

平成29年度 事業報告書

社会福祉法人 尾道市社会福祉協議会

目 次

1. 法人運営事業

- (1) 理事会、評議員会等 2
- (2) 役員・評議員・監事研修会 4
- (3) 福祉基金の運用 4
- (4) ボランティア基金の運用 5
- (5) 金山基金の運用 5
- (6) 社協会員の加入促進 6
- (7) 寄付金の受付 6

2. 地域福祉事業

- (1) 地区社協等地域組織強化事業 8
- (2) ふれあいサロン事業 18
- (3) 生活福祉資金貸付事業 24
- (4) 福祉サービス利用援助事業「かけはし」 24
- (5) 法人後見（成年後見）事業 25
- (6) 認知症高齢者見守り事業 25
- (7) 認知症サポーター養成事業 27
- (8) 認知症カフェ推進事業 32
- (9) 住民参加型ふれあいサービス事業 36
- (10) 介護器具等の貸し出し事業 36
- (11) 福祉総合相談事業 37
- (12) 生活困窮者自立支援事業 38
- (13) 生活支援体制整備事業 40
- (14) 福祉まつり・社会福祉大会等の開催 41
- (15) 広報啓発活動 43
- (16) 民生委員児童委員協議会との連携 43

3. 福祉人材養成事業

- (1) 福祉職場就労相談・情報提供 44
- (2) 地域人材確保推進体制整備事業 44
- (3) 大学、専門学校等社会福祉援助技術実習生等の受け入れ 45
- (4) 日本赤十字社講習会 45

4. 福祉教育推進事業

- (1) 児童・青少年を対象とした福祉教育 46

5. ボランティア活動推進事業

- (1) ボランティアセンターの運営 48
- (2) ボランティア養成事業 54

6. 高齢者福祉事業	
(1) 第43期尾道いきいき大学	58
(2) 敬老会	60
7. 障害者福祉事業	
(1) 障害者社会参加促進事業	63
(2) 障害者当事者団体への支援・協力	65
8. 児童福祉事業	
(1) 子育て支援ネットワークづくり	65
9. 母子・父子福祉事業	
(1) ひとり親家庭の就労支援講座事業	70
(2) 尾道市母子寡婦福祉連合会への協力	70
10. 尾道市総合福祉センター等の管理	
(1) 尾道市総合福祉センターの管理	70
(2) 向島愛あいセンターの管理	72
(3) 因島福祉会館の管理	72
11. 尾道市総合福祉センター事業	
(1) 障害者福祉センター事業	73
(2) 老人福祉センター事業	74
(3) 児童センター事業	76
(4) 母子・父子福祉センター事業	77
(5) 福祉センター事業「よりあい広場」	78
12. 共同募金事業	79
13. 地域包括支援センター事業	
(1) 総合相談・支援業務	80
(2) 介護プラン作成件数	80
(3) 介護予防普及啓発事業	80
(4) 地域活動	84
(5) 地域包括支援センター担当者会議	86
(6) 研修等	88
14. 介護保険事業	
(1) 居宅介護支援事業	91
(2) 訪問介護事業	96
(3) 訪問入浴介護事業	100
(4) 通所介護事業	101
15. 障害福祉サービス事業	
(1) 障害者訪問介護事業	105

(2) 障害者訪問入浴介護事業	105
(3) 障害者通所介護事業	106

平成29年度 事業報告

我が国は、少子化、高齢化による人口減少、労働力人口の減少、加えて地方は過疎化という大きな課題に直面しています。また、地域住民が抱える生活課題も多様化、複雑化しており、公共サービスだけで解決することが困難な中、地域で暮らす全ての人がいきいきと幸せな生活を送るためには、住民同士の支え合いやセーフティーネット機能の強化が重要になっています。

本会では、地域の間人関係を大切にしながら、住み慣れた地域で安心して生活できることを願い、社会福祉協議会の役割を認識し、生活支援体制整備事業、小地域ネットワーク事業、生活困窮者自立支援事業、ボランティア養成事業、ふれあいサロン事業、認知症の人にやさしいまちづくり事業、子育て支援事業などを重点事業として実施しました。

生活支援体制整備事業は平成29年度から始まった新たな地域支援事業に向けて、西部・南部（因島）地域包括支援センター圏域に加えて中央・北部・南部（生口島）地域包括支援センターの各圏域において、地域との連携を図りました。

小地域ネットワーク事業は、地区社協や町内会の6地区において生活課題の把握や支援の方法など、地域の実情にあった支え合いの街づくりに取り組みました。

生活困窮者自立支援事業（くらしサポートセンター尾道）は、複合した生活課題を抱える生活困窮者の早期発見を図り、生活困窮者が自立した生活を行えるよう必要な支援を実施致しました。新規相談受付件数は236件、内23件のプラン作成を行い、関係機関と連携して総合的なサポートを実施しました。

ボランティア養成事業は、生活支援等のボランティアを育成するために各種のボランティア養成講座を開催し、更なる地域ボランティアの育成を図りました。

ふれあいサロン事業は、175ヶ所で開催され、その内常設型（週1回以上開催）サロンも13ヶ所で開催されました。

子育て支援ネットワークづくりの推進は、サロンや交流会を通して子育て中の親子の支援を行いました。

認知症の人にやさしいまちづくり事業は、認知症の方や家族を支援するため支援員を派遣するとともに、地域で認知症の理解を深めるため、認知症サポーター養成事業等に取り組みました。

そのほか、福祉サービス利用援助事業（かけはし）は、64人の方に、法人後見事業は、5人の方の後見人として支援を行いました。広島県社会福祉協議会が実施する地域支援事業戦略会議研修にも参加し、他市の状況把握と職員の資質向上を図りました。

介護保険・自立支援事業は、人材の確保が厳しい状況での運営となりましたが、採算の確保に努めました。

1 法人運営事業

(1) 理事会、評議員会等の開催

理事会、評議員等を開催し、適正な運営に努めた。

① 理事会の開催

開催日	主な議題
第1回 5月8日(月) 出席者14名	議案第1号 副会長の互選について 議案第2号 評議員選任・解任委員会委員の選任について
第2回 6月12日(月) 出席者12名	議案第3号 平成28年度事業報告の承認について 議案第4号 平成28年度一般会計決算の承認について 議案第5号 平成29年度一般会計補正予算(第1号)について 議案第6号 新役員候補者の承認について 議案第7号 評議員の推薦について 議案第8号 評議員選任・解任委員会の招集について 議案第9号 定時評議員会の招集について 議案第10号 職員就業規程の一部改正について
第3回 6月29日(木) 出席者14名	議案第11号 任期満了に伴う会長の選任について 議案第12号 任期満了に伴う副会長の選任について 協議事項 各委員会委員について
第4回 9月13日(水) 出席者14名	議案第13号 平成29年度一般会計補正予算(第2号)について 議案第14号 評議員の推薦について 議案第15号 評議員選任・解任委員会の招集について 議案第16号 評議員会の招集について
第5回 9月26日(火) 出席者16名	協議事項 (1) 第46回おのみち福祉まつりにについて (2) 平成29年度尾道市社会福祉大会について ※評議員会と合同会議
第6回 11月27日(月) 出席者13名	議案第17号 平成29年度一般会計補正予算(第3号)について 議案第18号 事務局規程の一部改正について 議案第19号 経理規程の一部改正について 議案第20号 育児・介護休業規程の一部改正について 議案第21号 介護事業所運営規程の一部改正について 議案第22号 評議員会の招集について

第7回 3月16日(金) 出席者13名	議案第23号 平成29年度補正予算(第4号)について 議案第24号 平成30年度事業計画について 議案第25号 平成30年度一般会計収支予算について 議案第26号 定款の一部改正について 議案第27号 介護事業所運営規程について 議案第28号 職員の再雇用に関する細則について 議案第29号 嘱託職員の雇用に関する細則について 議案第30号 評議員会の招集について
-------------------------------	---

② 評議員会の開催

開催日	主な議題
第1回 6月29日(木) 出席者26名	議案第1号 平成28年度事業報告の承認について 議案第2号 平成28年度一般会計決算報告の承認について 議案第3号 平成29年度一般会計補正予算(第1号)について 議案第4号 理事の任期満了に伴う選任について 議案第5号 監事の任期満了に伴う選任について
第2回 9月26日(火) 出席者31名	協議事項 (1) 第46回おのみち福祉まつりにについて (2) 平成29年度尾道市社会福祉大会について ※理事会と合同会議
第2回 9月26日(火) 出席者31名	議案第6号 平成29年度一般会計補正予算(第2号)について
第3回 12月8日(金) 出席者19名	議案第7号 平成29年度一般会計補正予算(第3号)について
第4回 3月26日(月) 出席者19名	議案第8号 平成29年度一般会計補正予算(第4号)について 議案第9号 平成30年度事業計画について 議案第10号 平成30年度一般会計収支予算について

③ 監事会

開催日	主な議題
5月29日(月) 出席者3名	(1) 平成28年度事業監査について (2) 平成28年度一般会計監査について

④ 表彰審査委員会

開催日	主な議題
10月4日(水) 出席者7名	平成29年度社会福祉活動功労者及び介護者表彰について 市社協会長表彰として、社会福祉協議会関係者 17名、民生委員児童委員 1名、社会福祉施設・団体関係者 9名、ボランティア 20名、介護者 3名を決定した。

(2) 役員・評議員・監事研修会

福祉活動の推進に役立てるため、研修会へ参加した。

期 日	内 容
8月10日(木)	<p>第64回「広島県社会福祉夏季大学」</p> <p>地域づくりには、専門家が先導し、トップダウン方式で全てを決めていくのではなく、地域住民が主体となり提案や活動を行うことが、より良い地域をつくることに繋がっていき、「しまのわプロジェクト」、「さとやま未来博」などの事例を通じて、福祉分野に限らない様々な活動者と共同し、住民とともに作り上げる地域づくりについて研修した。</p> <p>① 講義1 「より人間的で包括的なケアと地域づくり」 講師 未来をつくる kaigo カフェ 代表 高橋比左子氏</p> <p>② 講義2 「住み慣れた場所で最後まで支える医療と地域づくり」 講師 南日本ヘルスリサーチラボ 代表/医師 森田洋之氏</p> <p>③ 講義3 「人と人をつなぐコミュニティデザインと地域づくり」 講師 (株)studio-L 代表取締役/コミュニティデザイナー 山崎亮氏 (場所 中国新聞ビル、出席者 20名)</p>

(3) 福祉基金の運用

福祉基金の利息を法人運営費として有効に活用した。

(単位 円)

区 分	平成29年度	平成28年度	平成27年度
① 積立状況	155,388,673	155,388,673	155,388,673

② 利息収入	1,530,847	1,533,675	1,533,750
③ 国債等売却益	0	0	0
④ 使途 法人運営事業	1,530,847	1,533,675	1,533,750

(4) ボランティア基金の運用

ボランティア基金の利息を福祉大会事業、子育て支援事業、ボランティア養成事業などへ有効に活用し事業の充実を図った。

(単位 円)

区 分	平成 29 年度	平成 28 年度	平成 27 年度
① 積立状況	352,276,008	352,276,008	352,276,008
② 利息収入	4,354,306	4,548,971	4,417,317
③ 国債等売却益	0	803,547	0
④ 使途の内訳 (合計)	4,354,306	5,352,518	4,417,317
ア 認知症高齢者見守り事業	0	0	71,000
イ 認知症サポーター養成事業	0	0	99,000
ウ ふれあいサービス事業	278,376	420,000	103,000
エ 福祉総合相談事業	10,000	10,000	50,000
オ 福祉大会事業	700,000	700,000	700,000
カ 福祉まつり事業	170,000	170,000	100,000
キ 福祉教育事業	31,000	121,000	70,000
ク ボランティア養成事業	2,096,930	3,258,518	2,394,317
ケ 子育て支援事業	568,000	420,000	830,000
コ 生活支援体制整備事業	500,000	250,000	0

(5) 金山基金の運用

金山基金の利息を平成 29 年度地域福祉事業で有効に活用します。

(単位 円)

区 分	平成 29 年度	平成 28 年度	平成 27 年度
② 積立状況	175,199,635	185,199,635	195,199,635
② 利息収入	1,150,150	1,385,794	1,539,354
③ 前期繰越金	1,697,093	1,294,430	580,133
④ 使途の内訳 (合計)	2,847,243	2,680,224	2,119,487
ア 地域グループ支援事業	0	0	40,320
イ 生活福祉資金事業	0	0	1,011
ウ 認知症高齢者見守り事業	98,000	263,000	315,186

エ	認知症サポーター養成事業	61,000	61,000	41,578
オ	認知症カフェ事業	34,100	0	0
カ	ふれあいサービス事業	0	24,461	24,154
キ	福祉総合相談事業	81,974	66,126	59,560
ク	ブックスタート事業	33,307	0	343,248
ケ	ボランティア養成事業	0	95,000	0
コ	子育て支援事業	206,078	223,537	0
サ	生活支援体制整備事業	200,000	250,007	0
シ	法人運営事業	435,691	0	0
ス	次期繰越金	1,697,093	1,697,093	1,294,430

(6) 社協会員の加入促進

世帯会員、団体会員、賛助会員の加入をお願いし、市社協への理解に努め協力を得た。

区 分	旧 尾 道		御 調		向 島	
	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)
世帯会費	27,661	4,149,450	2,114	317,100	5,238	785,750
団体会費	35	105,000	9	27,000	10	42,000
賛助会費 (事業所)	127	581,000	30	106,000	35	140,000
(個人)	218	362,000	3	13,000	3	9,000
合 計		5,197,450		463,100		976,750

区 分	因 島		瀬 戸 田		合 計	
	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)
世帯会費	8,554	1,283,100	3,565	534,750	47,132	7,070,150
団体会費	11	33,000	4	12,000	69	219,000
賛助会費 (事業所)	49	178,000	33	124,000	274	1,129,000
(個人)	3	14,000	3	9,000	230	407,000
合 計		1,508,100		679,750		8,825,150

(7) 寄付金の受付

福祉活動の財源として、市民の皆様の協力を得ることができた。

① 受付状況

区 分	旧 尾 道		御 調		向 島	
	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)
市社協指定分	177	4,257,034	37	718,000	54	959,798
地区社協指定分	123	3,907,000	23	475,000	121	2,966,557
合 計	300	8,164,034	60	1,193,000	175	3,926,355

(内訳)						
香典返し	248	6,225,000	58	1,113,000	168	3,868,000
一般	30	1,341,174	2	80,000	5	51,235
物品寄付	22	597,860	0	0	2	7,120

区 分	因 島		瀬 戸 田		合 計	
	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)
市社協指定分	3	270,000	25	788,500	296	6,993,332
地区社協指定分	29	290,000	1	30,000	297	7,668,557
合 計	32	560,000	26	818,500	593	14,661,889
(内 訳)						
香典返し	31	330,000	23	650,000	528	12,186,000
一般	1	230,000	2	65,000	40	1,767,409
物品寄付	0	0	1	103,500	25	708,480

②寄付金管理運営委員会の開催

開催日	議 題
第1回 12月20日 (水)	報告事項 (1) 平成28年度寄付金の取扱状況について (2) 平成28年度寄付金の使途について (3) 平成29年度寄付金の取扱状況について (4) 平成29年度寄付金の使途について 協議事項 (1) 平成30年度寄付金の使途について (出席者 9名)

2. 地域福祉事業

(1) 地区社協等地域組織強化事業

① 小地域ネットワーク事業

地区社協を基盤に住民の支え合い・助け合い活動の推進を目的に、平成 29 年度は小地域ネットワーク推進事業(モデル事業)として 3 地区社協を新たに指定した。そして、2 年目を迎えた 3 地区社協(継続)合わせた 6 地区社協が小地域ネットワーク推進事業を展開した。助成は 1 地区社協 50,000 円、指定期間は 2 年間とした。

ア 小地域ネットワーク推進事業モデル指定で取り組んだ地区社協

(ア) 新規の地区社協

旧尾道地域：吉和地区

向島地域：兼吉地区

御調地域：綾目地区

(イ) 継続中の地区社協

旧尾道地域：筒湯地区

向島地域：西富浜地区

因島地域：中庄地区 [光水区・丸池区]

イ 主な事業

(ア) 新規の地区社協

a 視察研修

b 地区社協会議・準備会議

c ネットワークマップづくり「絆」・「絆」安心カードの作成

d おのみち見守り訓練 in 兼吉

e ねこの手手帳兼吉版の作成

(イ) 継続中の地区社協

a アンケート調査・集約

b 見守り活動のためのマップづくり

c 自治会、高齢者アンケート

d 男性料理教室

e 自主消防団による防災活動

f 町内会隣保班による調査

ウ 取り組みの経過（視察・研修会等の開催概要について）

(ア) 6 地区社協合同視察研修

視察日時	視察場所	視察内容
7月28日(金) 10:30~11:30	いきいきサロン 三美園	三美園団地自治会の高齢者見守り体制の取り組みについて 参加者 22名
7月28日(金) 13:30~14:30	江奥コミュニティ センター	江奥地区社協の小地域支え合いネットワーク活動について 参加者 22名

(イ) 地区社協での研修等

《吉和地区社協》

[準備会議]

日 時	場 所	内 容
4月28日(金) 13:30～15:00	吉和公民館	ふれあいサロンの立ち上げについて 参加者 20名
2月4日(日) 19:00～20:00	吉和公民館	ふれあいサロン開設について 参加者 10名
3月7日(水) 19:00～20:00	吉和公民館	ふれあいサロン開設について 参加者 10名

《兼吉地区社協》

[取り組んだ事業]

日 時	場 所	内 容
11月15日(水) 13:30～17:00	①エブリィ周 辺～後藤鉦泉 所 ②戸田薬局～ 尾道渡船 ③広島銀行向 島支店	おのみち見守り訓練(徘徊模擬訓練)2017 ～地域で見守り、声かけ運動～ 地域ぐるみで認知症の方や家族を見守り、声かけ体験 を行った。また、広島銀行向島支店において、窓口と ATM対応について、定員による声かけの体験を 行った。体験後、兼吉地域の方々と地域包括支援セン ター職員等で意見交換をした。 参加者 48名
1月17日(水) 1月24日(水) 2月7日(水)	やすらぎ荘	ねこのて手帳編集委員会立ち上げ 原稿内容の協議 デザイン・レイアウト、ねこのて手帳発刊

《綾目地区社協》

日 時	場 所	内 容
5月23日(火) 19:00～20:30	綾目公民館	小地域ネットワークの基本的な説明 推進事業の具体的な取り組みについて 参加者 13名
1月19日(金) 19:30～21:10	綾目公民館	第2回小地域ネットワーク推進事業会議 参加者 12名
3月16日(金) 19:30～21:00	綾目公民館	本年度の反省と次年度の計画 参加者 15名

《中庄地区社協》

日 時	場 所	内 容
5月31日(水) 13:30～15:00	中庄公民館	小地域ネットワーク推進事業会議 参加者 9名
6月21日(水)	中庄公民館	小地域ネットワーク推進事業関係者会議

14:00～15:30		参加者 5名
7月3日(月) 13:30～15:15	中庄公民館	小地域ネットワーク推進事業各関係団体への説明会 組織づくりについて 参加者 19名
7月28日(金) 10:00～14:30	① 三美園団地 自治会 ② 江奥地区社 協	小地域ネットワークづくり推進事業視察研修 ① 三美園団地自治会：いきいきサロン三美園 ② 江奥地区社会福祉協議会：江奥コミュニティーセ ンター 参加者 3名
10月12日(木) 19:00～20:45	光水区屯所	第1回 安心して生活しやすい地域(光水区)づくり をめざして 見守り活動の実施に向けて 参加者 11名
11月8日(水) 19:00～20:30	光水区屯所	第2回 安心して生活しやすい地域(光水区)づくり をめざして 見守り活動の実施に向けて 参加者 10名
12月5日(火) 19:00～21:00	光水区屯所	第3回 安心して生活しやすい地域(光水区)づくり をめざして 見守り活動の実施に向けて 参加者 11名
12月11日(月) 19:00～20:00	丸池集会所	小地域ネットワーク推進事業に向けた会議 5年先、10年先を見据えた取り組みについて説明 参加者 22名
1月16日(火) 19:00～20:45	光水区屯所	第4回 安心して生活しやすい地域(光水区)づくり をめざして 見守り活動の実施に向けて 参加者 10名
2月23日(金) 19:00～20:30	光水区屯所	第5回 安心して生活しやすい地域(光水区)づくり をめざして 見守り活動の実施に向けて 参加者 11名
3月7日(水) 13:30～15:30	総合福祉セン ター	小地域支え合いづくり実践報告&研修会 光水区・丸池区事例発表 参加者 5名
3月14日(水) 19:00～20:30	光水区屯所	第6回 安心して生活しやすい地域(光水区)づくり をめざして 見守り活動の実施に向けて 参加者 12名

(ウ) 全地区社協並びに市民対象の研修会

継続中の地区社協による小地域支え合いづくり実践報告並びに研修会を行った。

《筒湯地区社協・中庄地区社協[丸池区・光水区]の報告》

3月7日(水) 13:30～15:30	○実践報告 『筒湯地区社協の見守り活動』 ～知る・知らせる・つなぐためのまちづくり～
------------------------	--

場所：総合福祉センター	筒湯地区社協 副会長 三原 孝さん 『高齢者見守り活動の取り組み』 ～丸池区・光水区の支え合いづくり～
	中庄地区社協 会長 井川 等さん 民生委員児童委員 会長 渡辺 勝二さん ○実践報告の総評及び小地域ネットワーク研修 『変わる地域福祉』～平成30年度からの変化について～ 講師：福山平成大学福祉学科 准教授 伊藤 泰三さん

[成果]

- ・ モデル指定による小地域ネットワーク事業が、地区社協単位または町内会単位で、地域の見守られる関係づくりの必要性の意識が高まり、地域での支援体制の基盤ができた。
- ・ アンケート調査を行い、課題や要望を把握することができた。また、見守りマップづくりを作成し、災害時への対策も確認できた。
- ・ モデル指定2年目となる中庄地区では、具体的な見守り活動の取り組みとして、丸池区と光水区の2地区を選定しモデル的に進めてきた。

[課題]

- ・ 小地域ネットワーク推進事業のモデル指定後に向けて、地域のふれあいサロン活動と見守りを具体化し、ネットワークの組織づくりに向け、支援体制を図っていく。
- ・ モデル指定終了後、小地域ネットワーク事業を継続していくための助成体制の推進を図る。
- ・ 見守り活動をする側もされる側も負担感がないように配慮し、モデル指定終了後も、地域性を活かした取組みを進めていく必要がある。モデル地域の取組みを他の地域へ広がるような仕組みが必要だと思われる。

② 生活・介護支援サポーター養成及びスキルアップ事業

高齢者の自立支援及び弱者対策のため、講義と実技を通して、福祉や介護に関する知識や技術を持った生活全般から介護に至るボランティア活動をする担い手の養成を目的として、3地区社協で4講座の新規サポーター養成講座を開催した。スキルアップ講座を各地域包括支援センターと協働で開催した。各講座時にグループ討議の時間を設け、地域の課題や生活支援について意見を出し合い、普段からの地域や人のつながりの大切さを確認した。

ア 新規サポーター養成講座

《久保地区社協》サポーター26名登録（受講者52名）

会場：いきいきサロン防地

開催日時	内 容
7月6日（木） 13:30～16:00	「健康寿命の伸ばし方」 講師：公立みつぎ総合病院 副院長 沖田 光昭先生 尾道市地域包括支援センター

7月27日(木) 13:30～16:00	「認知症かな？と思ったら」 講師：尾道市キャラバン・メイト連絡会 松山 慎太郎さん
8月17日(木) 13:30～16:00	「ここで暮らす！」～いまさら地域？今こそ地域！？～ 講師：庄原市地域包括支援課 生活支援コーディネーター 上田 正之さん
9月6日(木) 13:30～16:00	グループワーク テーマ：「困りごと解決の地域力」

《大和地区社協》サポーター25名登録（受講者47名）

会場：大和公民館

開催日時	内 容
7月8日(土) 9:30～12:00	「健康寿命の伸ばし方」 講師：公立みつぎ総合病院 副院長 沖田 光昭先生 尾道市北部地域包括支援センター
8月5日(土) 9:30～12:00	「認知症かな？と思ったら」 講師：尾道市キャラバン・メイト連絡会 河原 順子さん
9月2日(土) 9:30～12:00	「ここで暮らす！実用編」～できるだけ最後までここで暮らす ために、自分でできること、お互いが支え合うこと～ 講師：庄原市地域包括支援課 生活支援コーディネーター 上田 正之さん
9月30日(土) 9:30～12:00	グループワーク テーマ：「困りごと解決の地域力」

《三成地区社協》サポーター11名登録（受講者34名）

会場：才原なごみ館

開催日時	内 容
9月28日(木) 13:30～16:00	「健康寿命の伸ばし方」 講師：公立みつぎ総合病院 副院長 沖田 光昭先生 尾道市北部地域包括支援センター
10月19日(木) 13:30～16:00	「認知症かな？と思ったら」 講師：尾道市キャラバン・メイト連絡会 川原 将二さん
11月30日(木) 13:30～16:00	「ここで暮らす！」～いまさら地域？今こそ地域！？～ 講師：庄原市地域包括支援課 生活支援コーディネーター 上田 正之さん
12月14日(木) 13:30～16:00	グループワーク テーマ：「困りごと解決の地域力」

イ スキルアップ講座

《中富浜地区社協》 会場：中富コミュニティーセンター

開催日時	内 容
8月30日(水)	「私もみんなも安心して暮らせる中富浜」

14:00～16:30 受講者：40名	～声掛け あいさつから新たな地域づくりがはじまる～ 講師：庄原市地域包括支援課 生活支援コーディネーター 上田 正之さん
10月 4日(水) 13:30～16:00 受講者：46名	グループワーク テーマ：「あなたが、ご近所さんで良かった」 ～実践から学ぶ 地域づくり～

[成果]

人口構造の変化により起こる、さまざまな福祉課題とどう向き合うかについて学び、住み慣れた地域で過ごすための対策について話し合いを行った。

その中から、ご近所の方を気かけたり、声をかけ合ったりすることで、どのような生活をされているか、困りごとがないかについて知り合い、助け合える地域になるとの声上がり、困りごとを相談できる居場所づくりを行うことができた。

また、介護保険制度の改正について正しく理解することができ、地域の5年後10年先を見据えた取り組みを行う体制づくりを行うきっかけとなった。

③ 地区社協会長会議の開催

ア 旧尾道地域

開催日	内容
7月6日(木)	・敬老会の事務手続き等について
11月6日(月)	・敬老会の反省等について

イ 御調地域

開催日	内容
5月15日(月)	・新地区社協会長等の紹介 ・地域福祉活動の取り組みについて
7月11日(火)	・敬老会の事務手続き等について
10月31日(火)	・敬老会の反省等について

ウ 向島地域

開催日	内容
5月24日(水)	・平成29年度社協会費について ・地域福祉活動について ・寄付金の取り扱いについて
7月14日(金)	・敬老会の事務手続き等について
10月12日(木)	・平成29年度共同募金について ・敬老会の反省 ・小地域ネットワーク推進事業の取り組みについて

エ 因島地域

開催日	内容
-----	----

4月28日（金）	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度業務体制について ・5月行事予定について ・平成28年度熊本地震義援金について ・理事・評議員会の任期について ・報酬等振込申出書の提出について ・その他（意見交換）
5月24日（水）	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度事業計画（因島支所）について ・平成29年度世帯会費納入の協力依頼について ・敬老会打合せ会の日程について ・6月の行事予定について ・理事会・評議員会等の開催日程 ・その他（意見交換）
7月12日（水）	<ul style="list-style-type: none"> ・尾道市社協の新会長・副会長について ・第64回広島県社会福祉夏期大学について ・平成29年度県社協会長表彰・市社協会長表彰候補者の推薦について ・7・8月以降の行事予定について ・その他（意見交換）
8月25日（金）	<ul style="list-style-type: none"> ・敬老会の実施計画について ・9月の行事予定について ・理事・評議員会等の開催日程 ・その他（意見交換）
9月27日（水）	<ul style="list-style-type: none"> ・敬老会実施報告について ・共同募金運動について ・10月以降の行事予定について ・理事会・評議員会等の開催日程 ・その他（意見交換）
10月24日（火）	<ul style="list-style-type: none"> ・共同募金（街頭募金）実施について ・11月以降の行事予定について ・理事会・評議員会等の開催日程 ・その他（意見交換）
11月22日（水）	<ul style="list-style-type: none"> ・共同募金の活動日程 ・12月の行事予定について ・理事会・評議員会等の開催日程 ・その他（意見交換）
12月25日（月）	<ul style="list-style-type: none"> ・共同募金実施状況について ・平成29年度地区社協自主事業に対する助成金交付のための調査書について ・1月行事予定について ・その他（意見交換）
1月26日（金）	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度地区社協自主事業に対する助成金交付のための調査書について ・街頭募金活動について ・尾道市因島総合福祉保健センターについて ・2月行事予定について ・理事会・評議員会等の開催について ・その他（意見交換）

2月19日（月）	<ul style="list-style-type: none"> ・b&gの設置について ・因島総合福祉保健センターへの事務所移転について ・共同募金について ・3月行事予定について ・理事会・評議員会等の開催予定 ・その他（意見交換）
3月19日（月）	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度ボランティア活動（行事用）保険の加入について ・平成30年度の主な事業について ・3・4月行事予定について ・その他（意見交換）

オ 瀬戸田地域

開催日	内 容
6月2日（金）	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度世帯会費・戸別共同募金への協力について ・地区社協平成28年度事業報告書・決算書及び平成29年度事業計画書・予算書の提出について ・各種社協事業関係の説明 ・地区社協指定事業について ・生活支援体制整備事業の受託について
7月10日（月）	<ul style="list-style-type: none"> ・敬老会事務手続きについて ・敬老会委託契約書他について ・看取り講演会について
9月22日（火）	<ul style="list-style-type: none"> ・敬老会の事業完了届について ・第46回おのみち福祉まつりについて ・平成29年度尾道市社会福祉大会について ・平成29年度共同募金地域福祉推進特別事業配分金の申請について ・共同募金について ・その他 日赤幼児安全法講習会について 第4回看取り講演会について
3月23日（金）	<ul style="list-style-type: none"> ・共同募金の実績、配分状況の報告について ・平成30年度ふれあいいきいきサロン日程について ・ボランティア活動保険・行事保険について ・その他 子育てサロン バンビについて 高根地区買い物支援の取り組みについて

④ 地域活動研修会

ア 向島地区まちづくり花街道整備事業

花ボランティア「ほほえみ」の協力により、「花いっぱい！笑顔いっぱい！」運動を展開した。6月と11月に花を植え、年間を通じて草取りや水やりを行った。

イ 因島地区地域活動講座

「エンディングノートの活用について」講演会の開催

因島地域では、地域包括支援センターと尾道くらしサポーターセンターと共催し、エンディングノートの活用について講演会を行った。ご近所同士のつながりの希薄化、核家族化による独居、高齢者世帯の増加に伴い、いざという時の備え（自助力、互助力を高める）

や生活を見直す機会と自分らしく生活するという権利擁護の視点を伝える講座として開催した。

開催日	内 容	参加者
2月20日(火) 13:30~15:00	エンディングノートの活用について 講師：株式会社ライフアンドマネークリニック 代表取締役社長 高橋佳良子氏	43名

ウ 瀬戸田地区地域活動講座

(ア) 寄り添いサポーター養成講座（看取り講演会）の開催

共同募金配分金を財源に、生口島地域ケア連絡協議会・南部地域包括支援センターと共催し、寄り添いサポーター養成講座（看取り講演会）と題し4回シリーズの講演会を開催した。高齢化率が40%を超える瀬戸田地区では、誰もが迎える最期の時期まで可能な限り住み慣れた地域で安心して人生の終焉を迎えることが出来るよう、医師・看護師を講師として、看取りの現状・心理・準備・対応についての講座を開催した。毎回50名以上の参加者があり寄り添いサポーターとして5名が活動につながっている。地域住民の看取りへの関心の高さが伺えたことで、今後も瀬戸田地区の各団体と協力し、寄り添いサポーターの育成と、住民のニーズに添った講演会等の開催を検討していきたい。

開催日	内 容	参加者
7月12日(水)	教えて先生！家で最期って大丈夫？ 講師 尾道市立市民病院附属瀬戸田診療所 医師 大西 毅 先生 看護師 瀧本 洋子さん	65名
8月23日(水)	教えて先生！人は最期どうなるの？ 講師 尾道市立市民病院附属瀬戸田診療所 医師 小林 愛沙 先生 看護師 瀧本 洋子さん	61名
9月12日(火)	教えて看護師さん！こころの不安 講師 YMCA 訪問看護ステーション・ピース がん看護専門看護師 瀧本 千春さん	55名
10月16日(月)	教えて看護師さん！看護の方法 講師 尾道市立市民病院附属瀬戸田診療所 看護師 瀧本 洋子さん 看護師 笠間 祐里子さん	50名

(イ) その他の事業

陶芸教室	毎週金・土・日曜日	13:00~16:00
木工芸部会	毎週火曜日	9:00~17:00

エ 地域づくり講演会

地域福祉活動の推進を図るため、地域づくり講演会を開催した。

開催日	内 容	参加者
-----	-----	-----

5月13日(土)	地域づくり講演会 「どうする！？尾道」 ～あなたとともに、明日の尾道を考える～ 講師 NPO法人 ANT-Hiroshima 理事長 渡辺 朋子さん	64名
----------	--	-----

⑤ 社協型活動総合推進事業（小地域お茶の間づくり）

常設的なサロンの運営から、生活課題に気づき合い解決をしていくため、毎月第1火曜日に「にこにこ会」を開催し、困りごとを共有し地域住民で解決できる拠点づくりや拠点である「にこにこサロン」のPRを行った。

実施地域	御調地域[にこにこサロン]
事業内容	あんしんサポートリーダー研修への参加 地域の課題や個別課題の把握 お茶の間事業先進地への視察研修（呉市） サロンのない地域へ出前サロンを実施 にこにこ食堂の開催（簡単調理と交流昼食会） 公民館運営委員会への出席

⑥ 小地域ささえあいネット活動推進事業（瀬戸田高根地区買い物支援の取り組み）

これまでの社会的課題解決プロジェクト「特命チーム」の取り組みから、平成29年度は、県社協の小地域ささえあいネット活動推進事業へ移行し、瀬戸田高根地区買い物支援の仕組みづくりを進めた。今後、ますます高齢化が進んでいく中、少しでも住民の日常の困りごとを軽減し、安心して暮らせる地域づくりを進めるために、“住みやすい高根をつくる会”を発足し、現在、10名の会員で活動している。課題であった車両について、「サロン送迎型」（自家輸送）という形で、平成30年4月から第2日曜日に行くこととなった。

⑦ 地区社協事業（自主事業）の紹介

市内の64地区社協でそれぞれ自主事業の取り組みが行われた。住民全体を対象とした事業のほか、高齢者支援、子育て支援などにも積極的に取り組んだ。

- ・ 24地区で地区社協だより等を発行し、広報活動を行った。
- ・ 関係団体と協力して、43地区で福祉健康まつりや地域のイベント（夏まつり、スポーツ大会、盆おどり等）を開催し、地域の交流とふれあいを図った。また、全市的な大会やまつりなどにも参加した。
- ・ 38地区で、地区のひとり暮らしや寝たきりの高齢者を対象に、配食サービスや食事会、交流会や講演会などを行った。
- ・ 10地区で男性料理教室を開催し、生きがい対策に努めた。
- ・ 46地区で、子ども料理、クリスマス会、手芸教室、茶道教室、文庫貸出等、子育てに関する取り組みが行われた。
- ・ 40地区で防犯パトロール等を、年間を通じて実施した。
- ・ 15地区で防災訓練等、災害時の対策を行った。

(2) ふれあいサロン事業

ふれあいサロンは今年 175ヶ所で行った。サロンの立ち上げや開催にあたり、サロン支援員による支援や専門講師派遣の充実を行った。旧尾道地域 38,659 名、御調地域 4,858 名、向島地域 9,704 名、因島地域 13,988 名、瀬戸田地域 4,321 名、合計 71,530 名がふれあいサロンに参加した。

① 専門講師派遣事業

各サロンに対し、年 3 回の専門講師を派遣した。内訳は、音楽指導 117 回、折紙指導 13 回、歯科指導 4 回、栄養指導 11 回、絵手紙指導 25 回、創作指導 22 回、運動指導 117 回、お手玉指導 6 回、認知症サポーター養成講座 16 回、南京玉すだれ指導 9 回、ちんどん指導 25 回、メディカルアロマ指 16 回、バルーンアート指導 8 回の計 389 回である。これによりサロン活動の幅が広がり、趣味や交流のプログラムだけではなく、認知症予防・介護予防を促すことができた。また、シルバーリハビリ体操指導士がサロンへ出向き、体操指導を行ってくれた。

種 類	講 師 名
運動指導	吉田深雪さん、野田典子さん、田中悦子さん、嶋田萌菜さん、宮地敏恵さん、幡地玲子さん、冠 亜矢さん、猪山信江さん、杉原ともみさん
認知症サポーター養成講座	尾道市認知症キャラバンメイト連絡会
音楽指導	じゃんじんの会、福山ピアノプラザ指導員 村上清美さん、シルバー人材センター民謡同好会、 宮本孝子さん
歯科指導	吉原広枝さん
栄養指導	NB会
折紙指導	仁井谷孝一さん
創作指導	ほおずきの会
絵手紙指導	高畦八重子さん、因島あおかげの会
お手玉指導	お手玉フレンド
南京玉すだれ指導	お笑いの会
バルーンアート指導	杉原潔さん
メディカルアロマ指導	田中早苗さん
ちんどん指導	尾道お笑いちんどんクラブ

② サロンへの支援

ア 新規サロンの立ち上げ支援

因島中庄地区「サロン室陣」、因島重井地区「すこやかサロン」、尾道日比崎地区「モリಂಗ」、因島土生地区「土生健康サロン」の 4ヶ所が立ち上がった。

イ 郊外サロンの支援

バスなどを利用して郊外に出かけたサロンは 116 サロンであった。郊外サロンは気分も変わるため、参加者同士の交流やリフレッシュにもつながっている。

ウ 支援体制

支援員は年間に 95 回、各サロンに出向き、レクリエーション指導だけではなく、身近な情報なども発信した。旧尾道地区に偏らないように各地域のサロンを訪問し、ニーズに応じた支援を行った。

エ ふれあいサロン研修会

ふれあいサロン研修会を年通算 6 会場で行った。1 回目は 6 月 23 日に総合福祉センター、6 月 28 日に瀬戸田福祉保健センターで開催し、今年度の支援体制を説明した。5 名の方にふれあいサロンの事例発表をしていただいた。2 回目は 1 月に総合福祉センターで新規講師体験研修会を行った。3 回目は 2 月、3 月に 3 地域に分かれて今年度のまとめ、来年度の支援体制などについて説明するとともに、ニーズや課題などの把握をした。今回は、各会場でグループワークによる意見交換を行った。

[成果]

- ・ 地区社協の事業として、小さな単位でサロンを開催することにより、地域のつながりが強くなった。また、啓発効果により開催回数も少しずつ増加している。

[課題]

- ・ サロン参加者が定着化する一方で、新規参加者の増加が難しい。
- ・ サロンボランティアの後継者がなかなか育たない。

ふれあいサロンの開催状況一覧

〔旧尾道地域でのふれあいサロン開催状況〕

(名)

地区・町内会	サロン名	開催場所	実施団体名	開催回数	参加人数	
山波	全 域	いきいきサロン	山波公民館	山波地区社協	毎月1回	539
	今免北	ふれあいサロンピーチ	星の里 山波の家	山波地区社協	毎月1回	175
	東谷	ふれあいサロンきぼう	山田恵子さん宅	東谷町内会	毎月1回	131
新 高 山	あじさいの集い	いきいきサロン新高山	新高山地区福祉調整委員会	毎月1回	334	
	さくらんぼ	いきいきサロン新高山	新高山地区社協	毎月1回	463	
久保	全 域	さくら会	いきいきサロン久保・いきいきサロン防地	久保地区社協	毎月1回	453
	防 地	ひだまり防地	いきいきサロン防地	久保地区社協	毎月1回	215
	大 宮	フレンド大宮	いきいきサロン久保	大宮クラブ	毎月2回	756
	全 域	お茶の間サロン	いきいきサロン防地	久保地区社協	毎月1回	210
	旭ヶ丘・黄谷	旭ふれあいサロン	人権文化センター	旭ヶ丘・黄谷町内会	毎月1回	352
	旭ヶ丘	ひだまり旭ヶ丘	旭ヶ丘団地集会所	旭ヶ丘町内会	毎月1回	435
	全 域	みんなの家	みんなの家	みんなの家	毎週2回	656
筒 湯	筒湯ふれあいサロン	いきいきサロン筒湯	筒湯地区保健推進委員会	毎月1回	427	
	サロンひなたぼっこ	いきいきサロン筒湯	筒湯地区社協	毎月1回	372	
長 江	長 江	ながえの集い	長江公民館	長江地区社協	毎月1回	769
	長江中	南人子さんところ	南人子さんところ	長江中町内会	毎月1回	510
	和加礼・長江北	榎ヶ峰ふれあいサロン	いきいきサロン榎ヶ峰	和加礼・長江北町内会	毎月1回	328
		荒神堂サロン	荒神堂サロン	尾道市ボランティア連絡協議会	火曜日～金曜日	1,718
栗 原	向 峠	向峠なかよしサロン	いきいきサロン向峠	向峠なかよしサークル	毎月1回	534
	潮 見	さくらふれあいサロン	潮見会館	下組北町内会	毎月1回	159
	竹 屋	竹屋ほほえみサロン	竹屋会館	竹屋保健推進委員会・民生委員	毎月1回	253
	本通り第二	ふれあいサロンもみじ	いきいきサロン栗原	栗原本通第二町内会	毎月1回	212
	川 上	川上さくらんぼ会	川上公民館	川上保健推進委員・女性会	毎月1回	87
	向 山	いきいきサロンひまわり	向山クラブ	向山町内会	毎月1回	224
	門 田	門田ほほえみサロン	門田コミュニティセンター	門田町内会	毎月1回	366
	門 田	にこにこクラブ	門田コミュニティセンター	門田地区民生委員	毎月2回	699
	竜王台	おはなの竜王台	竜王台集会所	竜王台町内会	毎月1回	132
	久山田	久山田ふれあいサロン	久山田公民館	久山田町内会	毎月1回	597
	則 末	則末ふれあいサロン	栗原公民館	則末連合町内会	毎月1回	411
	本通り第三	ふれあいサロンわかば	いきいきサロン栗原	栗原本通り第三町内会	年間3回	37
栗原北	三美園団地	三美園団地ふれあいサロンひだまり	いきいきサロン三美園	三美園団地自治会	毎月1回	362
	竹屋団地	竹屋団地ふれあいサロン会	竹屋団地集会所	竹屋団地女性会	毎月1回	318
	大迫団地	大迫団地ふれあいサロン	栗北公民館	大迫団地町内会	毎月1回	237
	三美園住宅自治会	ふれあいサロン気楽	三美園団地住宅自治会集会所	三美園住宅自治会	毎月1回	199
	松 岡	松岡サロン	いきいきサロン栗原北	松岡町内会	毎月1回	100
	三成ヶ丘	ふれあいサロン三成ヶ丘	三成ヶ丘町内会集会所	三成ヶ丘町内会	毎月1回	283
	松岡団地	ふれあいサロン松岡団地	松岡団地集会所	松堂会	毎月2回	555
日比崎	天満・下組南・本通り第1	ふれあいサロンさくら	日比崎公民館	日比崎地区社協	年間6回	96
	三軒家南、北・若宮	ふれあいサロンぼたん	日比崎公民館	日比崎地区社協	年間6回	164
	吉浦、巖通、新浜東、西之華	ふれあいサロンクローバー	日比崎公民館	日比崎地区社協	年間6回	176
	全 域	松ぼっくり	松ぼっくり	松ぼっくり	週2回	868
		モリンガ	モリンガ	モリンガ	週3回	404
平 原	平原はつらつサロン	平原コミュニティセンター	平原町内会	毎月1回	386	
吉 全 域	ふれあいサロン吉和	吉和公民館	吉和地区社協	毎月1回	400	

和	新 浜	いきいきサロン新浜	いきいきサロン新浜	新浜町内会	毎月1回	123
	高 頭	高頭ふれあいサロン	高頭公民館	高頭町内会	毎月1回	182
三 成	全 域	ふれ愛サロンふじい川	才原なごみ館・大迫公民館・山方公民館ほか	三成地区社協	毎月1回	566
	才 原	健康づくりサロン才原	才原なごみ館	健康づくりサロン才原	毎週1回	2,366
	白 江	白江健康サロン	白江公民館	白江町内会	毎週1回	870
	下組・猪子迫	三成なかよしサロン	いきいきサロン三成	下組町内会・猪子迫町内会	毎月1回	298
木 頃	中 野	仲良しクラブ	いきいきサロン木頃	仲良しクラブ	毎週1回 ※農繁期は休	571
	本郷下組	あやめサロン	いきいきサロン藤井川	本郷下組町内会	毎月1回	118
木 ノ 西	上 中	上中ふれあいサロン	いきいきサロン木ノ庄西	上中町内会	毎月1回	183
	石 畦	石畦ふれあいサロン	石畦ふれあいクラブ	石畦町内会	毎月1回	207
	畑	畑ふれあいサロン	いきいきサロン畑	畑町内会	毎月1回	158
	木ノ庄東	木ノ庄東ふれあいサロン	木ノ庄東公民館	木ノ庄東地区社協	毎月1回	288
原 田	小 原	ふれあいサロン小原	いきいきサロン小原	原田地区社協	毎月1回	247
	梶山田	ふれあいサロン梶山田	J A原田支所	原田地区社協	毎月1回	196
高 須	全 域	鶴羽会	東部公民館	高須地区社協	毎月2回	216
		高須男性サロン	太田ふれあい館ほか	高須男性サロン	毎月1回	108
	太 田	太田ふれあいサロン	太田ふれあい館	太田町内会	毎月1回	371
	横 路	およねサロン	横路公民館	横路町内会	毎月1回	293
	横 浜	よこばサロン	横浜公民館	横浜町内会	毎月1回	298
	西 藤	西藤のつどい	福田ふれあい館	西藤地区社協	毎月1回	349
浦 崎	戸 崎	戸崎いきいき手城会	戸崎区クラブ	戸崎区	毎月1回	273
	上 組	ふれあいサロン上組	上組区クラブ	上組区	毎月1回	409
	下 組	サロン住吉	下組区クラブ	下組区	毎月1回	337
	灘	いきいきサロンなだ	灘区クラブ	灘区	毎月1回	375
	満 越	満越いきいきサロン	満越クラブ	満越区	毎月1回	228
	新 田	新田ふれあいサロン	新田区クラブ	新田区	毎月1回	236
	海 老	海月ふれあいサロン	海老公民館	海老区	毎月1回	221
高 尾	いきいきサロン高尾	高尾公民館	高尾区	毎月1回	269	
向 東	矢 立	ふれあいサロン矢立	矢立クラブ	矢立町内会	毎月1回	768
	彦ノ上一区	ふれあいサロン彦一	彦ノ上児童館	彦ノ上一区	毎月1回	310
	彦ノ上二区	ゆうゆうサロン彦二	彦ノ上児童館	彦ノ上二区	毎月1回	213
	彦ノ上三区	ふれあいサロン彦の上三区	彦ノ上児童館	彦ノ上三区	毎月1回	1,085
	肥 浜	ふれあい、イキイキ「サロン」ひばま	肥浜公民館	肥浜区	毎月1回	204
		ふれあいサロンスマイル	肥浜公民館	肥浜区	毎月1回	107
	谷 水	ふれあいサロン谷水	谷水公民館	谷水区	毎月1回	253
	堤	ふれあいサロン堤	堤区集会所	堤区	毎月1回	889
	森 金	ふれあいサロン森金	森金公民館	森金区	毎月1回	294
	寺 内	寺内ふれあいサロン	寺内公民館	寺内区	毎月1回	270
新 開	ふれあいサロン「しんがい」	新開公民館	新開区	毎月1回	627	
天女浜	ゆうゆう天女	天女浜公民館	天女浜区	毎月1回	330	
歌	ふれあいサロン歌	歌公民館	歌区	ほぼ毎日	4,840	
大 町	コミュニティ大町	大町公民館	大町区	毎月1回	265	
古江奥	古江奥ふれあいサロン	古江奥公民館	古江奥区	毎月1回	149	
才 越	才越ふれあいサロン	才越公民館	才越区	毎月1回	181	
古江浜	ふれあいサロンひといき	古江浜公民館	古江浜区	毎月1回	273	
百 島	「やすらぎのつどい」	いきいきサロン百島	百島地区社協	年間7回	442	

〔御調地域でのふれあいサロン開催状況〕

(名)

地区名	サロン名	開催場所	実施団体名	開催回数	参加人数
菅野	菅野地区ふれあいサロン	菅野公民館	菅野地区社協	年間6回	77
	仁野ハッピースマイル会	仁野福祉会館	仁野ハッピースマイル会	毎月1回	193
	大塔タンポポ	大塔集会所	大塔タンポポ	毎月1回	169
上川辺	上川辺地区ふれあいサロン	上川辺公民館	上川辺地区社協	概ね月1回	348
	ふれあいサロン三郎丸	三郎丸集会所	ふれあいサロン三郎丸	毎月1回	183
	大蔵ふれあいサロン睦会	大蔵集会所	上川辺地区社協	毎月1回	178
市	市地区ふれあいサロン	市公民館	市地区社協	概ね月1回	393
	平なごみ会	平集会所	なごみ会	概ね月1回	153
	すみれ会江国	江国公会堂	すみれ会	毎月1回	263
河内	河内地区ふれあいサロン	河内公民館	河内地区社協	年間6回	126
	大田ふれあいサロンひまわり	いきいきカサ大田	大田地区	毎月1回	229
今津野	きらく会	今津野公民館	今津野地区社協	概ね月1回	382
	サロンうぐいす	川西集会所ほか	今津野地区社協	毎月1回	264
綾目	綾目ふれあいサロン	綾目公民館	綾目地区社協	概ね月1回	321
	まんさく	上小山田集会所	上小山田振興区	毎月1回	113
大和	大和地区ふれあいサロン	大和公民館	大和地区社協	毎月1回	224
	下山田ふれあいサロン	下山田集会所	下山田振興区	毎月1回	112
全域	にこにこサロン	市公民館	にこにこサロン	毎週1回	1,110

〔向島地域でのふれあいサロン開催状況〕

(名)

地区名	サロン名	開催場所	実施団体名	開催回数	参加人数
兼吉	兼吉サロン	兼吉やすらぎ荘他	兼吉地区社協	毎月1回	417
江奥	文化サロン絵手紙	植條公民館	江奥地区社協	毎月1回	3,159
	文化サロン囲碁	柏原公民館	江奥地区社協	毎週2回	
	文化サロン書道	奥山公民館	江奥地区社協	毎月2回	
	干汐サロン	干汐公民館	江奥地区社協	H29年度休止	
	いきいき広場	江奥公民館	江奥地区社協	毎月1回	303
	紫竹会の集い	柏原公民館・奥山公民館・烏帽子公民館	江奥地区社協	概ね月1回	131
東富	東富浜3区いきいきサロン	東富浜3区コミュニティセンター	東富3区	年間7回	122
東富	にこやかふれあいサロン	東富浜公民館	東富浜1区、2区	年間6回	272
小歌島	さざなみ	小歌島公民館	小歌島地区社協	毎月1回	265
中富	ふれあいいきいきサロン「なかよし会」	中富コミュニティセンター	中富地区社協	毎月1回	633
	シルバーサロン	中富コミュニティセンター	中富長生会	毎月1回	329
西富浜	西富浜サロン	西富浜公民館	西富浜地区社協	毎月1回	405
田尻	田尻ボランティア	田尻公民館	田尻地区社協	毎月1回	98
土井	いきいきサロン	土井公民館	土井地区社協	毎月1回	161
宇立	宇立いきいきサロン	宇立公民館	宇立地区社協	毎月1回	284
	サロンなかよしこよし	宇立公民館	宇立地区社協	毎月1回	287
有道	有道いきいきサロン	有井公民館	有道地区社協	毎月1回	190
津部田	津部田地区ふれあいいきいきサロン	津部田コミュニティセンター	津部田地区社協	毎月1回	289
岩子島	めだかの学校	めだかの学校	めだかの学校	月火水金	2,109
立花	立花いきいきサロン	立花公民館	立花地区社協	毎月1回	176

〔因島地域でのふれあいサロン開催状況〕

(名)

地区	サロン名	開催場所	実施団体名	開催回数	参加人数
土 生	へんろ茶屋	へんろ茶屋	ボランティア楽生会	ほぼ毎日	5,981
	脳刺激さくら会	土生公民館	ボランティアさくら会	毎月1回	476
	語ろう会	安郷区民館	安郷区老人会	毎月1回	155
	塩東すみれ会	いきいきサロン土生南	塩東区女性会	毎月1回	194
	すずの会	郷区会館	すずの会	毎月1回	224
	ふれあいサロン・ニコニコ会	江の内区県営住宅集会所	ふれあいサロン・ニコニコ会	毎月1回	266
	土生健康サロン	土生公民館	土生健康サロン	毎月2回	173
田 熊	さわやかホーム	田熊公民館	田熊地区社協	毎月1回	401
	サロンすみれ会	田熊公民館	因島地区田熊愛育会	毎月1回	490
	ひよこ会	竹長区民会館	ボランティアひよこ会	毎月2回	369
	サロン絆	金山区民館	サロン絆	毎月1回	153
	サロンなごみ	西区区民館	サロンなごみ	毎月1回	254
三 庄	三庄サロン	三庄公民館	三庄女性の会愛育部	毎月1回	354
	サロン棕浦	いきいきサロン棕浦	三庄地区社協	毎月1回	236
	千守サロン	三庄町1区地藏堂	三庄地区社協	毎月1回	427
	8区愛互会サロン	三庄町8区区民会館	三庄町8区	毎月2回	199
	九区サロン	三庄町9区集会所	九区サロン	毎月1回	256
中 庄	ふれあいサロン「たんぼぼ」	中庄公民館	保健推進員	毎月1回	685
	ふれあいサロンあじさい	中庄町新開研修所	ふれあいサロンあじさい	偶数月	338
	西浦地区ポプラの会	因島西浦ふれあい館	西浦地区ポプラの会	毎月1回	89
	ふれあいサロンコスモス会	蘇功区民館	ふれあいサロンコスモス会	偶数月	218
	ふれあいサロン丸池	丸池集会所	ふれあいサロン丸池	奇数月	140
	サロン外浦	外浦町集会所	サロン外浦	偶数月	177
	サロン室陣	室陣集会所	サロン室陣	毎月1回	346
重 井	喜楽会	重井公民館	因島地区重井愛育会	毎月1回	235
	つどいの家	つどいの家	重井地区社協	毎月1回	222
	すこやかサロン	因島ふれあいセンター	すこやかサロン	毎月1回	205
大 浜	ラビット	大浜公民館	大浜地区社協	毎月1回	140
	大浜おしゃべり会	大浜公民館	大浜地区社協	毎月1回	190
東生口	東生口地区カモメ会	因島洲江ふれあい館	東生口カモメ会	毎月1回	105
	レディサロン	いきいきサロン東生口	東生口地区保健推進員	毎月1回	141
	ドリームサロン	いきいきサロン東生口	ドリームの会	毎月1回	158

〔瀬戸田地域でのふれあいサロン開催状況〕

(名)

地区	サロン名	開催場所	実施団体名	開催回数	参加人数
名 荷	名荷 桃の会	名荷公民館	名荷地区	毎月1回	290
林	いきいきサロン	林公民館	林輪会	毎月1回	290
中 野	つくし会	中野集会所	中野地区	毎月1回	229
鹿田原	鹿田原ふれあいサロン	鹿田原集会所	鹿田原地区	毎月1回	139
沢	沢ふれあいサロン	沢公民館	沢地区	毎月1回	182
瀬戸田	微助っ人	瀬戸田光照苑	微助っ人会	毎月1回	292
高 根	高根ふれあいサロン	高根潮香園	高根地区	毎月1回	301
福 田	港福いきいきサロン	福田たちばな荘	福田地区	毎月1回	259
垂 水	なでしこ会	垂水垂幸園	垂水地区	毎月1回	251
田高根	ふれあいなぎさサロン	田高根なぎさ園	田高根地区	毎月1回	306
荻	荻 福々会	荻南風園	荻地区	毎月1回	221
宮 原	ほのぼの会	宮原開発センター	宮原地区	毎月1回	171
御 寺	レインボー	御寺母子センター	御寺地区	毎月1回	171

(3) 生活福祉資金貸付事業

広島県社会福祉協議会との連携により、低所得者、高齢者、障害者等の自立を目的として、必要な相談支援および生活福祉資金の申請を受け付けた。また、複合的な課題を抱え、貸付のみでは解決に至らない相談者に対しては、生活困窮者自立支援事業を行う「くらしサポートセンター尾道」と連携し、相談者により適切な支援を提供することに努めた。

相談件数	46 件
貸付件数	7 件

(4) 福祉サービス利用援助事業「かけはし」

障害などによって判断能力が不十分な方に対して、福祉サービス利用手続きの援助や代行、日常的な金銭管理の援助、通帳の預かり等の支援をした。関係機関にもこの事業が周知され、役割の重要性が期待されてきている。

専門員、生活支援員のスキルアップを図るため、生活支援員養成研修へ参加した。また権利擁護の推進に取り組み、成年後見制度の研修に積極的に参加し理解を深めた。今後も複雑な課題を抱えた相談や世帯支援の必要性も考えられるため、一人ひとりにあった支援を迅速に提供し、関係機関との情報交換や支所との連携を深め、契約締結審査会等も有効に活用して相談機能を強化していきたい。

① 相談・支援状況

問い合わせ・契約者対応件数・・・9,076 件			
契約終了者	新規契約者	利用者（内生活保護）	生活支援員
18 名	13 名	64 名（18 名）	31 名
利用者内訳	認知症 15 名、知的障害 29 名、精神障害 14 名、その他 6 名 旧尾道地域 38 名、向島地域 6 名、御調地域 8 名、因島地域 11 名、瀬戸田地域 1 名		

② 研修会等

権利擁護講演会 会場：福山市ものづくり交流館

開催日	内 容	参加者
12 月 7 日（木）	～「いつまでも自分らしく」を支えるためにできること～ 講師 広島大学大学院社会科学部研究科 教授 横藤田 誠	10 名

かけはし生活支援員養成研修 会場：福山市ものづくり交流館

開催日	内 容	参加者
【実践編】 12 月 14 日（木）	「支援対象者の理解について」 講師 広島第一病院 院長 松岡 龍雄	15 名
【応用編】 12 月 22 日（金）	「成年後見制度とかけはし」 「生活支援員活動の実際や専門員との連携について」	

	講師 まつたに社会福祉士事務所 社会福祉士 松谷 恵子	8名
--	--------------------------------	----

③ 関係機関との連携

関係機関が開催する次の会議等に定期的に参加し、事業の周知を図り情報交換・スキルアップを行った。

- ・ 福祉サービス利用援助事業基礎研修
- ・ 福祉サービス利用援助事業専門員連絡会議
- ・ 福祉サービス利用援助事業中国ブロック研修会

(5) 法人後見事業

法人後見人として5件受任。ただし、成年被後見人死亡のため1件が終了となる。成年被後見人が安心した生活を送れるよう支援を進めている。

補助類型	保佐類型	後見類型	法人後見支援員
0名	0名	5名(件)	5名
利用者内訳	認知症高齢者2名、知的障害者2名、精神障害者1名 旧尾道地域3名、因島地域1名、御調地域1名		
延べ支援回数	60回		

○ 関係機関との連携やスキル向上のため、次の研修会や会議等に参加した。

- ・ 平成29年度家事関係機関との連絡協議会（広島家庭裁判所主催）
- ・ 第17回成年後見制度推進団体連絡会議（広島県社協主催）
- ・ 地域権利擁護ネットワークフォーラム（岡山県総社市主催）
～成年後見制度の利用促進のため中核機関の果たす役割～
- ・ 平成29年度権利擁護をすすめる相談援助技術向上研修（広島県社協主催）
～複合支援ニーズに対応するためのヒント～

(6) 認知症高齢者見守り事業

在宅で暮らす認知症高齢者等や介護している家族に対し、専門的な知識をもつやすらぎ支援員を派遣し支援する事業。地域包括支援センターや関係介護事業所と連携し、事業の周知を図るとともに支援を必要としている人の掘り起こしをおこなった。ニーズに合わせた支援をおこなうことで信頼関係を築き、高齢者、家族ともに心身のリフレッシュにつながった。また、新たなやすらぎ支援員養成講座の開催とともにやすらぎ支援員研修会を定期的開催し、やすらぎ支援員のスキルアップを図った。あわせて月2回在宅介護者の集いを開催した。

区分	旧尾道	向島	御調	因島	瀬戸田	合計
年間実利用人数(人)	68	11	1	8	11	99
年間延利用件数	759	157	10	129	107	1,162
やすらぎ支援員(人)	58	14	7	17	9	105

① やすらぎ支援員研修会

開催日	場 所	内 容

7月 5日(水)	総合福祉センター	新規登録支援員さんとの意見・交流会 参加者 26名
9月 5日(火)	瀬戸田福祉保健センター	生口島圏域やすらぎ支援員研修会 意見交換・交流会 参加者 10名
1月 31日(水)	総合福祉センター	心が潤うハンドマッサージ&ランチタイム交流会 講師：NPO スキンヘルパー認定 ハンド&フットセラピスト 佐藤 恒子さん 参加者 33名
2月 13日(火)	瀬戸田福祉保健センター	「バリデーション」認知症の方への関わり方を学ぶ 講師：きのこ老人保健施設 新人研修担当 バリデーション・ティーチャー 岩村 和子さん 参加者 19名
2月 21日(水)	総合福祉センター	「バリデーション」認知症の方への関わり方を学ぶ 講師：きのこ老人保健施設 新人研修担当 バリデーション・ティーチャー 岩村 和子さん 参加者 26名

② やすらぎ支援員養成講座

開催日	場 所	内 容
5月 16日(火)	総合福祉センター	「尾道市の高齢者の現状と課題」 講師：尾道市高齢者福祉課 「事例発表」～やすらぎ支援員として活動して～ 講師：やすらぎ支援員 参加 38名
5月 24日(水)	総合福祉センター	「回想法」 ～懐かしい記憶から引き出す生きがい、生きる力～ 講師：神戸女子大学健康福祉学部社会福祉学科 教授 津田 理恵子さん 参加者 32名
5月 30日(火)	総合福祉センター	「認知症の基礎知識」～認知症の理解・接し方・予防～ 寸劇「キラキラ星の見える『ふる里』」・詩「手紙」 講師：尾道市認知症キャラバン・メイト連絡会 参加者 35名
6月 7日(水)	総合福祉センター	「認知症高齢者見守り事業とは」「実習について」 講師：尾道市社協地域福祉課 参加者 20名

③ 認知症講演会

開催日	会場	内 容 等
9月 9日(土)	総合福祉センター	世界アルツハイマーデー記念講演会 in 尾道 「認知症の克服をめざして 今、あなたにできること」 講師：独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター院長 松本 昌泰さん 「認知症疾患医療センターの取り組み」 講師：広島県東部認知症疾患医療センター長 小山田 孝裕さん

		「小規模多機能型居宅介護事業所を中心とした取り組み」 講師：ケアホーム長江事務長 松山 慎太郎さん 参加者 270名
--	--	--

④ 在宅介護者の集い

開催日	場 所	内 容
4月25日(火)	総合福祉センター	「認知症について」 ～基礎知識・正しい対応について～ 参加者 8名
6月27日(火)	かんぼの宿 竹原	「温泉でリフレッシュ！！」 ～ほっと一息リフレッシュしませんか～ 参加者 15名
8月22日(火)	総合福祉センター	「改正介護保険制度について」 ～地域包括支援センターの職員に聞いてみよう～ 参加者 13名
10月24日(火)	総合福祉センター	「相続・遺言についての勉強会」 ～安心して人生最期を迎えるために～ 参加者 49名
12月 5日(火)	総合福祉センター	「クリスマス会」尾道市認知症キャラバン・メイト一座 の公演&お楽しみ交流会 参加者 17名
2月 27日(火)	総合福祉センター	「一年間の振り返り」～自分や家族の軌跡を振り返り、明日 への活力にしましょう～ 参加者 11名

[成果]

- ・ 新たなやすらぎ支援員を養成し、ハンドマッサージやバリデーションの研修を通してスキルアップを図ることができた。
- ・ やすらぎ支援員が訪問を重ねることで、笑顔のなかった利用者が支援員の訪問を楽しみに待つようになり、生きがい感の向上に繋げることができた。また家族の話し相手として訪問することにより、介護者に心の余裕が生まれ笑顔が見られるようになった。
- ・ 2か月に1回「在宅介護者の集い」を開催し、介護者の日頃のストレスを発散し、悩みや思いを打ち明け、自分自身の介護について振り返るよい機会となった。

[課題]

- ・ 認知症や傾聴の技法等に関する研修会を開催し、やすらぎ支援員としてのスキルアップを図っていく必要がある。
- ・ ケアマネージャーややすらぎ支援員との情報交換を密に行い、今後もチームの一員としての視点をもてるよう、やすらぎ支援員を多面的にサポートしていく必要がある。

(7) 認知症サポーター養成事業

認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らせるまちを目指し、各地域で「認知症サポーター養成講座」を開催。認知症について正しく理解し認知症の人やその家族を見守り支援する「認知症サポーター」が1,166名誕生し、市内の認知症サポーターは合計16,890名となった。また、小・中・高・専門学校においても認知症サポーター養成講座に取り組み、571

名の学生サポーターが新たに誕生し、市内の学生サポーターは合計 4,391 名となった。講座開催に向けては、その講師役となる「キャラバン・メイト」の連絡会を定期的を開催し、授業案検討・模擬授業・劇・紙芝居等の練習をおこないスキルアップを図った。年間 47 講座を開催し、そのうち年間 41 講座に寸劇やロールプレイを取り入れ、「尾道市認知症キャラバン・メイト連絡会」「尾道市認知症キャラバン・メイト連絡会因島グループ」としてチームで担当し、受講者の心に響く講座となるよう工夫した。その活動が認められ「平成 29 年度認知症サポーターキャラバン報告会」にて、サポーター養成講座の開催回数（住民キャラバン・メイト部門）が全国 1 位であるとして、全国キャラバン・メイト連絡協議会より全国表彰された。

キャラバン・メイトがオレンジカフェの開催やおのみち見守り訓練、ラン伴 2017、オレンジネットワーク会議、認知症にやさしいまちづくり講演会、オレンジカフェ連絡会等に積極的に関わった。また、おのみち見守りネットワーク徘徊等 SOS 情報メールや尾道市認知症サポーターのステッカーをアピールし、認知症理解の普及啓発に努めた。

認知症サポーター養成講座終了後、『オレンジメイト』への登録を呼びかけ、年間 25 名の登録があり、オレンジカフェ等の活動に繋がっている。

① 認知症サポーター養成講座

尾道市内 47 カ所で開催（参照「開催一覧表」）

② キャラバン・メイト連絡会

開催日	内 容	参加者
4 月 18 日(火)	各地域での認知症カフェの取組について、実施予定の講座について、認知症カフェ推進事業について	11 名
4 月 26 日(水)	御調西小学校の講座検討	7 名
5 月 1 日(月)	キャラバン・メイト連絡会総会に向け役員で検討	5 名
5 月 16 日(火)	実施予定の講座について、2017 年度総会開催、やすらぎ支援員第一講座に参加	17 名
6 月 29 日(木)	実施済み講座の振り返り、ラン伴 2017 について、第一回中央・東部圏域オレンジネットワーク会議の案内	13 名
7 月 18 日(火)	各地域でのオレンジカフェ実施状況、実施予定の講座について、世界アルツハイマーデー記念講演会について	9 名
8 月 25 日(金)	実施済み講座の振り返り、実施予定講座について、認知症サポータースキルアップ講座について、ラン伴 2017 について	11 名
9 月 8 日(金)	世界アルツハイマーデー記念講演会での寸劇練習	12 名
9 月 21 日(木)	実施予定の講座について、ラン伴 2017、認知症初期支援チームの参加について、おのみち見守り訓練について	13 名
10 月 17 日(火)	向島圏域見守り訓練について、ラン伴 2017、在宅介護者の集い「相続・遺言」について、認知症カフェ講演会について	13 名
11 月 1 日(水)	中央圏域見守り訓練について、実施済み講座の振り返り、実施予定講座について	15 名
11 月 9 日(木)	向島圏域見守り訓練役作りイメージの共有	6 名
1 月 11 日(木)	各地域でのオレンジカフェの取り組み、認知症サポーターキ	15 名

	キャラバン平成 29 年度表彰について、呉市よりキャラバン・メイトの活動方法を参考にしたいと 3 名の視察あり	
1 月 25 日(木)	福山久松台学区との話し合い	5 名
2 月 8 日(木)	各地域でのオレンジカフェの取り組み、福山久松台学区住民との交流会について	8 名
2 月 16 日(金)	福山久松台学区での寸劇練習	6 名
3 月 8 日(木)	各地域でのオレンジカフェの取り組み、今後の養成講座について、第 2 回尾道市オレンジカフェ連絡会振り返り	11 名

【因島グループ】

開催日	内 容	参加者
4 月 10 日(月)	終了講座の振り返り、今後の養成講座について	10 名
6 月 12 日(月)	今後の実施予定講座について、認知症カフェについて	7 名
9 月 4 日(月)	ラン伴 2017、オレンジネットワーク in 因島について	6 名
11 月 13 日(月)	講座振り返り、因島家族の会、因島圏域見守り訓練について	6 名

③ キャラバン・メイトスキルアップ研修

開催日	内 容 等	参加者
3 月 11 日(日)	内容：女性の健康週間 県民公開講座 「認知症を知ろう」 ～認知症には、早めの予防と正しい対処を！～ 会場：岡山県医師会館 三木記念ホール	9 名

④ 福山市久松台学区との交流

開催日	内 容 等	参加者
3 月 4 日(日)	尾道市の認知症施策と尾道市認知症キャラバン・メイトの活動紹介 寸劇「キラキラ星の見えるふる里」披露 キャラバン・メイトとの交流・意見交換 会場：福山市久松台公民館	41 名

⑤ 認知症啓発イベント参加

開催日	内 容 等	参加者
10 月 21 日(土)	ラン伴 2017 ゴールイベント (本線ルート・しまなみルート・やまなみルートを走行) 会場：尾道商業会議所記念館広場	300 名

⑥ 認知症サポータースキルアップ講座

開催日	内 容 等	参加者
9 月 22 日(金)	「認知症の人と家族を地域で支えるために」 ～地域福祉・まちづくりの視点から考える～ 講師：広島文化学園短期大学特任教授 認知症の人と家族の会 広島県支部事務局長 堀田 稔さん 会場：尾道市総合福祉センター 4 階 集団指導室	61 名

⑦ 認知症関係事業への参加協力

開催日	会場	内容等	参加者
8月2日(水)	尾道市立市民病院新館4階大会議室	第1回オレンジネットワーク会議(中央・東部圏域) 内容: 認知症カフェ・見守り訓練等	50名
8月24日(木)	向島愛あいセンター2階会議室	第1回オレンジネットワーク会議(向島圏域) 内容: 認知症カフェ・見守り訓練等	50名
8月29日(火)	総合福祉センター4階集団指導室	第1回オレンジネットワーク会議(西部圏域) 内容: 認知症カフェ・見守り訓練等	40名
9月9日(土)	総合福祉センター4階大会議室	世界アルツハイマーデー記念講演会 IN 尾道 内容: 寸劇「キラキラ星の見える『ふる里』」上演	270名
9月11日(月)	介護老人保健施設ビロードの丘2階研修室	第1回オレンジネットワーク会議(南部圏域) 内容: 認知症カフェ・見守り訓練等	40名
10月16日(月)	栗北公民館	第2回オレンジネットワーク会議(北部圏域) 内容: 地域で取り組んでいる事等	31名
11月15日(水)	兼吉町内会・広島銀行向島支店	『向島圏域』おのみち見守り訓練(はいかい模擬訓練) IN 兼吉 内容: 兼吉地域・金融機関にて実施	48名
11月30日(木)	明德町内会・長江本通り	『中央圏域』おのみち見守り訓練(はいかい模擬訓練) IN 明德 内容: 明德町内会・長江本通りにて実施	45名

⑧ 認知症サポーター認定所

認知症サポーター養成講座を実施していただいた小売店や事業所、認知症サポーターが経営する個人商店を認知症サポーター認定所として登録し、ホームページに掲載。

登録認定所数: 176ヶ所

[成果]

- ・ ふれあいサロンや地域、職域、学校等で認知症サポーター養成講座を開催し、認知症について理解を深めることができた。また、尾道市認知症キャラバン・メイト連絡会としてチームで講座を担当し、心に響く認知症サポーター養成講座を実施することができた。
- ・ キャラバン・メイトがおのみち見守り訓練やオレンジカフェ、オレンジネットワーク会議、ラン伴2017等に積極的に参加し、認知症施策推進の一翼を担うことができた。

[課題]

- ・ きめ細かい認知症サポーター養成講座を開催し、認知症になっても安心して暮らせるま

ちづくりを推進するとともに小地域でのネットワークを構築していく必要がある。

- ・各学校での認知症サポーター養成講座の開催を積極的に働きかけ、子どもの時から認知症について正しく理解し、高齢者を敬う心を養っていく必要がある。
- ・講座等をとおして登録いただいた「オレンジメイト」のスキルアップを図り、認知症カフェ等地域での活動支援に結び付くような働きかけをしていく必要がある。
- ・キャラバン・メイトの新規養成研修を計画するとともにスキルアップを図っていく必要がある。

【認知症サポーター養成講座 開催一覧】

回	地区	開催日	開催団体	開催場所	劇	参加人数*		キャラバン・メイト
1	御	4月21日(金)	大田ふれあいサロンひまわり	いきいきサロン大田	○	26	17	連絡会
2	尾	4月21日(金)	大迫団地ふれあいサロン	栗原北公民館		17	4	小林富美子
3	尾	4月26日(水)	新高山さくらんぼ	いきいきサロン新高山	○	57	35	連絡会
4	御	5月1日(月)	御調西小学校1～4年生&先生	御調西小学校体育館	○	61	51	連絡会
5	因	5月13日(土)	ひだまり家族の会	ケアホームひだまり	○	26	14	連絡会(因島G)
6	御	5月18日(木)	大塔たんぼぼ	菅野公民館	○	23	2	連絡会
7	尾	5月19日(金)	ふれあいサロン「しんがい」	新開公民館	○	35	28	連絡会
8	尾	5月25日(木)	TSアルフレッサ(株)	TSアルフレッサ(株)		23	20	河原順子
9	尾	5月30日(火)	やすらぎ支援員養成講座	福祉センター4階集団指導室	○	35	12	連絡会
10	瀬	6月6日(火)	瀬戸田小学校4年生&先生	瀬戸田小学校体育館	○	89	79	連絡会
11	尾	6月10日(土)	ふれあいサロンぼたん	日比崎公民館	○	40	33	連絡会
12	尾	6月20日(火)	尾道お笑いの会	福祉センター1階和室	○	28	21	連絡会
13	因	6月26日(月)	ふれあいサロンニコニコ会	江の内区県営住宅集会所	○	39	9	連絡会(因島G)
14	瀬	6月27日(火)	尾道市立市民病院付瀬戸田診療所	瀬戸田診療所会議室		17	11	岡ひとみ
15	尾	7月4日(火)	ふれあいサロンひだまり	いきいきサロン三美園	○	30	25	連絡会
16	尾	7月15日(土)	ヤングボランティアスクール	福祉センター2階会議室	○	33	25	連絡会
17	尾	7月25日(火)	旭ふれあいサロン	シルバー人材センター1階和室	○	31	7	連絡会
18	尾	7月27日(木)	久保地区生活介護支援サポーター	いきいきサロン防地	○	47	20	連絡会
19	御	8月5日(土)	大和地区社会福祉協議会	大和公民館	○	48	30	連絡会
20	向	8月7日(月)	ふれあいサロン彦の上三区	彦の上保育所	○	29	14	連絡会
21	御	8月21日(月)	健康まなびあい講座	御調福祉保健センター	○	25	3	連絡会
22	因	9月12日(火)	ふれあいサロン丸池	丸池集会所	○	30	5	連絡会(因島G)
23	瀬	9月12日(火)	林サロン	林公民館	○	34	24	連絡会
24	尾	9月21日(木)	ふれあいサロン彦一	彦の上一区コミュニティセンター	○	31	13	連絡会
25	尾	9月22日(金)	久保小学校PTA(保護者&職員)	体育館生活科室	○	51	44	連絡会
26	尾	9月29日(金)	浦崎中学校3年生	浦崎中学校音楽室	○	26	19	連絡会
27	尾	10月3日(火)	高須小学校5年生	高須小学校体育館	○	163	155	連絡会

28	尾	10月7日(土)	星の里 久保の家	久保の家	○	25	12	連絡会
29	因	10月10日(火)	ふれあいサロンあじさい	新開集会所	○	36	5	連絡会(因島G)
30	尾	10月12日(木)	さわやか健康大学	高須町東部公民館	○	59	23	連絡会
31	尾	10月13日(金)	広島県マンション管理組合連合会	シルバー人材センター	○	25	19	連絡会
32	尾	10月19日(木)	三成地区生活介護サポーター	才原なごみ館	○	35	24	連絡会
33	尾	10月26日(木)	久保小学校4年生	体育館生活科室	○	40	30	連絡会
34	尾	11月2日(木)	尾道会場	総合福祉センター2階第一会議室	○	25	6	連絡会
35	尾	11月2日(木)	ケアパートナー尾道	ケアパートナー尾道		17	14	松山慎太郎
36	尾	11月6日(月)	10区民生委員	栗北公民館	○	16	3	連絡会
37	御	11月9日(木)	御調高等学校2年生(まなびの扉)	御調高等学校	○	26	18	連絡会
38	瀬	11月20日(月)	中野サロン	中野集会所	○	27	2	連絡会(因島G)
39	因	12月6日(水)	椋浦サロン	椋の里ゆうあいランド	○	26	1	連絡会(因島G)
40	尾	12月9日(土)	尾道北高等学校1~2年生	尾道北高等学校視聴覚室	○	72	69	木宮高代(福山平成大学)
41	因	12月12日(火)	因島高等学校福祉学科3年生	因島高等学校	○	23	14	連絡会(因島G)
42	尾	1月19日(金)	久保さくら会	いきいきサロン防地		39	2	小林富美子
43	尾	1月20日(土)	星の里山波の家&ビーチサロン&今免北町内会	星の里山波の家	○	32	11	連絡会
44	尾	1月22日(月)	三成小学校3年生	三成小学校音楽室	○	59	48	連絡会
45	御	2月2日(金)	綾目ふれあいサロン	綾目公民館	○	44	9	連絡会
46	尾	2月19日(月)	栗原小学校5年生	栗原小学校第2音楽室	○	104	97	連絡会
47	瀬	2月26日(月)	フレスタ瀬戸田	フレスタ瀬戸田店	○	55	39	連絡会(因島G)

注. *参加人数の左は全数、右は内数で初めて参加した人数

(8) 認知症カフェ推進事業

平成29年度から新規事業として市より受託。昨年度末までに既に11ヶ所の認知症カフェが開設されており、今年度新規開設の5ヶ所を合わせると16ヶ所の開設となった。主催者内訳は、地域住民主催が9ヶ所、介護事業所主催が3ヶ所、医療機関主催が4ヶ所となる。

年間183回の認知症カフェを開催し、合計3,503名(内2,466名が実績助成金対象者)の参加があった。

① 認知症カフェへの支援

ア 新規認知症カフェの立ち上げ支援

年間15回開設検討会議等を開催し、南部圏域に「オレンジカフェびんご倶楽部えっときい」「因島医師会ビロードカフェ」、北部圏域に「耳をすませて」「オレンジカフェおお〜いで」、中央圏域に「きららカフェ」の合計5ヶ所が新規開設。また現在開設に向けて、東部圏域「かぐら浦崎カフェ」、向島圏域「オレンジカフェこれから」、南部圏域(瀬戸田支所)「喫茶かたふじ」の3ヶ所で開設検討会議を継続中。

名称	開設日	開催日	会場
オレンジカフェびんご倶楽	5/20(土)	第1・3土曜日	びんご倶楽部

えっときい		(1月～第3のみ)	
因島医師会ビロードカフェ	6/24 (土)	第4土曜日	ビロードの丘
耳をすませて	8/8 (火)	第2火曜日	そば処「茶話駄」
オレンジカフェおお〜いで	8/25 (金)	第4金曜日	星の里今津野の家
きららカフェ	9/20 (水)	第3水曜日	きららラポール尾道

イ 既存認知症カフェの支援

年間52回各認知症カフェに出向き、カフェの準備から運営・反省会等、開設運営方法等についての伴走支援を行った。また、参加者の緊急時への対応として「カフェ安心カード」を紹介し、参加者の安心・安全につながっている。

② 認知症カフェ運営推進会議

開催日	内 容 等	参加者
6月 5日(月)	第2回 オレンジカフェむかいひがし運営推進会議 内容：半期の運営状況及び今後のカフェの取組について	9名
11月 6日(火)	第3回 オレンジカフェむかいひがし運営推進会議 内容：半期の運営状況及び今後のカフェの取組について	9名

③ 認知症カフェ推進事業説明会

開催日	内 容 等	参加者
4月11日(火)	「尾道市認知症カフェ推進事業」事業説明会 会場：尾道市総合福祉センター4階集団指導室	42名

④ 認知症カフェ研修会

開催日	内 容 等	参加者
8月30日(水)	赤十字健康生活支援講習会 会場：尾道市総合福祉センター4階集団指導室	48名

⑤ 認知症カフェ講演会

開催日	内 容 等	参加者
11月28日(火)	認知症にやさしいまちづくり講演会 演題：「認知症を理解し、地域で支えあうために ～認知症カフェの役割について～」 講師：認知症介護研究・研修仙台センター主任研修研究員 東北福祉大学総合福祉学部専任講師 矢吹 知之さん	200名

⑥ 認知症カフェ連絡会

開催日	内 容 等	参加者
2月28日(水)	第2回オレンジカフェ連絡会 内容：認知症カフェの紹介、意見交換・交流会 会場：尾道市総合福祉センター4階大会議室	86名

[成果]

・地域住民主催の認知症カフェは、認知症の方やその家族が居心地良くくつろげる場として、

また虚弱・閉じこもりがちな人の居場所として、認知症カフェを通じた認知症の人にやさしい地域づくりの発信の場となっている。さらに、初期認知症と思われる人に支援者が早く出会う場となっている。

- ・医療介護の専門職主催による認知症カフェでは、その強みを活かした学習と相談機能の充実が図られている。
- ・認知症カフェ講演会や連絡会を通して、運営方法の振り返りや支援者同士の連携・つながりの強化、スキルアップを図ることができた。

[課題]

- ・包括圏域ごとの研修会を開催し、細やかに認知症カフェの意義・目的の共有を図っていく必要がある。
- ・認知症カフェスタッフとして、オレンジメイト等のスキルアップを図り、新規立ち上げに繋げていく必要がある。

[認知症カフェ開設一覧]

(名)

番号	カフェの名称 (主催団体)	開催日時・曜日	開催場所 (住所)	参加人数
		参加費		
①	オレンジカフェ長江 (明德町内会・ケアホーム長江)	第1・3日曜日 10:00~12:00	ケアホーム長江1階 (尾道市長江2丁目7-8)	136
		1000円		
②	菜の花カフェ (オレンジメイト菜の花)	第3月曜日 10:00~12:00	小林宅 (尾道市高須町3794)	219
		1000円		
③	とまり木カフェ (公立みつぎ総合病院地域包括連携室尾道市北部地域包括支援センター)	第4火曜日 13:30~15:30	御調保健福祉センター2階和室 (尾道市御調町市107-1)	277
		1000円		
④	オレンジカフェ荒神堂 (尾道市認知症の人と家族の会)	第2金曜日 11:00~15:00	荒神堂サロン (尾道市土堂2丁目5-7)	175
		無し(昼食希望者は500円)		
⑤	オレンジカフェむかいしま♥愛あい (オレンジメイト♥愛あい)	第4木曜日 10:00~12:00	向島愛あいセンター第1会議室 (尾道市向島町5888-1)	461
		1000円		
⑥	オレンジカフェ福祉センター・友 (オレンジメイト・友)	第2水曜日 13:30~15:30	向島愛あいセンター第1会議室 (尾道市向島町5888-1)	333
		1000円		
⑦	シニア・カフェ西しんがい (高須町西新涯町内会)	第2金曜日 13:30~15:30	西新涯西児童公園集会所 (尾道市高須町西新涯)	207
		2000円		
⑧	こころカフェ (医療法人社団はっぴねす)	第2木曜日 13:00~14:30	こころ尾道駅前クリニック6階 (尾道市土堂1丁目11-6)	167
		1000円		
⑨	オレンジカフェむかいひがし (オレンジメイトむかいひがし)	第3月曜日 10:00~12:00	向東公民館分館 会議室 (尾道市向東町8670-2)	491
		1000円		
⑩	やすらぎカフェ (尾道市医師会 介護老人保健施設 やすらぎの家)	月1回	やすらぎの家 家族介護教室 (尾道市久保町1718)	186
		無し		
⑪	ボランティア喫茶『ショロン』	第4金曜日 13:00~15:00	ボランティア喫茶 ショロン	84

	(ボランティア元気会)	無し	(尾道市瀬戸田町瀬戸田256)	
⑫	オレンジカフェびんご倶楽部 えっときい (有)ブレイクスルー びんご倶楽部	第3土曜日 13:30~15:30	びんご倶楽部 (因島三庄町3472)	228
		100円		
⑬	因島医師会ピロードカフェ (一社)因島医師会	第4土曜日 13:00~15:00	ピロードの丘2階研修室 (因島中庄町1955)	231
		100円		
⑭	耳をすませて (オレンジメイト茶話駄)	第2火曜日 13:30~15:00	そば処「茶話駄」 (御調町貝ヶ原72-2)	127
		100円		
⑮	オレンジカフェおおいで (星の里・今津野の家)	第4金曜日 10:00~11:30	星の里・今津野の家 (御調町津蟹611-4)	35
		100円		
⑯	きららカフェ (きららラポール尾道)	第3水曜日 13:00~14:30	きららラポール尾道 (尾道市十四日町59-8)	146
		100円		

※ 平成30年3月現在／開設の早い順に記載

(9) 住民参加型ふれあいサービス事業

暮らしの中で、ちょっとした困りごとのある人（利用会員）とお手伝いできる人（サービス会員）が、近所同士でお互いに会員となり、お互いさまの気持ちで支え合う地域づくりを目指し、「住民参加型ふれあいサービス」を推進した。利用会員、サービス会員の双方向での利用料の授受とし、利用料は1時間700円、登録料は年間500円である。介護保険ではカバーしきれない家事援助（掃除、調理等）、話し相手、通院の付き添いサービスの相談件数が多く、利用会員の登録者数は年々増加している。サービス会員を通じて、利用会員の生活の状態やサービス状況の定期的な把握に努め、民生委員やケアマネジャー、各関係機関等と連携を図った。

今年度は、サービスの周知とサービス会員の増員を目的に、社協だよりへの掲載や他事業での周知を図った。その結果、今年度28名の新規サービス会員の登録があった。また、既存のサービス会員には、サービス会員を対象とした交流会を開催し、会員同士の交流やモチベーションの向上に繋がった。

① ふれあいサービス運用状況

サービス会員登録者	99名	サービス回数	3,680回
利用会員登録者	235名	サービス時間	5,924時間

② ふれあいサービス説明会（会場：総合福祉センター）

開催日	内容	参加者
9月7日（木）	ふれあいサービスについての説明 既存のサービス会員からの活動報告	7名

③ ふれあいサービスサービス会員交流会（会場：総合福祉センター）

開催日	内容	参加者
2月23日（金）	ふれあいサービスについての説明 サービス会員同士の情報交換	18名

(10) 介護器具の貸し出し事業

介護保険の対象にならない方、障害者福祉制度の給付対象にならない方、盆や年末年始などで一時退院される方、旅行・運動会・ケガなどで一時使用される方などに介護器具の貸し出しをした。

器具の種類	本所	御調	向島	因島	瀬戸田	計
車椅子	115件	77件	44件	33件	46件	315件
ポータブルトイレ	9件	2件	7件	—	3件	21件
チャイルドシート	9件	—	7件	3件	10件	29件
つえ	3件	—	—	—	—	3件
計	136件	79件	58件	36件	59件	368件

(11) 福祉総合相談事業

専門相談（弁護士、元調停委員、司法書士、元公証人、社会福祉士を毎月各1回）を実施した。毎週月曜日はボランティアコスモスによる心の相談を実施。日常的には、社協職員が市民の困り事や福祉相談に応じている。また、各支所での職員による福祉相談も随時実施した。

〔福祉総合相談の実績〕

〔専門相談の実績〕

相談事項		件数	相談件数明細	
			電話(件)	来訪(件)
暮らし・住まい	生計	4	0	4
	日常生活	9	1	8
	年金	0	0	0
	職業・生業	4	0	4
	住宅	2	0	2
家族	家族	8	4	4
	離婚	15	2	13
健康・医療	健康、衛生	16	2	14
	精神保健福祉	2	0	2
法律	人権、法律	49	0	49
	財産	26	0	26
	事故	1	0	1
福祉・教育	児童福祉・母子保健	0	0	0
	教育・青少年	0	0	0
	心身障害者(児)	0	0	0
	母子・父子福祉	1	0	1
	高齢者福祉	0	0	0
	社会参加	0	0	0
社協事業	生活福祉資金	53	11	42
	かけはし	38	23	15
	やすらぎ支援	90	78	12
	ふれあいサービス	152	95	57
	成年後見	6	6	0
	その他の社協事業	0	0	0
その他	0	0	0	
合計		476	222	254

内訳	弁護士相談	54件
	司法書士相談	26件
	調停委員相談	6件
	元公証人相談	10件
	社会福祉士相談	4件
	合計	100件

心の悩みごと相談	36件
----------	-----

心の悩みごと相談員養成講座を開催し、33名が参加した。以後、7名がボランティアとしてコスモス会員に加入。併せて、既存の相談員も参加することでスキルアップを図った。

日時	内容	講師
7月19日(水)	傾聴について【基礎編】	臨床心理士 藤澤 真智さん
8月10日(木)	傾聴について【基礎編】	〃
9月20日(水)	高齢者や認知症への関わり	〃
10月19日(木)	心病む人への関わり	〃
11月15日(水)	子どもの声を聴く	〃
12月7日(木)	家族をサポートする	〃
1月24日(水)	ストレスとの付き合い方	〃

2月8日(木)	ライフサイクルの課題	〃
---------	------------	---

(12) 生活困窮者自立支援事業

さまざまな理由により経済的な面で生活に困っている方、働きたいけど働けない等不安を抱えている方の相談支援をおこなうため専門の相談員を配置し、経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある方を、関係機関と連携しながら生活の安定と自立に向けた相談支援事業をおこなった。自立相談支援（就労その他の自立に関する相談支援）、住居確保給付金の支給、家計相談支援を実施した。また、民生委員児童委員定例会議に出席し、事業の周知・啓発をおこなった。

相談対応実績		年間合計
新規相談受付件数（総数）		236
プラン作成件数（総数）		23
就労支援対象者数 （プラン期間中の一般就労を目標にしている）		15
法に 基 づ く 事 業 等 利 用 件 数	住居確保給付金	2
	一時生活支援事業	0
	家計相談支援事業	8
	就労準備支援事業	0
	就労訓練事業	0
	自立相談支援事業による就労支援	11
そ の 他	生活福祉資金等による貸付	0
	生活保護受給者等就労自立促進事業	5
就労者数（一般就労総数）		19
うち就労支援対象プラン作成者分		10
電話相談・連絡		556
訪問・同行支援		230
面談		297
所内会議		1
支援調整会議（プラン策定）		34
支援調整会議（評価実施）		8
その他他機関との会議（支援調整会議以外）		12
他機関との電話照会・協議		406
その他		48
不明		0

【成果】

今年度の新規相談対応件数は、236 件であった。生活困窮者の置かれた状況に応じた包括的かつ継続的な相談支援を実施した。経済的な面だけでなく、長く失業している方や働いた経験がなく不安な方へ、ハローワークと連携し就労支援をおこなった。プラン作成や就労相談の結果、19 名の就労が決定した。税金を滞納し計画的に返済できていない方に対して家計支援プランを作成し、継続的に支援をおこなった結果、定期的な返済が可能となった。また、家計管理が困難な方には福祉サービス利用援助事業「かけはし」へ繋ぎ、連携した支援をおこない適切な家計管理をすることができた。ひきこもりの相談者に対しては、人と関わることから始めることを目的にボランティアやオレンジカフェ等への参加を促し、参加することによって人とのつながりや自己肯定感を高めることができた。

その他、生活保護の申請をおこなった方や緊急一時的な食糧支援をおこなった方もいたが、危機的な状況を回避し、生活の立て直しをすることができた。また、今年度から本格的にフードバンク事業を実施し、市内のスーパー等から余剰食品を寄付して頂き、生活困窮者やボランティア団体、福祉施設等へ定期的に食糧支援をおこなった。

【課題】

生活困窮者自立支援事業の周知が不足している。課題が深刻になる前に問題解決を図れるよう早期に相談できる体制づくりを構築する必要がある。一般市民等を対象に制度や事業についての幅広く周知をおこなうとともに、対象者が「制度の狭間」に陥らないように広く受けとめ、関係機関と連携を図りながら支援をおこなっていく。また、複合的な課題を抱えた相談者や困難な事例に対応できるよう相談員のスキル向上や相談員間での情報共有やスーパービジョンをおこない、相談員がケースを一人で抱え込まない体制づくりが必要である。

【研修・その他】

- ・みらい福祉勉強会（尾道支所）（計 3 回）
- ・生活困窮者自立支援新任従事者研修会（広島県主催）
- ・平成 29 年度生活困窮者自立相談支援事業従事者研修 研修企画会議（広島県主催）
- ・平成 29 年度生活困窮者自立相談支援事業従事者研修 前期・後期（広島県主催）
- ・まごころ実務者等研修会
- ・日本社会福祉学会中国・四国地域ブロック第 49 回広島大会
- ・平成 29 年度地域依存症対策研修事業アクション対策支援者スキルアップ研修
- ・発達障害関連研修（全 3 回講座）
- ・平成 29 年度生活困窮者自立支援事業担当者会議（広島県社協主催）
- ・向島地域ケア会議（民生委員児童委員連絡会議）（向島地域包括支援センター主催）
- ・生活困窮者支援従事者のための職業訓練施設見学会（広島県立福山高等技術専門学校）
- ・平成 29 年度就労支援リーダー養成研修
- ・平成 29 年度あいサポートリーダー（講師）養成研修
- ・平成 29 年度日本社会福祉弘済会・社会福祉助成事業対人援助者のためのスキルアップ研修

- ・平成 29 年度生活困窮者自立支援事業担当者研修（広島県社協主催）
- ・平成 29 年度相談関係職員研修（広島県主催）
- ・平成 29 年度生活困窮者自立支援推進フォーラム（広島県社協主催）
- ・平成 29 年度社協「組織力強化」推進研修（広島県社協主催）
- ・自立相談支援事業従事者養成研修（前期）・主任相談支援員養成研修（後期）
（厚生労働省主催）
- ・自立相談支援事業従事者養成研修（前期）・相談支援員養成研修（後期）
（厚生労働省主催）
- ・生活困窮者自立相談支援事業人材養成研修（広島県主催）
- ・尾道市自殺対策推進委員会（計 3 回）（尾道市主催）

(13) 生活支援体制整備事業

介護保険法改正に伴い、尾道市では平成 29 年度から介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）が始まった。この中で、高齢者の在宅生活をみんなで支える地域づくりとして生活支援体制整備事業を地域包括支援センターの圏域毎に事業委託している。

尾道市社会福祉協議会では、平成 28 年度から西部地域・南部（因島）地域包括支援センター圏域、平成 29 年度からは、新たに北部地域・中央地域・南部（瀬戸田）地域包括支援センター圏域での事業を受託した。各圏域に生活支援コーディネーターを配置し、事業説明を行うとともに、各種会議に参加し、地域のニーズや資源等の情報の取りまとめ、情報共有に努めた。地域住民、行政、社会福祉協議会、地域包括支援センター、社会福祉法人等が協働し、それぞれの強みを生かし、地域の支え合いの体制づくりを展開していくための基盤づくりを行っている。

西部圏域（日比崎地区社協、栗原北地区社協区域含む）では、西部地域包括支援センターと共催により、住民説明会を開催した（参加者 100 名）。また、地区社協毎に説明会や会議を開催し、事業の理解促進に努めた。吉和地区で住民説明会（80 名）を開催し、栗原・久山田地区では見守り事業実施に取り組んだ。

南部（因島）圏域では、南部地域包括支援センターと共催し、圏域内 7 地区毎に地区説明会を開催することとして、年度内に大浜（41 名）、重井（49 名）、中庄（109 名）、東生口（65 名）、土生（90 名）の 5 地区において開催した。

北部圏域（栗原北地区社協区域除く）では、北部地域包括支援センターと共催により、御調、旧尾道北部の 2 地区において、説明会を開催した（参加者 御調 65 名、旧尾道北部 38 名）。

中央圏域（日比崎地区社協除く）・南部（生口島・瀬戸田）圏域では、地区社協毎に説明会や会議を開催し、事業の理解促進に努めた。瀬戸田高根地区では買い物支援事業実施に取り組んだ。

生活介護・支援サポーター養成講座を久保、大和（御調）、三成地区で開催した。

[成果]

- ・それぞれの地域での課題が把握できた。

- ・ 地域での支え合い活動についての意識向上が図られた。
- ・ 地域の情報の共有を図り、各種団体の会議等に参加するなかで、新規サロンの立上げにつながった。

[課題]

- ・ 旧尾道地域については、生活実態に合った地域分割が必要である。
- ・ 行政からの個人情報の壁がある。
- ・ 地域役員の担い手不足及び高齢化。
- ・ 参加者は、高齢者や関係団体の役員の方が大半である。若い人たちは、地域活動とは疎遠になりがちである。若い方を取り込む方策が必要である。
- ・ 本事業を進めていくにあたり、行政との連携は不可欠である。また、各関係機関と連携し、役割分担のうえ進めていくことが求められる。

(14) 福祉まつり・尾道市社会福祉大会等の開催

① 第46回おのみち福祉まつり

「手をつなぎ 広がる未来へ 福祉の輪」をテーマに開催。約1,300名の市民が参加した。

日 時	10月15日(日) 9:30~15:00
場 所	総合福祉センター
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ○ オープニングアトラクション…栗原和気保育園 ○ ボランティア体験コーナー 点字、手話、朗読、要約筆記など恒例の体験コーナーは好評であった。ハンディキャップ体験コーナーでは、車椅子体験、高齢者疑似体験により、多くの方にバリアフリーの認識を持っていただくきっかけとなった。 ○ 模擬店、即売会…18団体が出店 ○ マッサージコーナー 尾道市マッサージ師会による指圧マッサージのサービス ○ 老人福祉センター・障害者福祉センター教室紹介 パネルや作品の展示やミニコンサート等を行い、福祉センター事業の多くを市民の方に知ってもらった。 ○ 子育て支援コーナー 親子で参加できるイベントを行った。また、授乳コーナーやオムツ交換コーナーを設置し、親子で楽しめるスペースも設けた。 ○ ふれあいサロンコーナー…サロン紹介のパネルの展示を行った。 ○ 作品展 保育所、高齢者、障害者施設等の作品(書・陶器・絵・小物・パネル等)展示 ○ イベント 人形劇「おだんごぼん」、オカリナコンサート「みんなで楽しいコンサート」 ○ その他 軽食、喫茶、絵本の読み聞かせ、折り紙、安心住宅相談、など

② 尾道市社会福祉大会等の開催

ア 尾道市社会福祉大会（場所：尾道市総合福祉センター）

永年にわたり福祉活動に功労のあった方や在宅で介護されている方を表彰し、引き続き、記念講演を行った。

日 時	11月21日（火）13：30～16：00
内 容	<p>1 福祉活動功労者及び介護者表彰及び感謝状の贈呈</p> <p>① 尾道市社会福祉協議会会長表彰 50名 社会福祉協議会関係者 17名 民生委員児童委員 1名 社会福祉施設・団体関係者 9名 ボランティア 20名 介護者 3名</p> <p>② 尾道市社会福祉協議会会長感謝状 高額寄付者 25名</p> <p>2 記念講演 「素敵に年を重ねるために心と身体の健康を考える」 医師/心療内科医/産業医 海原 純子 氏 若くなければ出来ないことはたくさんあるが、年を取らなければできないことがもっとたくさんある。自分のなかに目標をつくるのが大事だと感じた講演となりました。</p> <p style="text-align: right;">（参加者 300名）</p>

イ 広島県社会福祉大会（場所：広島ガーデンパレス）

日 時	11月8日（水）13：30～15：40
内 容	<p>福祉活動功労者表彰状の贈呈</p> <p>社会福祉関係功労者等の知事表彰 1名 広島県社会福祉協議会会長表彰 30名1団体</p>

ウ 全国社会福祉大会（場所：メルパルクホール）

日 時	11月22日（水）13：00～15：00
内 容	<p>表彰式及び記念講演</p> <p>全国社会福祉協議会会長表彰 4名</p>

③ 第33回御調地区健康福祉展への参加

日 時	10月28日（土）、29日（日）
場 所	公立みつぎ総合病院、御調保健福祉センター
内 容	<p>手話サークル「ひよこ」、要約筆記サークル「キンモクセイ」、朗読録音ボランティア「ひばり会」、介助ボランティア「どんぐりの会」の4グループが、障害者体験コーナー・ボランティア体験コーナーを設けて参加を呼びかけた。また、ふれあいサロン、ボランティアグループのパネルを展示した。</p> <p>その他に、医療・福祉ボランティアグループによる、福祉バザーを開催した。</p>

④ むかいしま健康福祉まつりへの参加

日 時	10月21日(土) 9:30～13:00
場 所	尾道市民センターむかいしま「こころ」
内 容	ボランティアスタンプラリー(朗読・点字・手話・点字ブロック・車イス)5グループが体験コーナーを設けて参加を呼びかけた。また、ふれあいサロンの活動状況をパネルで展示し、ボランティアが活動資金確保のため遊休品等の販売をした。

⑤ 地区福祉健康まつりへの協力

浦崎地区、日比崎地区、木ノ庄東地区の3地区で、小学校や公民館を会場にそれぞれの地域の特徴を生かした地区健康福祉まつりが開催された。市社協からは、手話体験、点字体験、高齢者疑似体験、視覚障害者疑似体験、パネル展示等の協力をした。

(15) 広報啓発活動

① 市社協だより

偶数月に、市社協だより第251号～第257号を発行し、全世帯に配布して、福祉情報のお知らせ、ボランティア活動等の啓発を行った。

② ホームページなど

ホームページは毎月1回定期的に更新して社協事業について情報提供を行い、活動内容の周知や行事への参加呼びかけを行うことができた。

(16) 民生委員児童委員協議会との連携

各地区の民生委員児童委員協議会の定例会に出向き、社協が行っている事業全般について説明した。生活福祉資金・敬老会・ブックスタート・サロン等多くの事業で連携した。

3. 福祉人材養成事業

(1) 福祉職場就労相談・情報提供

広島県社会福祉協議会との連携で福祉関係求職者への情報提供（月1回広島県社会福祉協議会発行「求人情報」提示など）を随時行った。また、8月22日及び3月20日に尾道市ふる里就職促進協議会主催の合同求人説明会に参加した。前年度に比べて求職者は減少した。

(2) 地域人材確保推進体制整備事業

尾道市社会福祉協議会では、市内の福祉・介護人材を育成・定着させていくため、平成28年度から行政、ハローワーク、施設、高等学校等と連携し、「尾道市福祉・介護人材確保支援協議会」を立ち上げた。平成29年度は、福祉・介護人材の確保のために「まずは若い世代に福祉・介護の現状や仕事を知ってもらう機会をつくること」を目標に掲げ、具体的に事業実施した。

(ア) 尾道市福祉・介護人材確保等総合支援協議会設置（テーブルづくり）

開催日	場 所	内 容	参加者
7月25日(火)	総合福祉センター	協議会設置要綱一部改正について 平成29年度事業について 情報交換	14名
2月23日(金)	総合福祉センター	平成29年度事業報告 平成30年度事業計画・予算について 情報交換	12名

(イ) 高校生の福祉のお仕事見学・体験バスツアー（活動づくり）

福祉施設へ訪問し、施設見学や現役職員からの話、利用者との交流などを通して、福祉介護の仕事のやりがいや魅力をもって働ける専門性の高い職場であることを学ぶため実施した。

開催日	施 設	内 容	参加者
8月1日(火)	尾道さつき会 高齢者総合ケア センター星の里	施設見学 施設職員から仕事内容・魅力など説明 利用者との交流	15名
	尾道のぞみ会 瑠璃の屋形		
	向島認定こども園		

(ウ) 福祉・介護を学ぶ出前講座（活動づくり）

市内の介護福祉士養成教員や施設職員を講師が、尾道市の高齢化の現状や、福祉・介護の仕事の魅力を伝えた。

開催日	場 所	内 容	参加者
10月18日(水)	尾道高等学校 3年生 スポーツ芸術 コース教室	①福祉について 講師：尾道福祉専門学校 重岡秀和さん ②福祉現場においての体験談について 講師：グループホームみなりっこ 代表 川原 奨二	39名
11月8日(水)	尾道商業高校 体育館	①尾道市の高齢化の現状 ②擬似喪失体験 講師：尾道福祉専門学校 重岡秀和さん	1学年 183名

(3) 大学、専門学校等社会福祉援助技術実習生等の受け入れ

社会福祉士養成学校等から実習生を受け入れた。

広島福祉専門学校	1名	180時間以上
川崎医療福祉大学	1名	180時間以上
ヒューマンウェルフェア広島専門学校	1名	18時間(前年度(162時間) から継続分)

その他、市からの依頼により、2名の実習生を2日受け入れた。また、川崎医療福祉大学から実習前の見学として2名受け入れた。

(4) 日本赤十字社講習会

- ア 旧尾道地域…9月14日(高須)、1月12日(栗原北) 幼児安全法講習会をおこない、子育てサロンの親子が受講した。8月30日健康生活支援講習をおこない、認知症カフェスタッフが受講した。
- イ 御調地域……9月28日に、御調ボランティア連絡会が救急蘇生法の講習会を行い、11名が受講した。
- ウ 向島地域……6月23日に、向島町はなみずき赤十字奉仕団と共催で救急法講習会を行い35名が受講した。また、1月26日、尾道市消防署向島分署の救急救命士による、災害時を想定した救急救命の心肺蘇生法とAEDの講習を行った。また、向島町はなみずき赤十字奉仕団の活動として炊き出し訓練も合わせて実施し、33名が参加した。
- エ 因島地域……9月22日に田熊地区社会福祉協議会と共催で、健康生活支援講習短期講習を開催し、25名が受講した。また、11月8日には、会員の勉強会の一環として、やすらぎ赤十字奉仕団の会員22名が学んだ。高齢化が進む因島地域では、座学だけでなく、体験型の講座を取り入れることで、日常生活に役立つ内容で、楽しく学ぶことができた。
- オ 瀬戸田地域……10月10日に子育てサロン「バンビ」の活動日に併せて幼児安全法講習会を開催した。日常にあり得る事故や病気を想定した対処法やAEDの使用方法について受講した。5組の親子と保育サポーターのボランティア8名が参加した。

4. 福祉教育推進事業

(1) 児童・青少年を対象とした福祉教育

① ボランティア実践校事業

ア 指定校

主な活動は、障害者との交流、高齢者擬似体験等の学習、国際交流、環境美化運動、地域行事への参加、地域施設との交流など、それぞれの学校が多様なボランティア活動を実践した。

(指定校)

小学校(15校)	山波小、長江小、日比崎小、吉和小、美木原小、西藤小、土堂小、浦崎小、栗原小、三成小、御調西小、御調中央小、向島中央小、三幸小、高見小
中学校(9校)	久保中、日比崎中、高西中、浦崎中、向東、向島中、因北中、重井中、瀬戸田中

イ ボランティア実践校会議の開催

7月18日(火)	ボランティア実践校等計画発表
3月5日(月)	ボランティア実践校等報告会議

② 出前福祉教室の開催

ア 旧尾道地域

実施日	学校名	内容
7月1日	栗原北小学校	車椅子・高齢者擬似体験、 アイマスク体験
9月7日	日比崎中学校	
11月10日	山波小学校	
12月7日	向東中学校	
1月18日	三成小学校	
2月19日	高須小学校	
2月28日	浦崎小学校	盲導犬について
12月5日	土堂小学校	
1月12日	西藤小学校	
1月17日	三成小学校	
1月19日	栗原小学校	点字体験学習
1月17日	三成小学校	

(ア) 高西中学校

福祉・ボランティア体験活動を通して、福祉や介護への関心を高めるとともに、少子高齢化社会における様々な課題に目を向け、課題意識を高めるため、各ボランティアを講師として、1学年(132名)を対象にボランティア活動報告会や体験学習を行った。

9月22日：福祉ボランティア講話

9月22日：各ボランティア団体の活動報告

10月5日：福祉ボランティア体験学習

イ 向島地域

(ア) 向島中学校 (10月19日)

向島中学校では、各ボランティアを講師として、1年生(104名)を対象にボランティア活動の体験の話聞いてもらった。また、実際に体験学習を行った。特に、1年生は、総合学習の時間にボランティア体験学習をした。(14年目)

(イ) 三幸小学校 (11月24日)

朗読録音体験、点字体験、手話体験、点字ブロック歩行体験、車椅子体験の5つのコーナーをスタンプラリーによる体験をし、ボランティア意識の向上と啓発を図った。

(ウ) 中央小学校ボランティア体験学習 (2月3日)

児童(3年生)・保護者を対象に、朗読体験・点字体験・手話体験・点字ブロック体験・車椅子体験の5つのコーナーを親子で体験し、人々のやさしさや温かさを感じ取り、誰でもやさしく接しようとする意欲をもつとともに、社会の一員としてともに生きる社会を實行していこうとする態度を育てる目的でボランティア体験事業を行った。

③ 青少年ヤングボランティアスクール

開催日	場 所	内 容	参加者
7月15日(土)	総合福祉センター	全体説明会 講師：尾道市キャラバン・メイト連絡会	29名
7月27日(木)	いこい会館	保育体験ボランティア	12名

福祉施設体験

施設名称等	参加者
高齢者施設 (精彩園)	1名
児童施設 (門田保育園ほか3施設)	20名
障害者施設 (あおぎりほか2施設)	8名

④ 「地域まるごと福祉教育推進事業」指定終了後の取り組み

平成17年度で「広島県まるごと福祉教育推進事業」が終了した後も、高見小学校区(江奥・立花地区社協)は、平成29年度で15年目の自主活動を実施した。

日 時	場 所	内 容	参加者
2月10日(土) 8:30~13:00	高見小学校 屋内運動場	地域まるごと事業 レッツゴー!!ミニ 運動会パートⅡ (15周年記念行事)	72名

今回は、15周年記念行事として、学校と地域と保護者と一緒になり、楽しく元気よくミニ運動会を行った。パン食い競争は、地域の方により、竹を材料にして、パン食いできるようにゴムを吊るして洗濯ばさみで挟み、手作りによる道具を作った。輪投げでは、3台の輪投げを使い、各1台の輪投げに2チームに分かれて子どもと保護者により点数で戦い大変盛り上がった。最後に、玉入れをしてみんなで楽しく運動した。このミニ運動会は、4年前にも実施したので、今回はミニ運動会パートⅡとして実施した。食のイベントとして「バラ寿司」とお汁を作り、全員でいただいた。地域と学校とが、いろいろな行事を通じて、とも

に協力と支援する意識が高まり、ますますつながりが深くなった。

⑤ Let's 食育！御調グループの参加

御調地区の関係団体（尾道市子育て支援課、御調保健福祉センター、子育て支援センター みっけ、御調子ども図書館「すくすく」、第 11 区主任児童委員、子育てオープンスペース 0123、尾道市社会福祉協議会）の協働開催で 1～3 歳児までの親子を対象に「食」についての大切さを伝えた。

日 時	場 所	内 容	参加者
7 月 11 日（火） 10:00～12:00	御調保健福祉 センター	手づくりドレッシングで夏野菜を食 す！「Let 's サラダバー」 絵本の読み聞かせ	20 組
12 月 7 日（木） 10:00～11:30	御調保健福祉 センター	ご当地雑煮味くらべ！ 絵本の読み聞かせ	20 組

5. ボランティア活動推進事業

ボランティア活動を推進するため、本所、支所ともに地域の実情に応じた相談、各種研修やボランティアの育成に取り組んだ。

(1) ボランティアセンターの運営（相談・派遣・ネットワーク・広報等）

① ボランティアの相談・情報提供

ボランティア希望者の相談や、ボランティア情報の提供を行った。

② ボランティア等の派遣

登録ボランティア数 277 名で、団体、個人の依頼により派遣した。依頼件数は保育 42 件、点訳 2 件、手話 1 件、障害者（児）介助 3 件、要約筆記 1 件、福祉教育 1 件、その他 5 件となっている。また、これ以外の点訳と朗読の依頼は次のようになっている。

区 分	内 容	利用者
点訳依頼	市役所の各課や身障協会からの通知など公的な依頼が 27 件、個人的な依頼が 27 件あった。その他、バスや電車の時刻表や川柳作品など、視覚障害者の生活に必要なものや生活に潤いを与えるようなものを点訳した。	10 名
朗 読 テー プ依頼	広報おのみち、市社協だより、市議会だよりをはじめ新聞の社説、身障通信などの朗読テープを視覚障害者の希望で送付した。	31 名

③ 各ボランティア連絡協議会への協力

ア 尾道ボランティア連絡協議会（参加サークル 14 団体）への協力

毎月 1 回の定例会を中心にサークルの枠をこえて各団体独自の活動のほか、次の活動をした。

- ・ 共同募金、おのみち福祉まつり、地区福祉まつり、ふれあいサロンへの協力
- ・ 高西中学校による福祉総合学習と活動紹介

- ・ RUN伴TOMO—ROWへの協力
 - ・ 身体障害者福祉大会及び総会、屋内身体障害者福祉協会スポーツ大会への協力
 - ・ 講演会、研修会を他団体と協力して開催
 - ・ 尾道ボランティアネットワーク会議に参加し、各地区のボランティア連絡協議会との連携を図り、情報交換をした。
 - ・ 荒神堂サロンの運営
火曜日は「おりづるの会」、水曜日は「どんぐりの会」、木曜日は精神保健ボランティア「コスモス」、金曜日は「尾道認知症の人と家族の会」が運営した。
- イ 御調地区ボランティア連絡会（参加サークル 5 団体）への協力
- 町内で活動するボランティア団体が相互交流や研修、実践発表を行い、福祉の増進を図っている。具体的には、次のような活動を行った。
- ・ ボランティア連絡会会議実施（年 6 回）
 - ・ 研修①救急蘇生法 9 月 27 日 11 名参加
 - ・ ②交流会「押し花で素敵なカードづくり」11 月 1 日 16 名参加
 - ・ 御調地区健康福祉展への協力 10 月 28 日、29 日（活動紹介のパネル展示、ボランティア体験コーナー）
 - ・ 御調地区 医療・福祉ボランティア連絡協議会への協力 5 月 26 日 9 月 1 日
 - ・ 共同募金街頭募金への協力 10 月 1 日、2 日 12 月 1 日、2 日
 - ・ ボランティア体験授業案の作成
①作成期間平成 29 年 5 月～平成 30 年 1 月
②御調高校総合学習 12 月 14 日
- ウ 向島ボランティアグループ「花あかり」連絡会(参加サークル 8 団体) への協力
- 「花あかり」は 8 団体が参加。毎月 1 回役員会を開催し、ボランティアグループ同士の情報交換を行った。このほか、次の活動をした。
- ・ 「花あかり」役員会……毎月第 1 金曜日
 - ・ 尾道ボランティアネットワーク会議……毎月第 4 月曜日（2 カ月に 1 回）
 - ・ 向島中学校及び小学校による総合学習体験と活動紹介
 - ・ むかいしま健康福祉まつりへの協力(ボランティアスタンプラリー・パネル展示・ボランティアバザー)
 - ・ むかいしま作業所まつりへの協力
 - ・ 花いっぱい！笑顔いっぱい運動
 - ・ 街頭募金への協力
- エ 因島ボランティア連絡協議会（参加サークル 12 団体）への協力
- 原則 2 か月に 1 回、定例会を開催し、尾道ボランティアネットワークの報告及び各サークルの情報交換を行った。また、フラワーセンターの花植え、障害者の運動会等島内の活動にも積極的に参加した。恒例となった因島ボランティア連絡協議会主催のしまなみビーチの清掃活動は、本年度も 111 名の参加があり活動が定着してきた。2 回目となる瀬戸田町ボランティア連絡協議会との交流会では、ボランティアの活動を披露することで、今まで以上につながりを深めることができた。今後も、ボランティア

同士の活動が活性化するような取組みを進めていきたい。

オ 瀬戸田町ボランティア連絡協議会（参加サークル 3 団体）への協力

瀬戸田町ボランティア連絡協議会では、尾道市ボランティアネットワークが行う研修会や行事および町内の海の清掃活動であるリフレッシュ瀬戸内にも積極的に参加した。

「島」同士の繋がり強化を図るため、昨年引き続き、因島ボランティア連絡協議会と交流会を行った。他の地域のV連と関わることにより刺激を受けた。今後も、幅広い活動に協力を行い、つながりを深めていきたい。

④ 尾道ボランティアネットワーク事業

尾道ボランティアネットワークを立ち上げ、10年目となる。2カ月に1回定例会を開催し、ボランティア同士の交流を深めた。

2年に1回、ボランティア交流会を実施して来た。今年度は11月18日（土）、19日（日）に福山ニューキャッスルホテルで開催された「ボランティア全国フォーラム 2017」に参加し「熱くかたりあおう！そしてステップアップ in 備後」というテーマのもと、備後圏域をはじめ全国各地の様々なボランティア活動についての報告を聞き、全国の先進的なボランティアの事例について学んだ。

また、住民からのボランティア活動・市民活動に対する期待がこれまで以上に高まっているなか、ボランティア活動の連携のあり方の実践例からボランティア活動の役目についての理解を深めた。社会福祉法人の地域貢献活動の報告もあった。

同じ立場の人たちの活動報告は、参考になることも多く、改めて自分たちの活動を振り返り、今後のやる気につながる内容となった。

ア 【尾道ボランティアネットワーク会議の開催】

開催日	場 所	内 容
4月10日（月）	総合福祉センター	・ボランティアネットワーク総会(案)&地域づくり講演会について ・ボランティア全国フォーラム2017について ・市社協だよりの原稿について：瀬戸田V連 ・新役員紹介
6月26日（月）	総合福祉センター	・ボランティア講習会 ・市社協だよりの原稿について：旧尾道V連
8月28日（月）	総合福祉センター	・ボランティア全国フォーラム2017について ・市社協だよりの原稿について：因島V連
10月23日（月）	総合福祉センター	・ボランティアフォーラム2017について ・尾道市社会福祉大会について ・市社協だよりの原稿について：社協事務局

12月11日(月)	総合福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> ・ふりかえり：ボランティア全国フォーラム2017について ・平成30年度事業計画について ・市社協だよりの原稿について：御調V連
2月26日(月)	総合福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度事業計画について ・一年間の反省 ・役員改選について ・市社協だより掲載について(平成30年度) ・ボランティア応援ブックについて

イ 【尾道ボランティアネットワーク会議の開催】

開催日	場 所	内 容
5月13日(土) 13:00～ 16:00	尾道市総合福祉センター 4階 大会議室	<p>平成29年度地域づくり講演会&ボランティアネットワーク総会</p> <p>演題 「どうする!?!尾道」 ～あなたとともに、明日の尾道を考える～</p> <p>講師 NPO法人 ANT-Hiroshima 理事長 渡部 朋子さん</p> <p>総 会：平成28年度事業報告 平成29年度事業計画</p> <p>ボランティア活動報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・御調地域：御調町ボランティア連絡協議会活動報告 ・向島地域：向島町ボランティア花あかり連絡会による福祉体験報告 ・因島地域：朗読録音奉仕ボランティアグループ「なぎさ会」の活動報告 <p style="text-align: right;">参加者 68名</p>
11月18日(土) 13:00～ 14:00	福山ニューキャスルホテル3階 光耀の間	<p>ボランティア全国フォーラム2017 ～熱くかたりあおう！そしてステップ in 備後</p> <p>目的：人口減少・少子高齢化が進むなか、住民からのボランティア活動に対する期待が高まっていることから、原点に戻りボランティア活動のあらゆる可能性を追求するとともに理解を深めること。</p> <p>内容：開催行事・開会式</p> <ul style="list-style-type: none"> ●アトラクション <ul style="list-style-type: none"> ◎やっさ踊り(三原やっさ踊り振興協議会) ◎車イス踊り(尾道ねたきりになら連) ●主催者あいさつ <ul style="list-style-type: none"> ◎ボランティア全国フォーラム2017 備後圏域実行委員会 委員長 橋本 哲之 ◎「広がれボランティアの輪」連絡会議 会長 上野谷 加代子 ◎全国社会福祉協議会 常務理事 渋谷 篤男 ●来賓あいさつ <ul style="list-style-type: none"> ◎備後圏域連携協議会 会長 枝廣 直幹さん <p>■基調講演 『ボランティア活動・市民活動の展望(総論)』 講演者：上野谷 加代子さん</p>
14:00～ 14:55		

<p>15 : 10～ 16 : 40</p>		<p>＜「広がれボランティアの輪」連絡会議会長＞ ＜同志社大学大学院社会学研究科教授＞</p> <p>■休憩</p> <p>■シンポジウム 『ボランティア活動・市民活動の展望（各論）』</p> <p>●コーディネーター 原田 正樹さん ＜「広がれボランティアの輪」連絡会議副会長＞ ＜日本福祉大学学長補佐、社会福祉学部教授＞</p> <p>●事例発表者 井口 陽平さん＜NPO 法人若者応援コミュニティのりす代表理事＞ 高田 公喜さん＜広島県生活協同組合連合会代表理事専務＞ 辰川 和美さん＜社会福祉法人さんよう理事長＞</p>
<p>16 : 40～ 17 : 10</p>		<p>■分科会に向けて</p> <p>●コーディネーター 大橋 千晶さん＜広島県社会福祉協議会地域福祉課・ 広島県ボランティアセンター主事＞ 唐川 希代美さん＜福山市社会福祉協議会福祉サービス 課次長＞</p> <p style="text-align: right;">参加者：22名</p>
<p>11月19日(日) 9:30 ～12:00</p>		<p>■分科会(1～7のうち関係分)</p> <p>■分科会 1 『再発見!進化するサロン』 ～ふれあい・いきいきサロンがもたらすもの～</p> <p>●事例発表者 河岡 定子さん＜めたかの学校世話人代表＞</p> <p style="text-align: right;">参加者：5名</p> <p>■分科会 2 『認知症のある人にやさしい地域づくり』</p> <p style="text-align: right;">参加者：6名</p> <p>■分科会 5 『地域とボランティアが支える子育て』</p> <p style="text-align: right;">参加者：6名</p> <p>■分科会 6 『若いチカラが地域を変える!これからのボランティア活 動の可能性を語り合う!』～会って話してつながろう! ボランティア交流会 in びんご～</p> <p style="text-align: right;">参加者：3名</p>

<p>13:20 ～14:20</p> <p>14:20 ～15:00</p>	<p>福山ニューキャ ッスルホテル 3階 光耀の間</p>	<p>■分科会 7 『ボランティア活動を文化として根づかせる』 ～持続可能な社会を実現するために～ 参加者：4名</p> <p>■分科会共有 『フォーラムの振り返り』 ●コーディネーター 山崎 美貴子さん<「広がれボランティアの輪」連絡 会議顧問> <神奈川県立保健福祉大学顧問、名誉教授></p> <p>■閉会行事・閉会式 ●アトラクション 備中神楽(備中神楽伝承研究会井原市社会福祉協議会) 演目：須佐之男命の大蛇退治 ●閉会あいさつ ボランティア全国フォーラ 2017 備後圏域実行委員会 副委員長 加納 彰(尾道市社会福祉協議会会長) ●2018年度(平成30年度)開催地へのバトンタッチ ボランティア全国フォーラム軽井沢 2018 実行委員会 委員長 矢内 英男さん(軽井沢町社会福祉協議会会長) 参加者：24名</p>
---	---	---

◇ ボランティア応援ブックの作成

ボランティアに関心のある方に、活動の第一歩を踏み出してもらえるよう、尾道市内全
域のボランティア団体の活動紹介と活動のヒントを掲載し説明するために配布した。

昨年度に引き続き、インターネットからも閲覧できるようにした。

◇ 社協だよりの記事提供

市社協だよりによる各地域のボランティア活動の紹介を行った。

[成果]

- ・ ボランティア交流会を2年に1回実施していたが、今年度は福山で開催した「ボランテ
ィア全国フォーラム 2017」に参加した。ボランティア活動をすることで、地域と出会い・
地域で学び・そして地域を変えていくことを学んだ。

また、分科会のテーマに基づき、発表や意見交換が活発に行われており、分野は異なっ
てもボランティア活動・市民活動のあり方について把握することができた。

- ・ 昨年度に引き続き、因島ボランティア連絡協議会と瀬戸田ボランティア連絡協議会によ
る交流会を開催し、横のつながりやふれあいによりボランティアの輪が広がった。

- ・ 市社協だよりにボランティアの活動を紹介することで、尾道全域に啓発できた。

[課題]

- ・ ボランティアネットワークも、結成して、10年目となり、各ボランティア連絡協議会の事業も定着してきたが、新規ボランティアの発掘と後継者の育成について引き続き検討する必要がある。
- ・ ボランティア同士の交流を深めていくための活動や、新たなボランティアを増やしていくための研修等、アイデアを出しながらボランティア活動のさらなる推進を図る。

⑤ ボランティア保険・行事保険・在宅サービス保険などの受付

安心してボランティア活動をしてもらうために、チラシや研修会などでボランティア保険をPRし、加入の促進と事故への対応を行った。

区 分	本所	御調	向島	因島	瀬戸田
ボランティア活動保険加入者数	2,712名 事故8件	105名	724名 事故2件	570名 事故0件	1,036名 事故1件
ボランティア行事用保険加入件数	132件	9件	27件	7件	0件
送迎サービス補償保険加入件数	3件	1件	1件	—	—
福祉サービス総合補償保険加入件数	7件 事故1件	—	—	—	—
社協の保険（ふれあいサロン・社協行事障害補償保険）加入件数	208件 事故4件	—	—	—	—

⑥ 福祉活動機材等の貸し出し

車椅子、疑似体験グッズ、パネル、テント、レクリエーション機材などを貸し出し、地域福祉や学校での福祉教育に活用してもらった。

(2) ボランティア養成事業

ボランティア養成のために各種講座を実施した。

① 保育ボランティア養成講座

ア 旧尾道地域

7月7日、7月21日に、保育ボランティア養成講座と実習体験を行い、24名が受講した。保育ボランティア「おのママサポーターズ」へ4名の新規登録があった。ブックスタート事業や子育てサロン、おやこカフェなど地域の子育て支援で活動を行う。

イ 御調地域

全3日間の養成講座と保育体験を行い、12名が受講した。保育ボランティア「子育てほっとサポート」へ1名の新規登録を行い、子育て講演会や子育てサロンなど地域の子育て支援で活動を行った。

② 読み語りボランティア研修会

ア 旧尾道地域

全 10 日間の読み語りボランティア養成講座を行い、朗読の基礎、子どもの絵本、ストーリーテリング等について学び、14 名が修了した。今後は、地域の読み語りボランティアグループで、ブックスタートなどの読み語りボランティアとして活動を行う予定である。

③ お掃除ボランティア「さわやか」活動

お掃除ボランティア「さわやか」を立ち上げ、7 年目となり、隔月で定例会を 5 回開催した。会員が 30 名となり、尾道市全域において活動が定着した。

お掃除ボランティア会員だけでなく、地域の担当地区民生委員、地区社協会長、区長、地域包括支援センターへも協力支援体制を図った。

今年度も、尾道清掃事務所より、ゴミ運搬についてパッカー車を提供していただいた。また、スムーズにゴミ運搬ができた。また、地域住民へ清掃活動の協力を図るため、チラシを作成し、地域の協力体制を図った。

毎年恒例の年 1 回の環境ウォーキングを行い、交流を図ることで、お掃除ボランティアの士気が高まった。今後も引き続きお掃除ボランティアの会員を増やすため、お掃除ボランティア活動の啓発を図った。

ア お掃除ボランティア「さわやか」定例会の開催

開催日	場 所	内 容
5 月 17 日 (水)	愛あいセンター	・お掃除ボランティア「さわやか」総会 平成 28 年度事業報告及び決算報告について 平成 29 年度事業計画及び予算について 参加者 16 名
7 月 19 日 (水)	愛あいセンター	・お掃除ボランティア活動について(ふりかえり) 4 月～7 月：旧尾道 5 件、向島 1 件
9 月 20 日 (水)	愛あいセンター	・お掃除ボランティア活動について(ふりかえり) 8 月～9 月：旧尾道 1 件、因島 1 件、向島 1 件 ・お掃除ボランティア「さわやか」活動予定 ・環境ウォーキング&交流会について
1 月 17 日 (水)	愛あいセンター	・環境ウォーキング&交流会について (ふりかえり) ・お掃除ボランティア活動について(ふりかえり) 9 月～12 月：旧尾道 2 件、向島 1 件
3 月 22 日 (木)	愛あいセンター	・お掃除ボランティア活動について(ふりかえり) 1 月～2 月：御調 1 件、旧尾道 1 件 ・お掃除ボランティア総会について ・協働のまちづくり講座について

イ お掃除ボランティア「さわやか」因島グループ定例会の開催

7月20日(木)	因島福祉会館	・お掃除ボランティア定例会(7/19)の報告 ・お掃除ボランティア活動について(意見交換)
9月21日(木)	因島福祉会館	・お掃除ボランティア定例会(9/20)の報告 ・お掃除ボランティア活動について(依頼調整)
1月18日(木)	因島福祉会館	・お掃除ボランティア定例会(1/17)の報告 ・お掃除ボランティア活動について・講演会案内

ウ 掃除ボランティアさわやか研修&交流

開催日時	場 所	内 容
11月8日(木) 10:00~13:00	尾道ふれあいの里から岩倉の水(御調町)	・環境ウォーキング&交流会 年1回会員が一堂に集まり、ふれあいの里から岩倉の水の周辺の清掃を行い、道路の山側に不法投棄した缶類や粗大ゴミを処分した。2時間程度、清掃作業し、会員同士の交流を深めた。 参加者:21名

エ お掃除ボランティア活動実績

実施月	旧尾道地区		向島地区		御調地区		因島地区		瀬戸田地区		合計	
	件数	ボランティア等	件数	ボランティア等	件数	ボランティア等	件数	ボランティア等	件数	ボランティア等	件数	ボランティア等
4月		1	1	9		3		4			1	17
5月	2			5		1					2	6
6月	2	1		4		1					2	6
7月	1			2							1	2
8月			1	1			1	5			2	6
9月	2	1		8		1					2	10
10月			1	5							1	5
12月	1			6							1	6
1月		3		3	1	11					1	17
2月	1			5							1	5
合計	9	6	3	48	1	17	1	9	0	0	14	80

※件数は実施した地区、ボランティア等は参加地区の欄に記入

※尾道クリーンセンターのパッカー車利用:9回

※チラシ配布:向島地域:4月 参加者:2名 御調地域:1月 参加者:6名

○おのみち住吉花火まつり清掃ボランティア参加:7月23日(日) 2名参加

○お掃除ボランティア「さわやか」活動報告会:9月21日(木) 7名参加

場 所:尾道市市役所 5階 会議室

内 容:お掃除ボランティア「さわやか」進捗状況及び取り組みについて
地域市民による活動について

○協働のまちづくり講座:1月28日(日):2名参加

[成果]

- ・ 今年度は、尾道全域において14回の活動を実施し、お掃除ボランティアの活動が定着してきた。
- ・ 地域包括支援センター・民生委員・地区社協・区長等との連携も密となり、お掃除ボランティアの活動が浸透しつつある。
- ・ 地域住民を巻き込んで、お掃除ボランティア活動の協力体制を図ることができた。

[課題]

- ・ 大量にゴミが溜まってしまいう前に、もう少し早い段階で気づき、地域包括支援センター等へ伝えることができる体制づくりを図っていく。
- ・ 一人暮らしの高齢者が、ますます増えていく中で、お掃除ボランティア会員も高齢化になるため、住み慣れた地域で暮らしていけるよう地域づくりの仲間を増やすよう啓発活動も継続して行う。

6. 高齢者福祉事業

(1) 第43期尾道いきいき大学

尾道市在住、60歳以上の方を対象に、生涯学習として教養講座、実技講座を行った。

《大学の概要》

期 間：平成29年4月13日（入学式）～平成30年3月9日（修了式）

会 場：尾道市総合福祉センター・おのみち生涯学習センター・しまなみ交流館ほか

学生数：実技講座315名、教養講座178名、合計493名

教養講座：8講座（下表参照）

実技講座：9講座（次頁表参照）

その他の主な行事

- ・ 実技講座講師会：10月11日（水）
- ・ 運営委員会：11月13日（月）
- ・ 実技講座班長会議：12月22日（金）
- ・ 実技講座学生祭：2月3日（土）・4日（日）

第43期 尾道いきいき大学教養講座

開催日	テーマ・演題	講師（敬称略）
4/14	『『あさがきた』～輝く朝をむかえるために～』	脚本家 大森 美香
5/12	「こころとからだをまもる防災教室」	広島県自主防災アドバイザー 横山 ゆかり
6/9	『『尾道学』の発掘』	尾道市文化振興課 専門嘱託員 林 良司
9/8	「江戸時代尾道を訪れた旅人たち－行商人・芸能者を中心に－」	尾道市立大学 経済情報学部 講師 森本 幾子
10/20	「わかりやすい法律のお話－だまされた!?こんな時どうするの?－」	弁護士 射場 和子
11/17	「膝と腰の痛み、あきらめないで!」	尾道市公立みつぎ総合病院 理学療法士 芦田 真
12/8	「日本人の知恵を見直す」	静岡県立大学 名誉教授 高木 桂蔵
3/9	「大陸に奏でるピアノ」	ピアニスト 水上 裕子

第43期 尾道いきいき大学修了生数

講座名	講師名	修了生			合計	皆勤者				3年間 皆勤者
		1年生	2年生	3年生		1年生	2年生	3年生	合計	
書道かな	友宗 杉径	16	14	9	39	8	10	5	23	1
書道漢字	國貞 紅鶴	25	15	12	52	16	9	8	33	1
絵 画	山根 悦	17	15	14	46	3	1	3	7	0
自由花	進來 せい子	10	17	10	37	4	2	4	10	0
野 菜	金野 省三	13	11	6	30	5	6	2	13	1
英 会 話	能登セドリック	17	14	12	43	7	2	9	18	5
俳 句	高卯 石男	19	9	6	34	8	6	0	14	0
茶 道	丸山 宗和	9	4	5	18	6	2	2	10	0
	武田 宗純									
パソコン	百島 裕司	16	/	/	16	7	/	/	7	/
実技講座合計		142	99	74	315	64	38	33	135	8
教養講座		178								
合 計		493								

修了証書授与者数・・・実技講座 3年生74名、パソコン講座 1年生16名 合計 90名
 皆勤賞授与者数・・・8名

(2) 敬老会

尾道市と協働で、地区社協・町内会等が主体で実施した。

開催概要

・開催の箇所数

地域名	地区社協単位で開催した地区社協と箇所数		町内会単位等で開催した地区社協（箇所数）
旧尾道	山波、新高山、久保、長江、土堂、日比崎、吉和、三成、木頃、木ノ庄西、木ノ庄東、原田、西藤、高須、百島、向東	16	筒湯（6）、栗原（17）、栗原北（11）、浦崎（5）、向東（6）
御調	菅野、上川辺、市、河内、今津野、綾目、大和	7	
向島	兼吉、江奥、東富浜1・2、東富三、小歌島、中富、西富、田尻・宇山、川尻、土井、宇立、有道、津部田、岩子島、立花	15	
因島	土生、田熊、大浜、重井、東生口	5	三庄（2）、中庄（4）
瀬戸田	御寺、宮原、荻、田高根、垂水、福田、港、瀬戸田、高根、沢、鹿田原、中野、林、名荷	14	

- ・箇所数において、2以上の地区社協又は町内会が合同で開催した場合は、1箇所として
いる。この為、地区社協数及び町内会数と箇所数は必ずしも同数とはならない。
- ・招待者年齢・・・75歳以上
- ・委託料・・・運営費として、一人あたり1,500円（地区社協が尾道市と契約する）
- ・該当者数・・・25,490人（男性9,911人、女性15,579人）
- ・出席者数・・・5,473人（出席率27.9% 中止箇所を除く）

平成29年度敬老会実施状況(招待者人数)

	地区名	開催日	開催時間	受付時間	会 場 ; 数値は会場数	男性数	女性数	合計	
旧尾道	山波	9月10日(日)	9:30~12:00	8:30	山波小学校体育館	294	432	726	
	新高山	9月18日(月)	13:30~15:00	12:30	尾道市生きがい活動推進センター	121	152	273	
	久保	台風の影響により中止					280	455	735
	筒湯		【「詳細」表参照】			6	175	329	504
	長江	9月18日(月)	12:30~14:30	12:00~14:00	長江公民館	256	474	730	
	土堂	台風の影響により中止					180	305	485
	日比崎	9月16日(土)	13:30~15:30	13:00	しまなみ交流館	384	675	1,059	
	吉和	9月24日(日)	9:00~12:00	8:00	吉和小学校体育館	461	864	1,325	
	栗原	【「詳細」表参照】				17	878	1,369	2,247
	栗原北	【「詳細」表参照】				11	398	519	917
	三成	9月18日(月)	9:00~12:00	8:20	三成小学校体育館	200	302	502	
	木頃	9月16日(土)	12:00~14:30	11:00	三木原小学校 屋内運動場	137	193	330	
	木ノ庄西	9月16日(土)	10:30~14:00	10:00	農業構造改善センター	84	110	194	
	木ノ庄東	台風の影響により中止					70	132	202
	原田	9月18日(月)	11:00~14:00	10:00	(旧)原田中学校体育館	106	181	287	
	西藤	9月18日(月)	13:30~16:00	12:30	福田ふれあい館	96	135	231	
	高須	台風の影響により中止					386	599	985
	浦崎	【「詳細」表参照】				5	280	440	720
	百島	9月24日(日)	9:30~12:10	8:30	いきいきサロン百島	80	161	241	
	向東	【「詳細」表参照】				7	680	1,000	1,680
小計						61	5,546	8,827	14,373
御調	菅野	9月10日(日)	11:00~13:30	10:00	菅野公民館	45	74	119	
	上川辺	9月10日(日)	11:00~14:30	10:00	上川辺公民館	67	111	178	
	市	9月10日(日)	11:00~14:00	10:00~10:50	市公民館大ホール	147	249	396	
	河内	9月18日(月)	11:00~14:00	10:00	河内公民館大ホール	117	202	319	
	今津野	9月18日(月)	11:00~14:00	10:00	今津野公民館大ホール	60	89	149	
	綾目	9月10日(日)	10:00~14:00	9:30	綾目公民館大ホール	54	87	141	
	大和	9月10日(日)	11:00~13:30	10:30	大和公民館大ホール	35	51	86	
	小計						7	525	863
向島	兼吉	9月18日(月)	10:00~12:00	9:30	向島老人福祉会館やすらぎ荘	134	221	355	
	江奥	9月18日(月)	11:45~14:00	11:15	高見小学校体育館	188	272	460	
	東富1・2区	9月17日(日)	13:30~15:30	13:00	尾道市民センターむかいしま2階大研修室	30	50	80	
	東富浜3	9月17日(日)	10:00~12:00	9:30	東富浜三区コミュニティセンター	28	41	69	
	小歌島	9月17日(日)	10:00~12:00	9:30	サロンおかじま	20	34	54	
	中富	9月18日(月)	10:00~12:00	9:30	中富浜コミュニティセンター	98	139	237	
	西富	9月10日(日)	10:00~12:10	9:30	西富浜塩田の里ふれあいセンター	53	66	119	
	宇山・田尻	台風の影響により中止					66	92	158
	川尻	9月18日(月)	10:00~12:00	9:30	川尻コミュニティセンター	77	134	211	
	土井	9月9日(土)	10:00~13:00	9:30	土井公民館	13	22	35	
	宇立	9月18日(月)	10:00~12:00	9:30	宇立公民館	67	107	174	
	有道	9月16日(土)	13:00~15:00	12:30	有道ふれあいセンター	131	194	325	
	津部田	9月10日(日)	9:00~11:00	8:30	津部田コミュニティセンター	112	190	302	
	岩子島	9月18日(月)	13:30~15:30	13:00	農業構造改善センター	75	99	174	
	立花	9月18日(月)	13:30~15:30	13:00	いきいきサロン立花(和)	52	85	137	
小計						15	1,144	1,746	2,890
因島	土生	9月16日(土)	10:00~12:00	9:00	因島市民会館	438	764	1,202	
	田熊	9月16日(土)	9:30~12:30	9:00	田熊市民スポーツ広場 体育館	338	487	825	
	三庄	【「詳細」表参照】				2	343	551	894
	中庄	【「詳細」表参照】				4	357	532	889
	大浜	9月10日(日)	13:00~15:00	12:00	大浜公民館	73	119	192	
	重井	9月16日(土)	13:00~15:30	11:50	重井公民館	245	394	639	
	東生口	9月18日(月)	9:00~11:30	8:30	東生口公民館	113	165	278	
小計						11	1,907	3,012	4,919
瀬戸田	御寺	台風の影響により中止					41	61	102
	宮原	台風の影響により中止					46	69	115
	荻	9月18日(月)	11:30~14:30	11:00	荻区南風園	44	59	103	
	田高根	9月18日(月)	11:30~15:00	11:00	田高根なぎさ園	24	39	63	
	垂水	9月18日(月)	11:00~14:00	10:30	垂水垂幸園	52	78	130	
	福田	9月18日(月)	12:00~14:30	11:00	福田たちばな荘	104	132	236	
	港	台風の影響により中止					15	26	41
	瀬戸田	台風の影響により中止					64	111	175
	高根	台風の影響により中止					59	86	145
	沢	台風の影響により中止					35	44	79
	鹿田原	台風の影響により中止					14	21	35
	中野	台風の影響により中止					74	90	164
	林	台風の影響により中止					91	115	206
名荷	9月17日(日)	11:00~14:00	10:00	名荷集会所	130	176	306		
小計						14	793	1,107	1,900
合計						108	9,915	15,555	25,470

	町内会等	開催日	開催時間	受付時間	会 場 ; 数値は会場数	男性数	女性数	合計	
旧尾道	筒湯	南久保・久保本町	9月9日(土)	10:00~12:00		いきいきサロン筒湯	56	98	154
		浄土寺	9月10日(日)	10:00~11:30		いきいきサロン筒湯	33	44	77
		川端	9月11日(月)	9:30~12:30		いきいきサロン筒湯	24	60	84
		筒湯	9月17日(日)	10:00~11:00		いきいきサロン筒湯	24	41	65
		久保一丁目	9月18日(月)	10:00~12:00		今川茶舗 蔵 特設会場	24	45	69
		瑠璃筒湯	9月18日(月)	10:00~11:30		浄土寺研修道場1階	14	41	55
	小計					6	175	329	504
	栗原久山田	下組北	9月18日(月)	10:30~14:00	10:00	潮見会館	25	54	79
		本通り第2	台風の影響により中止				48	88	136
		本通り第3	9月16日(土)	10:30~12:00	10:00	いきいきサロン栗原	49	73	122
		本通り第4	台風の影響により中止				5	3	8
		本通り第5	9月18日(月)	13:00~14:00	12:50	グランドール参番館集会室	2	9	11
		則末町内	9月19日(月)	10:00~12:00	9:30	総合福祉センター4F	169	242	411
		則末第4	9月10日(日)	11:00~13:00	10:30	グランドール五番館ロビー	1	3	4
		向ヶ峠	9月18日(月)	11:00~14:00	10:30	いきいきサロン向ヶ峠	92	155	247
		向山	9月18日(月)	10:00~13:00	9:30	向山クラブ	60	85	145
		竹屋	台風の影響により中止				79	129	208
		川上	9月18日(月)	10:30~14:00	9:30	川上公民館	119	185	304
		大地	9月18日(月)	10:00~11:00	9:30	大地公民館	24	35	59
		緑ヶ丘	9月10日(日)	10:00~11:00	9:30	緑ヶ丘集会所	2	13	15
門田		台風の影響により中止				119	205	324	
竜王台	台風の影響により中止				16	17	33		
大迫	台風の影響により中止				8	6	14		
久山田	9月17日(日)	9:00~11:30	8:30	尾道市立大学第1体育館	62	80	142		
小計					17	880	1,382	2,262	
栗原北	三美園団地	9月16日(土)	11:00~14:00	10:30	千光寺山荘	122	141	263	
	大迫団地	台風の影響により中止				42	54	96	
	三成ヶ丘	9月10日(日)	12:00~14:00	11:30	千光寺山荘	36	43	79	
	松岡団地	9月15日(金)	11:30~13:30	11:20	千光寺山荘	34	58	92	
	堂面	9月15日(金)	11:30~13:30	11:20	千光寺山荘	11	25	36	
	三美園住宅	9月18日(月)	10:00~12:00	9:00	三美園住宅市営集会所	12	20	32	
	竹屋東	9月10日(日)	11:00~13:30	10:45	三成養老温泉	17	15	32	
	松岡	台風の影響により中止				39	67	106	
	竹屋団地	9月16日(土)	11:00~14:00	10:30	竹屋団地集会所	61	73	134	
	幸ヶ丘	9月18日(月)	11:30~13:30	11:00	千光寺山荘	17	20	37	
幸ヶ丘	台風の影響により中止				7	3	10		
小計					11	398	519	917	
浦崎	上組	9月24日(日)	11:00~14:00	10:00~11:00	いきいきサロン浦崎	36	61	97	
	灘	10月9日(月)	11:00~14:00	10:00~11:00	灘クラブ(西迫)	39	63	102	
	台風の影響により中止					155	227	382	
	満越	10月9日(月)	11:00~14:00	10:00~11:00	満越集会所	20	31	51	
	戸崎	台風の影響により中止				30	58	88	
小計					5	280	440	720	
向東	彦ノ上二	9月18日(月)	10:00~13:00	9:00	彦ノ上児童館	36	62	98	
	堤	9月23日(土)	13:30~15:00	13:00	堤区二番潟集会所	28	50	78	
	寺内	9月23日(土)	10:00~12:00	9:30	寺内公民館	58	102	160	
	大町	9月16日(土)	11:00~13:30	10:30	大町公民館	21	30	51	
	谷水	9月18日(月)	10:30~13:00	10:00	谷水公民館	11	26	37	
	古江奥	10月5日(木)	11:00~13:00	10:30	古江奥公民館	22	24	46	
	向東	9月18日(月)	13:00~15:30	12:00	向東公民館	504	706	1,210	
小計					7	680	1,000	1,680	
因島	三庄	台風の影響により中止				332	537	869	
	椋浦	9月17日(日)	13:00~16:00	12:30	椋の里 ゆうあいランド交流館	11	14	25	
	小計					2	343	551	894
	中庄	9月18日(月)	10:00~12:00	9:00	中庄公民館	251	355	606	
	鏡浦	9月18日(月)	9:30~11:30	9:00	鏡浦町民会館	10	25	35	
	外浦	9月17日(日)	10:00~12:00	9:30	外浦集会所	33	55	88	
	西浦	9月18日(月)	11:00~14:00	10:00	因島ふれあいセンター	63	97	160	
小計					4	357	532	889	

7. 障害者福祉事業

ボランティア活動の促進、福祉的人材の育成、当事者団体への支援、地域活動の活発化によりあらゆる機会を通じて障害者の社会参加の促進を図った。

(1) 障害者社会参加促進事業

本所、支所がそれぞれ障害者の社会参加と自立を推進する各種講座やボランティアの養成を行った。

① 各種養成講座

ア 手話通訳奉仕員養成講座

地域名	実施期間	開催曜日・回数	受講者	修了者
市 域	5月11日～2月22日	毎週木曜日 36回	15名	10名

イ 手話講習会 ※講師は、いずれも手話サークル会員とろうあ協会会員

地域名	実施期間	開催曜日・回数	受講者	修了者
旧尾道	5月12日～9月8日	毎週金曜日 17回	11名	9名
御 調	5月20日～7月29日	毎週土曜日 10回	9名	5名
向 島	5月24日～9月20日	毎週水曜日 17回	3名	2名
因 島	5月15日～7月24日	毎週月曜日 10回	8名	8名

ウ 手話通訳登録奉仕員学習会〈専門研修〉 ※外部講師 広島県手話通訳派遣委員会

受講者：延べ116名 12回

対象者：手話通訳派遣に登録している方

エ 点字奉仕員養成講座 ※講師は、点字サークル会員

地域名	実施期間	開催曜日・回数	受講者	修了者
向 島	6月9日～11月24日	第2・4金曜日 10回	2名	2名

オ 朗読講習会 ※講師は、朗読ボランティア会員

地域名	実施期間	開催曜日・回数	受講者	修了者
旧尾道	10月20日～3月10日	第2・4土曜日 10回	4名	2名
向 島	6月8日～10月26日	第2・4金曜日 10回	3名	1名
因 島	9月20日～2月21日	第1・3水曜日 10回	5名	5名

カ 朗読講習会〈専門研修〉

講 師：武田智子さん

受講者：17名

対象者：旧尾道地域朗読ボランティア会員

キ 要約筆記者養成講座

地域名	実施期間	開催曜日・回数	受講者	修了者
尾 道	6月1日～10月19日	第1・3木曜日 10回	2名	2名

② 障害者スポーツ教室開催事業

地域名	教室等の行事名	参加者
旧尾道	水中ウォーキング	20名
	スポーツ吹き矢	39名
因島	水泳教室・着衣泳実技	44名
	ふれあい運動会（ペアレース等9種目）	98名
	グラウンドゴルフ教室	515名
	卓球教室・大会	615名
	福祉サークル総合スポーツ・カローリング等7種目	200名
御調	ふれあい交流会	30名
	高齢者・障害者ふれあいスポーツ大会	180名

③ 啓発普及事業

第24回「障害者週間」尾道福祉大会

日時	12月5日（月）13:00～15:00
場所	総合福祉センター
内容	<p>○ 講演会 テーマ：「みんなちがってみんないい。みんなができる大切なこと」 講師：特別支援サポート&バリアフリーおもちゃの 「こどものきもち舎」代表 矢野 未友木さん</p> <p>○ 意見発表 テーマ：「私の生きる道 一期一会を通じて感じたこと」 瑠璃の屋形利用者</p> <p>○ アトラクション 「であい夢太鼓」 因島であいの家・ドリームズ・スキップの皆さん 参加者250名</p>

④ 生活訓練事業

ア 介助ボランティア養成講座（障害者福祉）

（ア）講義

開催日時	内 容
1月14日（日） 13:30～15:00	テーマ：「共に達成感を」 意欲を引き出すボランティア～基本の「き」～ 講 師：ケアラーサポート尾道 中村恵美さん
1月21日（日） 13:30～15:00	テーマ：「知的障害の理解」 講 師：社会福祉法人若菜 大田麻衣子さん
1月28日（日） 13:30～15:00	テーマ：①介助を実際に体験しよう（車いすの扱い方・白杖体験） ②どんぐりの会について 講 師：介助ボランティア「どんぐりの会」

イ チャレンジクッキング（11回） 参加者113名

在宅の知的障害者を対象にボランティアと一緒に簡単な料理を楽しむ教室を開催した。達成感、充実感を味わい日常生活でも調理するなど意欲につながっている。

ウ は一とらんど（11回） 参加者 46名

知的障害者の休日の居場所づくりや仲間づくりのために開催した。障害者同士の交流がもてるように支援した。

エ 簡単料理教室（15回） 参加者 460名

向島・因島・瀬戸田の各地域で知的障害者を対象に料理教室を行った。地元の野菜を使った料理を作るなど工夫し、調理を重ねていくことで日常生活につながる活動になった。延べ参加者数は向島地域 126名、因島地域 302名、瀬戸田地域 32名であった。

⑤ 障害者IT総合推進事業

パソコン入門（42回） 参加者 196名

障害者を対象に、日常生活の向上及び社会参加の促進を図る目的で開催。それぞれ参加者のレベルにあわせた講座とすることで、パソコンの操作技術を習得した。

⑥ 芸術文化講座開催事業

ふでふで工房（11回） 参加者 54名

月に1回知的障害者を対象に習字クラブを開催した。休日の居場所づくり、仲間づくりに役立った。3月8日から14日まで、尾道福屋パブリックギャラリーで10回目となる展示会を行い、成果をたくさんの方に見てもらえた。また、参加者の意欲向上にもつながった。

（2）障害者当事者団体への支援・協力

ア 障害者団体等に協力した。

イ 地域で活動する障害者関係団体のスポーツ大会、福祉大会、研修会等を支援した。

ウ 尾道市身体障害者福祉協会の各行事の支援を行った。

8. 児童福祉事業

（1）子育て支援ネットワークづくり

ブックスタートから始まる子育て支援を推進し、おやこカフェやおやこ広場、子育てサロンの育成や子育て支援ネットワークへの協力を行った。

① ブックスタート事業（4カ月児健診の乳児へ絵本の読み聞かせとプレゼント）

社協、図書館、健康推進課、民生委員児童委員、読み語りボランティア、保育ボランティアなどが協力して実施し、769人の赤ちゃんへ絵本や子育て支援情報のプレゼントを行った。

地 域 名	旧尾道・向島	御 調	因 島	瀬戸田	
実施回数	年間 36 回	年間 6 回	年間 6 回	年間 8 回	
場 所	総合福祉センター	御調保健福祉センター	因島保健センター	瀬戸田福祉保健センター	
対象児数	612 名	26 名	87 名	44 名	
役 割 分 担	健 診	健康推進課	御調保健福祉センター	健康推進課	健康推進課
	受付等	民生児童委員	民生児童委員	民生児童委員	民生児童委員
	絵本の紹介	中央図書館	みつぎ子ども図書館	因島図書館	瀬戸田図書館
	読み語り	「ルピナス」	「おはなしラッコ」	「さざなみ会」	「ひよこちゃん」
	赤ちゃんの抱っこ	「おのママサポーターズ」		民生児童委員	

② ブックスタート・プラス事業

1歳6カ月児健診の幼児に図書館、読み語りボランティアの協力を得て、919人に絵本を読み聞かせしたうえでプレゼントした。

地 域 名	旧尾道・向島	御 調	因 島	瀬戸田	
実施回数	年間 38 回	年間 6 回	年間 6 回	年間 8 回	
場 所	総合福祉センター	御調保健福祉センター	因島保健センター	瀬戸田福祉保健センター	
対象児数	734 名	40 名	103 名	42 名	
役 割 分 担	健 診	健康推進課	御調保健福祉センター	健康推進課	健康推進課
	絵本の紹介	中央図書館	みつぎ子ども図書館	因島図書館	瀬戸田図書館
	読み語り	「ルピナス」	「おはなしラッコ」	「さざなみ会」	「ひよこちゃん」

③ ブックステップアップ事業

3歳児健診の幼児に図書館、読み語りボランティアの協力を得て、954人に絵本を読み聞かせしたうえでプレゼントした。

地 域 名	旧尾道・向島	御 調	因 島	瀬戸田	
実施回数	年間 40 回	年間 6 回	年間 6 回	年間 8 回	
場 所	総合福祉センター	御調保健福祉センター	因島保健センター	瀬戸田福祉保健センター	
対象児数	767 名	40 名	103 名	44 名	
役 割 分 担	健 診	健康推進課	御調保健福祉センター	健康推進課	健康推進課
	絵本の紹介	中央図書館	みつぎ子ども図書館	因島図書館	瀬戸田図書館
	読み語り	「ルピナス」	「おはなしラッコ」	「さざなみ会」	「ひよこちゃん」

④ ブックスタート関連取組み

ア ブックスタート事業会議

9月20日（水） 尾道地区ブックスタート事業関係者会議

10月18日（水） ブックスタート事業絵本選定会議

【成果】

- ・ 事業のアンケートにおいて、ブックスタート事業を受けた方は、家庭で絵本を読む機会が増え、親子で向き合う時間が増えていると感じる割合が高い。また、図書館を利用されるきっかけになっている。
- ・ ブックスタート事業を行うことで、健康診査をリラックスして受診でき、健診自体のイメージアップにも繋がっている。
- ・ 民生委員児童委員協議会が事業会場で生活面の相談に応じることができ、子の育ち以外の悩みも相談できる。

【課題】

- ・ 4カ月児に比べ、1歳6カ月児、3歳児と年齢が上がるごとに、家庭での読み聞かせの時間の割合、健康診査への参加が減少している。事業の継続及び一層の充実が必要。

⑤ 子育て支援サロンの推進事業

市内17ヶ所で原則毎月1回以上のサロンを開催した。

各子育てサロン開催時使用できる、木のおもちゃを購入し、各サロンへ貸出を行っている。

子育て支援関係者と子育てサロンリーダーとの情報交換の場として関係者会議を開催した。子育てサロン連絡協議会と協議を行い、サロン同士の情報交換や連絡調整を目的に、子育てサロン交流会（年4回）の開催やキッズフェスタ、福祉まつりへ参加し、サロン同士の交流を図った。

子育てサロン連絡協議会が、各子育てサロンを巡回し、エプロンシアター、パネルシアターを行った。また、サロン運営に関する相談体制を確立した。

原田子育てサークル「キリンさんの会」の担い手がいなかったため、平成30年3月から活動休止となった。また、因南子育てサロン「あそびの広場」が、ボランティアの高齢化により、平成30年4月から活動休止となった。

[子育てサロン一覧]

サロン名	場 所	主 催	回 数
高須子育てサロン「ひよこクラブ」	高須東部公民館	高須地区社協	月 4 回
「らっこクラブ」	高須東部公民館	高須地区社協	月 1 回
山波子育てサロン「クローバー」	山波公民館	山波地区社協	月 1 回
日比崎子育てサロン「ひびきっず」	日比崎公民館	日比崎地区社協	月 4 回
向東子育てサロン「ぴよぴよ」	向東公民館	ぴよぴよ実行委員会	月 2 回
向島子育てサロン「すくすく」	愛あいセンター	むかいしま子育てサロ ン実行委員会	月 1 回
三成子育てサロン「にこにこ」	才原なごみ館	三成地区社協	月 1 回
吉和子育てサークル「ドレミサークル」	吉和公民館	民生委員会	月 1 回
原田子育てサークル「キリンさんの会」	原田芸術文化交流館	原田町育児交流きりん の会	月 1 回
西藤子育てサークル「ぞうさんクラブ」	福田ふれあい館	西藤地区社協	月 1 回
浦崎子育てサークル「ほっとにこにこ」	浦崎公民館・認定こども園	浦崎地区社協	月 2 回
栗原子育てサークル「お日さまクラブ」	中央公民館久山田分館	栗原地区社協	月 1 回
栗原子育てサロン「ちえりいクラブ」	いきいきサロン栗原	栗原地区社協	月 1 回
栗原北子育てサロン「日だまりカフェ」	栗原北公民館	栗北地区社協、	月 1 回
因北子育てサロン「うきうき」	中庄公民館	子育てボランティアう きうき、中庄町社協	月 2 回
因南子育てサロン「あそびの広場」	ふれあいセンター	あそびの広場	月 1 回
瀬戸田子育てサロン「バンビ」	瀬戸田福祉保健センター	瀬戸田地区社協	月 8 回

⑥ およこカフェ、およこ広場等子育て支援事業

⑦ 関係機関との連携

- ア 医師会少子化対策等委員会への参加
- イ おのみち子育て応援施設合同会議への参加
(構成員) 子育て支援センター・ファミリーサポートセンター・北久保児童館・社協
- ウ 「尾道市子育て支援ネットワーク」の会議へ月 1 回の参加、定例会、活動への協力
- エ みなと祭りへの参加
- オ L e t ' s 御調グループのイベント (年 2 回)、協働会議 (年 3 回) への参加
- カ 健康おのみち 2 1 食育推進委員会への参加
- キ キッズフェスタへの参加

【成果】

孤立しがちな子育て中の保護者の居場所づくりを行う事ができた。子育て中の悩みを、同じ子育て中の保護者で相談し合える仲間づくりができるとともに、これまで、地域とのつながりを持てなかった親子に地域の子育て支援者との接点をつくる事ができた。

【課題】

子どもの成長と共に、サロン運営の代表者が頻繁に交代することにより、運営上の引継ぎができにくいため、支援できるボランティアの育成が必要。子どもの人数が減少し、特に減少の急激な地域での開催が困難である。

9. 母子・父子福祉事業

(1) ひとり親家庭の就労支援講座（母子・父子福祉センター事業参照）

医療事務講座、調剤薬局事務講座、簿記入門講座、パソコン講座を実施し、ひとり親家庭及び寡婦の方々を対象にした就労支援講座を行った。就労やスキルアップに役立つように資格取得を目標にした講座や初心者向けの入門講座など開催した。

また、講座中の託児を設け、小さい子どもがいる家庭の方も安心して受講できる体制を整えた。

(2) 尾道市母子寡婦福祉連合会への協力

- ・ ひとり親家庭の自立に向けて協力して、就労支援や交流事業に取り組んだ。
- ・ 母子会の各行事へ協力援助した。

10. 尾道市総合福祉センター等の管理

(1) 尾道市総合福祉センターの管理

総合福祉センター利用状況（29年4月1日～30年3月31日）

階	室名等		市社協	福祉センター	無料登録団体	市	有料	合計	件数	総合計
1階	作業室	午前	294	838	536	253	0	1,921	453	名 3,973
		午後	270	154	928	535	0	1,887		
		夜間	5	7	141	12	0	165		
	会議室	午前	62	114	209	145	0	530	107	1,418
		午後	74	95	309	178	22	678		
		夜間	0	0	172	27	11	210		
	小会議室	午前	373	19	759	1,805	99	3,055	517	6,404
		午後	506	46	545	1,128	194	2,419		
		夜間	4	0	329	433	164	930		
	和室	午前	432	579	1,448	58	14	2,531	336	5,129
		午後	404	24	1,100	799	0	2,327		
		夜間	0	0	271	0	0	271		
	ボランティア室	午前	0	68	660	0	0	728	273	1,342
		午後	0	86	528	0	0	614		
		夜間	0	0	0	0	0	0		
機能回復訓練室	午前	95	2,098	13	0	0	2,206	288	2,298	
	午後	0	41	41	0	0	82			
	夜間	0	0	10	0	0	10			
2階	第1会議室	午前	2,426	995	1,005	2,658	70	7,154	403	15,914
		午後	1,055	47	1,369	3,140	202	5,813		
		夜間	143	14	359	2,431	0	2,947		
	第2会議室	午前	1,840	270	557	268	53	2,988	365	5,991
		午後	446	140	1,240	517	56	2,399		
		夜間	262	0	275	0	67	604		
	小会議室	午前	280	40	873	398	155	1,746	370	3,642
		午後	258	97	743	426	139	1,663		
		夜間	0	0	185	14	34	233		

	教養娯楽室	午前	600	920	988	33	0	2,541	430	12,039	
		午後	313	9,059	82	14	0	9,468			
		夜間	0	0	30	0	0	30			
	創作室	午前	6	26	662	42	0	736	172	1,333	
		午後	18	63	459	57	0	597			
		夜間	0	0	0	0	0	0			
	技能習得室	午前	0	0	0	0	0	0	0	0	
		午後	0	0	0	0	0	0			
		夜間	0	0	0	0	0	0			
	児童センター	午前	0	15,380	0	0	0	15,380	292	15,380	
		午後	0	0	0	0	0	0			
	3階	保育室	午前	2,480	2,284	330	2,704	0	7,798	368	14,257
午後			3,172	864	280	2,143	0	6,459			
夜間			0	0	0	0	0	0			
調理実習室		午前	113	644	550	1,033	0	2,340	185	3,859	
		午後	37	416	254	812	0	1,519			
集会会議室		午前	50	0	280	6,594	14	6,938	402	16,035	
		午後	15	0	242	8,291	215	8,763			
		夜間	0	0	43	279	12	334			
健康相談室		午前	0	0	170	6,762	0	6,932	417	15,416	
		午後	0	0	170	8,309	0	8,479			
		夜間	0	0	0	5	0	5			
栄養指導室		午前	5	0	175	5,494	9	5,683	288	12,879	
		午後	0	0	160	7,027	9	7,196			
保健指導室		午前	5	0	170	6,116	0	6,291	393	14,100	
		午後	0	0	170	7,639	0	7,809			
4階		集団指導室	午前	1,715	177	1,157	4,616	602	8,267	366	17,027
			午後	772	33	1,614	5,129	134	7,682		
			夜間	20	0	193	795	70	1,078		
	会議室	午前	244	89	879	2,718	68	3,998	342	9,879	
		午後	219	4	1,100	3,709	47	5,079			
		夜間	0	0	213	586	3	802			
	大会議室	午前	1,061	7,374	3,022	5,671	911	18,039	377	32,013	
		午後	889	188	2,363	7,625	349	11,414			
		夜間	100	2	374	2,048	36	2,560			
共有	全館	午前	150	0	0	0	0	150	4	300	
		午後	150	0	0	0	0	150			
	1Fロビー	午前	0	0	0	22	0	22	8	1,074	
		午後	0	0	42	1,010	0	1,052			
合計			21,363	43,295	30,777	112,508	3,759	211,702	7,156	211,702	

(2) 向島愛あいセンターの管理

向島愛あいセンター使用状況 (29年4月1日～30年3月31日)

室名等	利用件数 (件)	利用人数 (人)
第1会議室	33	601
第2会議室	156	3,446
第3会議室	97	1,100
ロビー	32	363
ひまわり	13	491
コショウラン	19	49
コスモス	32	199
カーネーション	49	475
はなみずき	30	210
アーモンド	111	779
相談室	46	143
合 計	618	7,856

(3) 因島福社会館の管理

因島福社会館使用状況 (29年4月1日～30年3月31日)

室 名	利用件数 (件)	利用人数 (人)
一階会議室	30	239
二階会議室	70	599
ボランティア室	68	79
相談室	0	0
合 計	169	917

11. 尾道市総合福祉センター事業

(1) 障害者福祉センター事業

障害者手帳（身体・療育・精神）をお持ちの方を対象に、障害者の自立と社会参加を促進し、生活改善、身体機能の維持向上などを図ることを目的に各種の教室や行事を企画、実施した。平日開催の教室には身体、精神の障害者が参加した。また土・日曜日は知的障害者が参加できる教室を開催し、生活訓練、自立支援、休日の居場所づくりや仲間づくりにも役立てた。障害者同士の交流もあり身体のリハビリだけでなく楽しく教室に参加することで生活に活気がでると好評だった。交流が増え他の教室や行事への参加が促された。特に「あったかクッキング」は誘い合っでの参加が多い。興味、関心は人それぞれなので、より多くの障害者が参加できるように、今年度から毎回内容を変えた月1回の「つどい」教室を始めた。実施した内容はアロマ、ポーセラーツ、和菓子作り、ケーキ作り、県立リハビリテーションセンターによるスポーツ体験、革工芸や民謡教室など多彩に開催した。初めて参加する人もあり、障害者が安全に集える場所となった。来年度もいろいろな内容を考えていきたい。「楽しむハーモニカ」は月1回の教室だけでなく福祉まつりの「障害者コンサート」、「まんまるの会（交流会）」での演奏も経験した。「水中ウォーキング」「スポーツ吹き矢」は初めて参加する人もあり積極的に身体を動かすことを楽しんだ。

また、知的障害者の休日の居場所づくりや仲間づくりのために「はーとらんど」を月1回開催し、気軽に同じ年代の知的障害者が集まりおしゃべりをしている。少人数ではあるが安全な居場所、交流の場として活用されている。ふでふで工房（知的障害の習字クラブ）のがんばった成果を見てもらうための作品展が10回を数えた。毎年、楽しみにしている方もいて参加者たちも励みにしている。年に1回開催する障害者福祉センターの交流会（まんまるの会）では、他の教室の内容や雰囲気を知ることができるだけでなく、障害者自身が楽しく前向きに活動する姿をお互いに認め合うことができた。

介助ボランティアの支援を受けて月1回土曜日に開催している知的障害者対象の「チャレンジクッキング」は保護者や指導員から離れて自分の思いを出して活動できると熱心に継続している参加者も多く、経験を積み重ねて自信につなげている。本人の生活、自立支援の場として活用し、休日の居場所づくり、仲間づくりにも生かしてもらいたい。介助ボランティア団体どんぐりの会からの希望もあり、ボランティアの資質や人数も充実させるため2年ぶりに「介助ボランティア養成講座」を開催した。新規受講者だけでなく、すでに活動中の会員のスキルアップもはかった。新規受講者4名がどんぐりの会に入会し活動することになった。これからも連携し支援していく。

障害者福祉センター事業の内容

基本事業	事業名	開催回数	参加人数
機能訓練	日常生活動作、歩行訓練	288回	(障害者) 374名
	あったかクッキング（月1回）	11回	104名
I T総合推進事業	パソコン入門（月4回）	42回	196名
芸術文化講座	ふでふで工房（知的障害者のための習字クラ	11回	54名

	ブ) (月1回)		
本人支援事業	チャレンジクッキング (月1回)	11回	113名
	はーとらんど (月1回)	11回	46名
社会参加活動	うたの花束 (月1回)	10回	91名
	つどい (月1回)	9回	82名
スポーツを楽しもう	かるやか水中ウォーク (3回開催)	3回コース	20名
	スポーツ吹き矢 (5回開催)	5回	39名
更生相談	福祉生活相談	15回	16名
創作・趣味活動	楽しむハーモニカ	12回	115名
	交流会「まんまるの会」	1回	27名
	介助ボランティア養成講座	3回	68名
夏休み教室	「夏に響くオカリナ演奏」	1回	33名
同好会	悠々パソコン	43回	385名
	栗クラブパソコン	43回	358名
	習字同好会	21回	56名

(2) 老人福祉センター事業

市内在住で60歳以上の高齢者を対象に身体機能の維持向上、体力の維持・増進、生きがいづくり、仲間づくり、出かけるきっかけづくりを目的に各種教室や行事を企画・実施した。

長年続いている「うたごえ体操」や「男のストレッチ」は毎週決まった曜日に開催することで利用が定着し元気がもらえる場として人気があり、毎回130名以上が集まり楽しく身体を動かした。今年度も引き続き健康講座「ぼかぼか体操」、「じんわりストレッチ」を定期的に行い、多くの方が自分の健康のため積極的に参加した。それに加え「60歳からのハワイアン・フラ」、「ここからケア」、「60歳からのゆったりバレエストレッチ」、「転倒予防教室」を単発で開催し、いろいろな体験を通して参加者の体力維持向上につながった。体操の教室はいずれも好評で、自身の健康維持増進のために熱心に訪れ、回を重ねるごとに参加者が増えた。さまざまな教室に参加することで馴染みの人同士の交流も深まり、新たな仲間を誘って来館する様子も見られた。また地域での情報交換や市社協だよりで広報することで老人福祉センターを知った方の利用が増えている。

音楽療法「うたを楽しもう」は、懐かしい童謡や歌謡曲を聴いて唄うことで過去の記憶を回想し、五感を刺激し脳を活性化させ、自分の存在を確認できる有意義な時間となった。

男性のための「男のストレッチ」や「囲碁・将棋クラブ」は多くの男性が参加し、外出する場を求め部屋から溢れ出るほど集まっている。今後も男性の居場所づくりや出かけるきっかけづくりになる教室を開催していく。

健康意識の向上のため、「東洋医学で夏バテを乗り越えよう」や「むくみ撃退足つぼ(入門編)」を開催した。疾病の予防、介護予防の知識や情報を提供し、地域で安心して過ごすことに繋がった。これからも身体的・精神的・社会的に楽しく健康で過ごせるヒントに気づき、利用者の考え方や視野を広げる企画を行っていきたい。趣味活動では「干支の押し絵をつくらう」の教室を開催した。十二支を揃えることを目標にしているので継続して開催していく。ここへ参加する一人ひとりが“いきいき”と活動し“きらきら”とした表情を見せ互いに良い刺激となっており、趣味や生きがいを見つけるのはもちろん、新しい仲間と出会える絶好

の機会になっている。年に一度開催している「いきいき・きらきら交流会」では、今回はハワイアン・フラの踊りとウクレレの演奏を鑑賞して楽しんだ。綺麗な衣装を身にまとっての優雅な踊りとウクレレの懐かしい音色にうっとり癒され心が豊かになった。

高齢者・親・子が交流する三世代交流事業を今年度は1回開催。参加が減少傾向にはあるが異世代の交流は貴重な体験である。高齢者が子どもを褒めたり、子ども達も高齢者からたくさんのお話を学び、世代を超えてふれあっている姿が見られた。今後も異世代で交流がもてる内容を継続して企画していく。

来年度も多くの方に参加してもらえるよう、参加者の意見やニーズをとり入れて、健康に過ごせる情報提供や知識を広げられる内容の講演会や魅力ある教室を行っていく。

老人福祉センター事業の内容

基本事業	事業名	開催回数	参加人数
機能回復訓練事業	機能回復訓練	286回	2,251名
	お気楽クラブ	11回	100名
一人暮らし高齢者に対する事業	むつみ会	11回	190名
男性の自立支援事業	囲碁・将棋クラブ	274回	9,468名
	男のストレッチ	36回	768名
音楽療法	うたを楽しもう	12回	985名
啓発事業	骨のレッスン	1回	90名
	運動苦手!ぽっちゃりさんのためのアスリートウォーキング	1回	52名
介護予防事業	転倒予防教室	2回	115名
	ぼかぼか体操	12回	1,001名
	じんわりストレッチ	12回	1,002名
	脳もいきいき	11回	603名
地域づくり事業	いきいき・きらきら交流会	1回	161名
創作・趣味活動	干支の押し絵をつくろう	1回	14名
心と体の健康づくり事業	うたごえ体操	33回	4,329名
	60歳からのハワイアン・フラ	6回	189名
	ここからケア	4回	67名
	60歳からのゆったりバレエストレッチ	6回	281名
	東洋医学で夏バテを乗り越えよう	1回	34名
	むくみ撃退足つぼ(入門編)	2回	46名
三世代交流	色々な味が楽しめるおはぎ作り	1回	34名
夏休みチャレンジ教室	ふれあい体操(おじいちゃん・おばあちゃんと一緒に身体を動かそう)	1回	34名
同好会	絵手紙同好会	12回	142名
	クッキング同好会	4回	45名
	3B体操同好会	12回	84名
	男の手料理同好会(火・水コース)	24回	475名

(3) 児童センター事業

主に小・中学生を対象とした健康・体力増進・情緒育成・創作意欲を育てる目的の教室や行事を開催した。華道や茶道、四季折々の工作、お菓子作りなどを通して、日本の伝統文化に親しんだ。また、自由遊びの中では友だちや地域の方とシンプルなボードゲーム・すごろく・かるた・トランプなどのアナログな遊びで楽しい時間を共有し、一輪車や卓球、竹馬などの体を使った遊びやコマ回し・けん玉などの昔遊びを通して交流が出来た。また、毎年恒例の夏休みチャレンジ教室では「自ら行動する」「楽しい・やってみたい」と思う行事として継続が出来た。その中であかちゃんふれあい事業を行い、親の愛情を受けて育っている、命の重み、自分自身を大切にすることも伝えた。あそびを通して経験・発見・喜び・悔しさなどを体験し、家族や友だちと人間関係を築き、ルールやマナーなどの社会性を育んだ。

さらに、平日の午前中の時間を利用した子育て支援事業「あーと・らぼ」を今年度も開催し、子どもの体験だけでなく、親もリフレッシュできる活動を取り入れ、前向きに子育てができるよう支援し、親子のふれあいが増え、絆を深めた。

今後も世代、年齢、立場を超え、老人福祉センター、障害者福祉センター、母子父子福祉センターや地域ボランティアの方々と連携を図り、見守られ、関わり合いながら「あそび」を通じて逞しく生きていく基礎をしっかりと学ぶ場を提供し、子どもたちの健全育成を目指していく。

児童センター事業の内容

基本事業	事業名	開催回数	参加人数
子育て支援事業	えほん・よみかたり	14回	168名
	あーと・らぼ	21回	387名
	親子あそび(ぬりえ・ままごと・知育玩具など)	760回	11,097名
児童・生徒の健康・体力に関すること	卓球	239回	3,706名
	一輪車	207回	1,981名
	竹馬	167回	834名
	カブラ	164回	972名
	カロム	77回	353名
	けん玉教室・けん玉	34回	394名
	ボードゲーム(オセロ・人生ゲーム)	159回	715名
	お手玉教室	38回	294名
	コマであそぼう	1回	48名
	将棋	22回	133名
	ねころびシアター	31回	393名
他学年・他校との交流	子どもいけばな教室	10回	301名
	茶道を楽しもう	7回	770名
自ら考え創作意欲を育てる	ちょきちょきタイム	65回	320名
	カブラであそぼう～！！	3回	107名
	こども歳時記体験(お月見、バレンタイン、ひなまつり)	2回	67名
	夏休み教室	8回	173名
	世界のボードゲームであそぼ～！	3回	83名
三世代交流	新年おたのしみ会	1回	103名

健全な情緒育成に関すること	春休み特別企画「うたってあそぼ〜！」	1回	107名
	パペットおたのしみ会	1回	59名
その他	おもちゃセミナー	1回	15名
	利用登録説明会	3回	15名

年間登録者数

小学校	中学校	高校生	乳幼児	合計
973名 (1,062)	166名 (146)	19名 (33)	1,189名 (1,431)	2,347名 (2,664)

* () 内は前年度

① 防犯・不審者対策について

防犯・不審者対策研修会へ参加したほか、子どもたちへ不審者対処法を指導した。他の職員に定期的に見回りしてもらった。また、毎月1回避難訓練を実施した。

② 安全対策について

点検チェック表を作成し、蛍光灯、おもちゃ、本棚、カーテン、机、イス、ベッド、遊具などを定期的に点検した。

③ 相談や要配慮児童への対応

相談に応じるときは、常に子どもや保護者の置かれている状況の緊急性や重大度に注意し、関係機関との連携を密にした。また、要配慮児童については土・日曜日、長期休暇の様子を注視し、職員間での対応の仕方、言葉掛けなどを気をつけたほか、学校や地域、各関係機関と連携を図った。

(4) 母子・父子福祉センター事業

ひとり親(母子・父子)家庭及び寡婦の方々、乳幼児の親子を対象に、就労支援事業や子育て支援講座、教養講座等を通して福祉の向上に努めた。就労支援講座として、医療事務講座・調剤薬局事務講座・簿記入門講座・パソコン教室を開催した。資格取得に役立つ講座を企画し、簿記やパソコンは事務経験の無い初心者にも対応できるよう入門講座を行った。入門講座の続きを希望される方も多く、更なる資格取得に向け意気込んでいた。医療事務講座・調剤薬局事務講座では就労の相談の場を設け、希望者には面談を行った。

子育て支援事業としてはおやかカフェ・おやか広場を開催し、乳幼児の親子の子育て支援に力を入れた。4ヶ月健診後のおやかカフェでは、たくさんの乳幼児の親子が交流を深めている。ふれあい遊びでふれあうことの楽しさを感じ、母親達の体操では心と身体をリラックスさせて、日々の子育てが負担にならないよう、楽しくくつろげる講座にしている。第一子の母から四子、五子の母など様々だが、お互い悩みを共感したり、情報交換など行って親睦を深めている。おやかカフェの後の親子の交流の場であるおやか広場も、落ち着いて遊ぶ親子が多く、いろんな月齢の親子が交わって過ごしている。

ひとり親家庭の親子交流会は、今年度は5回開催した。年に1回行うバーベキューは、野外での活動ということで父子家庭も参加しやすく、他の家族や母子会の方々と協力しながら火おこしなどを行っていた。また福祉センターでのクッキングでは、因島など遠方からの参加があったり、初めて参加される方が増えたりして、毎回続けて参加している方もいろんな家族との交流を楽しんでいるようだった。

ひとり親家庭の小中学生を対象にしたこども料理クラブ「まんぷクッキング」は、自分の食事を作れるようになることを目的に、お弁当やカレー作りに挑戦した。同じ班の子達や母子会の手伝いの方と楽しく交流しながらも、真剣な顔つきで包丁を握り、一生懸命調理していた。自分で作ったという充実感もあり、どの子も満足そうな表情でいい笑顔だった。

その他、尾道市母子寡婦福祉連合会との共催で講座や交流会を開催した。交流会などで若いひとり親家庭を支援し、教養講座や同好会の中で会員相互の親睦を深め、母子・父子・寡婦に対する福祉の充実に努めた。

母子・父子福祉センター事業の内容

基本事業	事業名	開催回数	参加人数
就労支援事業	パソコン教室（入門編）	6回	29名
	医療事務講座	17回	101名
	調剤薬局事務講座	7回	81名
	簿記入門講座	8回	57名
	託児	13回	34名
同好会	革工芸同好会	26回	121名
	煎茶同好会	9回	32名
	料理同好会（なごやかクッキング）	9回	67名
	教養講座	3回	42名
	ひとり親家庭の親子交流会	5回	111名
子育て支援	おやこカフェ	61回	2,327名
	おやこ広場	43回	678名
	こども料理クラブ まんぷクッキング	2回	19名

（5）福祉センター事業「よりあい広場」

障害者、高齢者の別なく尾道市内の方ならだれでも参加できる「よりあい広場」を毎月1回開催した。さまざまな行事を実施し、地域福祉の拠点として総合福祉センターを広く市民に周知・活用してもらうことに役立った。参加者は12回で531名であった。

事業の内容

事業名	開催日	参加者
尾道散策「みなと尾道～歴史探訪～」	4月26日	21名
民謡を楽しみましょう	5月30日	71名
夏の元気講座	6月15日	50名
おんがくの時間（ピアノとサクソ演奏）	8月20日	85名
バサック体操を体験しよう	8月8日	28名
備えが大切！防災の話	9月21日	33名
トリム体操を体験しよう	10月4日	25名
尾道散策「みなと尾道のなりたちを探る」	11月2日	28名
たおるマジック「来年の干支をつくろう」	12月6日	22名
笑って笑ってお元気に	1月31日	51名
フォークダンスを楽しもう	2月20日	44名
楽しく！無理なく！ウォーキング	3月13日	73名
合計		531名

12. 共同募金事業

景気は上向いてきているとされるものの、地域経済はいまだ不透明であり、目標額を下回りました。配分金は、できるだけ地域へ還元し、地域福祉活動に役立てていただきました。

○ 監査・実施委員会の開催

- ・ 監査 5月29日(月)
- ・ 審査委員会 8月29日(火)
- ・ 実施委員会 9月26日(火)
- ・ 目標額と実績

平成29年度

目標額 21,500,000円

実績額 19,914,307円

[参考] 平成28年度

目標額 21,500,000円

実績額 19,450,443円

募金実績の内訳

(単位:円)

地域名	旧尾道	御調	向島	因島	瀬戸田	合計
戸別	7,158,500	630,400	1,555,800	2,218,425	1,069,500	12,632,625
街頭	946,382	33,641	59,165	1,176,325	35,315	2,250,828
法人	1,511,870	292,500	568,500	149,000	348,067	2,869,937
職域	1,076,035	119,143	92,660	184,646	492,783	1,965,267
学校	117,222	19,474	26,544	17,261	15,149	195,650
合計	10,810,009	1,095,158	2,302,669	3,745,657	1,960,814	19,914,307

13. 地域包括支援センター事業

尾道市西部エリアを担当する「尾道市西部地域包括支援センター」も12年目を迎え、構成メンバーの主任介護支援専門員、保健師、在宅経験のある看護師、社会福祉士が連携し、職員8人体制で高齢者や家族に対する総合的な相談支援、や介護予防・日常生活支援総合事業のマネジメントを行った。

平成29年度の主な活動の成果としては、在宅医療・介護連携推進のために西部圏域で初めて医師や歯科医師、介護保険関連事業者等が一同に集まり西部圏域ネットワーク会議を開催した。

認知症施策では、平成29年12月に設置された認知症初期集中支援チームと認知症地域支援推進員との合同会議を開催し、認知症に優しい街づくりの実現に向けて取り組んだ。

地域づくりについては、超高齢社会に向けて、西部圏域の住民と、地域課題について、それぞれの地域が持つ「自助、互助、共助、公助」の役割分担を踏まえながら話し合う場を設け、地域包括ケアシステムの構築に取り組んだ。

また、自立支援に資するケアマネジメントの視点で介護支援専門員を支援し、西部圏域で事例検討会を開催した。

(1) 総合相談・支援業務

相談内容													
	認知症	高齢者虐待	権利擁護	困難事例	入退院時連携	入院・入所支援	介護保険	総合事業	一般介護予防	精神	社会資源等	その他	計
実件数	28	8	7	57	36	39	439	44	1	10	3	26	698
延件数	83	29	18	169	119	110	978	72	4	35	14	61	1,692

(2) 介護プラン作成件数(延べ) 3,847件

介護予防		総合事業	
直営作成(延)	1,813件	直営作成(延)	926件
委託作成(延)	821件	委託作成(延)	287件
合計	2,634件	合計	1,213件

(3) 介護予防普及啓発事業

月 日	事業	参加者数
4月3日(月)	ふれあいサロンもみじ「ロコモとフレイルについて」 「病気と予防について」「介護保改正について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美 認知症地域推進員 徳山美和	20名
4月6日(木)	シルバーリハビリ吉浦「口腔ケアについて」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	18名
4月7日(金)	シルバーリハビリ日比崎「口腔ケアの必要性について」 「介護保険改正について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	22名
4月12日(水)	平原はつらつサロン「ロコモとフレイルについて」 「認知症について」予防体操と脳トレ 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美 認知症地域支援推進員 徳山美和	19名

4月14日(金)	老人センターうたごえ体操「口腔ケアについて」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	141名
5月17日(水)	門田ほほえみサロン「熱中症予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	35名
5月17日(水)	ふれあいサロン吉和「熱中症予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	24名
5月19日(金)	おはなの竜王台「熱中症予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	11名
5月19日(金)	則末ふれあいサロン「熱中症予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	26名
5月23日(火)	西之華町内会婦人部「ロコモとフレイルについて」予防体操・脳トレ 講師：尾道市西部地域包括支援センター 社会福祉士 楠千賀子 看護師 本村留美	10名
5月27日(土)	機能訓練室「熱中症予防」「介護保険改正について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	10名
6月3日(土)	ふれあいサロンクローバー「熱中症予防」「ロコモ・フレイルについて」予防体操 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	35名
6月7日(水)	健志塾「熱中症予防」「認知症予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	36名
6月8日(木)	川上さくらんぼ会「熱中症予防」「ロコモとフレイルについて」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	10名
6月9日(金)	老人センターうたごえ体操「熱中症予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	145名
6月15日(木)	むつみ会・寄合広場「地域づくり」「熱中症予防について」 シルバーリハビリ体操 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美 シルバーリハビリ体操指導士 村上知子さん	50名
6月16日(金)	シルバーリハビリ日比崎「熱中症予防」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	32名
6月20日(火)	久山田ふれあいサロン「認知症地域支援推進員の役割について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 主任介護支援専門員 徳山美和 社会福祉士 楠千賀子	14名
6月21日(水)	ふれあいサロン吉和「地域で暮らすために」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	30名
6月28日(水)	いきいきサロン新浜「熱中症」「フレイルについて」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美 認知症地域支援推進員 徳山美和	10名
6月30日(金)	門田地区「お口の中から健康に」 講師：歯科衛生士の会歯ミング 歯科衛生士 吉原広枝さん	20名
7月1日(土)	脳もいきいき「熱中症について」脳トレ 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	53名
7月5日(水)	健志塾「認知症について」「予防体操」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	15名
7月6日(木)	シルバーリハビリ吉浦「熱中症について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	14名

7月7日(金)	松岡サロン「健康診断について」「包括の役割について」 講師：健康推進課 崎濱圭子さん 尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	6名
7月9日(日)	向峠なかよしサロン「食は心の栄養」「熱中症」 講師：管理栄養士 岡本節子さん 尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	21名
7月14日(金)	吉浦老人会「幸齢社会おのみち」「認知症の正しい理解」「お口の中の健康」 講師：尾道市高齢者福祉課介護保険係 柏原美由紀さん 尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美 認知症地域支援推進員 徳山美和	21名
7月19日(水)	ふれあいサロン吉和「熱中症について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	22名
7月19日(水)	平原はつらつサロン「熱中症について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	13名
7月22日(土)	ふれあいサロンぼたん「熱中症について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	27名
7月22日(土)	門田ほほえみサロン「健康診断について」「熱中症について」 講師：健康推進課 崎濱圭子さん 尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	27名
8月19日(土)	門田にこにこサロン「食事摂取・栄養・地域で暮らすために」 「熱中症について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	26名
9月12日(火)	いきいきサロンひまわり「健康診断について」「包括について」 講師：健康推進課 崎濱圭子さん 尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	22名
9月25日(月)	桃源郷「認知症について」「介護保険について」脳トレ 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美 認知症地域支援推進員 徳山美和	21名
9月27日(水)	いきいきサロン新浜「栄養の取り方・認知症について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	10名
10月18日(水)	老人センター男ストレッチ「インフルエンザ予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	20名
10月20日(金)	老人センターうたごえ体操「インフルエンザ予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	118名
10月28日(土)	機能訓練「インフルエンザ予防啓発」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	10名
11月1日(水)	健志塾「インフルエンザ予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	33名
11月2日(木)	シルバーリハビリ吉浦「インフルエンザ予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 保健師 兼長亜実 看護師 本村留美 主任介護支援専門員 住田八重	10名
11月4日(土)	門田にこにこサロン「インフルエンザ予防について」「脳トレ」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美 主任介護支援専門員 野田知子 住田八重	15名
11月11日(土)	ふれあいサロンぼたん「インフルエンザ予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	30名

11月15日（水）	平原はつらつサロン「インフルエンザ予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 保健師 兼長亜実 看護師 本村留美 主任介護支援専門員 住田八重	10名
11月15日（水）	門田ほほえみサロン「インフルエンザ予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 保健師 兼長亜実 看護師 本村留美 主任介護支援専門員 住田八重	29名
11月15日（水）	ふれあいサロン吉和「認知症予防脳トレ実施」インフルエンザ予防について 講師：尾道市西部地域包括支援センター 保健師 兼長亜実 看護師 本村留美 主任介護支援専門員 住田八重	24名
11月16日（木）	むつみ会「インフルエンザ予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 保健師 兼長亜実 看護師 本村留美 主任介護支援専門員 住田八重	19名
12月15日（金）	門田ほほえみサロン「フレイル予防」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 保健師 兼長亜実 看護師 本村留美 主任介護支援専門員 住田八重	34名
12月22日（金）	日比崎地区社協「フレイル予防」脳トレ 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美 地域福祉課 生活支援コーディネーター 柏原有利菜	29名
1月19日（金）	おはなの竜王台「年寄り」で言わないで！！ 講師：尾道市西部地域包括支援センター 保健師 兼長亜実 看護師 本村留美 生活支援コーディネーター 柏原有利菜	11名
2月11日（日）	向峠なかよしサロン「年寄り」で言わないで！！ 講師：尾道市西部地域包括支援センター 保健師 兼長亜実 看護師 本村留美 主任介護支援専門員 住田八重	20名
2月13日（火）	尾道市老人クラブ連合会「年寄り」で言わないで！！ 講師：尾道市西部地域包括支援センター 保健師 兼長亜実 看護師 本村留美 主任介護支援専門員 住田八重	53名
2月15日（木）	むつみ会「健康の便りランチの話し」脳トレ 講師：尾道市西部地域包括支援センター 保健師 兼長亜実 看護師 本村留美 主任介護支援専門員 住田八重	15名
2月22日（水）	竹屋団地ふれあいサロン会「元気で過ごすためのポイント」脳トレ 講師：尾道市西部地域包括支援センター 保健師 兼長亜実 看護師 本村留美	20名
3月7日（水）	健志塾「元気で過ごすためのポイント」脳トレ 講師：尾道市西部地域包括支援センター 保健師 兼長亜実 看護師 本村留美 主任介護支援専門員 住田八重	26名
3月14日（水）	ふれあいサロン吉和「元気で過ごすためのポイント」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 保健師 兼長亜実 看護師 本村留美	35名
3月16日（金）	則末ふれあいサロン「元気で過ごすためのポイント」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 保健師 兼長亜実 看護師 本村留美	18名
3月19日（月）	東竹寿「認知症について」予防体操・脳トレ 講師：尾道市西部地域包括支援センター 保健師 兼長亜実 看護師 本村留美 主任介護支援専門員 住田八重	14名
3月23日（金）	西之華町内会婦人部「元気で過ごすためのポイント」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 保健師 兼長亜実 看護師 本村留美	9名

(4) 地域活動

月 日	表 題	内 容	参加者数
4月3日(月)	第10区民協定例会	包括 新規職員紹介	10名
4月4日(火)	第3区民協定例会	介護保険制度の改正について	30名
4月5日(水)	第4区民協定例会	介護保険制度について	23名
4月26日(水)	ねんりんはうす運営会議	開所記念日について	7名
4月26日(水)	なでしこ運営推進会議	事故報告・利用者について	9名
4月27日(木)	生活困窮者支援調整会議	生活困窮者事例について	1名
5月1日(月)	第10区民協定例会	高齢者ガイドブックについて	9名
5月2日(火)	第3区民協定例会	認知症ガイドブックについて	27名
5月8日(月)	第9区民協定例会	認知症ケアパスについて	17名
5月10日(水)	第4区民協定例会	認知症ガイドブックについて	26名
5月18日(木)	にしごこの家運営推進会議	今年の活動報告について	9名
6月1日(木)	第9区民協定例会	高齢者虐待の事例検討	17名
6月6日(火)	第3区民協定例会	認知症サポーター養成講座について	29名
6月28日(水)	なでしこ運営推進会議	事故報告・温灸効果について	9名
6月29日(木)	ねんりんはうす運営会議	入居者の様子について	9名
7月3日(月)	第10区民協定例会	物忘れ何でも相談会について	9名
7月4日(火)	第3区民協定例会	くらしサポートセンターについて	28名
7月5日(水)	第4区民協定例会	熱中症について	30名
7月6日(木)	第9区民協定例会	熱中症になりかけていた事例検討	17名
7月20日(木)	にしごこの家運営推進会議	外部評価について	9名
7月25日(火)	ひまわり@ホーム新浜運営推進会議	活動状況について	7名
8月1日(火)	第3区民協定例会	オレンジネットワーク会議について	28名
8月2日(水)	第4区民協定例会	ひらはらの郷夏祭りについて	28名
8月3日(木)	第9区民協定例会	エンディングノート講演会について	19名
8月7日(月)	第10区民協定例会	アルツハイマーデーについて	9名
8月23日(水)	なでしこ運営推進会議	事故報告・うがいについて	9名
8月29日(火)	ねんりんはうす運営会議	入居者の様子について	9名
9月4日(月)	第10区民協定例会	エンディングノート講演会について	14名
9月5日(火)	第3区民協定例会	介護支援専門員との交流会	63名
9月6日(水)	第4区民協定例会	ふれあいサービスについて	29名

9月7日(木)	第9区民協定例会	家族の関りが問題ある事例検討	17名
9月26日(火)	ひまわり@ホーム新浜運営推進会議	行事内容について	5名
10月2日(月)	第10区民協定例会	訪問健康相談の実施について	10名
10月3日(火)	第3区民協定例会	介護支援専門員との意見交換会	30名
10月4日(水)	第4区民協定例会	介護支援専門員との交流会	17名
10月5日(木)	第9区民協定例会	中央圏域ネットワーク会議について	45名
10月15日(日)	福祉まつり	高齢者総合相談	20名
10月25日(水)	なでしこ運営推進会議	事故報告・睡眠について	7名
10月28日(土)	第1回西部圏域・医療介護ネットワーク会議	地域包括ケア・退院支援について	97名
10月31日(火)	ねんりんほうす運営会議	認知症の事例検討	8名
11月1日(水)	第4区民協定例会	インフルエンザについて	25名
11月2日(木)	第9区民協定例会	インフルエンザについて	17名
11月6日(月)	第10区民協定例会	インフルエンザについて	8名
11月7日(火)	第3区民協定例会	インフルエンザについて	28名
11月28日(火)	ひまわり@ホーム新浜運営推進会議	インフルエンザについて	4名
12月4日(月)	第10区民協定例会	介護支援専門員との交流会	33名
12月5日(火)	第3区民協定例会	地域包括ケアについて	30名
12月6日(水)	第4区民協定例会	「地域支えあいと専門職の協働」講演会について	27名
12月7日(木)	第9区民協定例会	認知症の事例検討	17名
12月20日(水)	なでしこ運営推進会議	事故報告について	7名
1月9日(火)	第10区民協定例会	介護支援専門員との交流会の反省	8名
2月1日(木)	第9区民協定例会	認知症初期集中支援チームについて	17名
2月5日(月)	第10区民協定例会	チャレンジフォーラムについて	8名
2月6日(火)	第3区民協定例会	認定こども園について	31名
2月7日(水)	ねんりんほうす運営会議	1年間の入居者の状況について	8名
2月7日(水)	第4区民協定例会	チャレンジフォーラムについて	27名
3月1日(木)	第9区民協定例会	介護者の病気により在宅生活が困難になった事例検討	17名
3月5日(月)	第10区民協定例会	認知症初期集中支援チームについて	8名
3月6日(火)	第3区民協定例会	高齢者の施設について	27名

3月7日（水）	第4区民協定例会	認知症初期集中支援チームについて	30名
3月15日（木）	にしごこの家運営推進会議	外部評価に対して再確認	8名
3月27日（火）	ひまわり@ホーム新浜運営推進会議	いきいきサロン新浜が工事により場所変更	4名

（5）包括支援センター担当者会議

月 日	表 題	内 容	参加者数
4月13日（木）	在宅医療・介護連携推進部会	医療機関一覧表作成のための情報共有資料について	13名
4月20日（木）	管理者会議	高齢者福祉課と地域包括支援センターの役割分担について	10名
4月20日（木）	生活支援体制整備部会 権利擁護班	平成29年度の計画について	16名
4月20日（木）	生活支援体制整備部会 介護予防・地域づくり班	平成29年度の課題と目標について	16名
4月20日（木）	認知症施策推進部会	平成29年度の主な活動目標	13名
4月20日（木）	担当者会議	総合事業について	28名
5月12日（金）	生活支援体制整備部会 権利擁護班	障がい者年金者に関する知恵袋（事例検討）	11名
5月18日（木）	管理者会議	第7期介護保険計画策定のためのヒアリングについて	10名
5月19日（金）	認知症施策推進部会	平成29年度のラン伴について	13名
5月22日（月）	在宅医療・介護連携推進部会	医療機関一覧表作成の進捗状況	13名
6月8日（木）	生活支援体制整備部会 権利擁護班	権利擁護・成年後見についての広報掲載について	14名
6月15日（木）	管理者会議	尾道市内地域包括支援センター基本方針・運営方針について	10名
6月16日（金）	認知症施策推進部会	各圏域でのオレンジネットワーク会議のその後の経過報告	16名
6月20日（火）	生活支援体制整備部会 介護予防・地域づくり班	包括と生活支援コーディネーター合同会議	23名
6月27日（火）	在宅医療・介護連携推進部会	圏域での医療介護連携ネットワーク会議の開催について	12名
7月14日（金）	生活支援体制整備部会 権利擁護班	エンディングノート講演会	10名
7月20日（木）	管理者会議	包括のリーフレットについて	10名
7月21日（金）	認知症施策推進部会	おのみち見守り訓練について	16名
7月25日（火）	在宅医療・介護連携推進部会	市内医療資源集の作成について	13名
8月4日（金）	担当者会議	事業所等ヒアリング調査の結果について	24名
8月10日（木）	生活支援体制整備部会 権利擁護班	公証役場の業務内容について	14名

8月17日(木)	管理者会議	地域ケア会議の課題集約について	10名
8月18日(金)	認知症施策推進部会	世界アルツハイマーデー講演会について	16名
8月21日(月)	生活支援体制整備部会 介護予防・地域づくり班	住民説明会について	23名
8月29日(火)	第1回西部圏域オレンジネットワーク会議	認知症にやさしいまちづくりの取り組みについて	57名
9月8日(金)	生活支援体制整備部会 権利擁護班	エンディングノート講演会の役割分担	12名
9月15日(金)	認知症施策推進部会	オレンジネットワーク会議振り返り	15名
9月22日(金)	管理者会議	在宅医療・介護連携推進事業について	10名
9月22日(金)	担当者会議	地域ケア会議のデザイン図について	28名
9月26日(火)	在宅医療・介護連携推進部会	医療機関一覧表の進捗状況	17名
10月13日(金)	生活支援体制整備部会 権利擁護班	高齢者施設の種別と圏域付近の施設について	14名
10月19日(木)	管理者会議	地域づくりネットワーク会議の開催状況の報告	10名
10月20日(金)	認知症施策推進部会	認知症初期集中支援チームについて	16名
10月23日(月)	生活支援体制整備部会 介護予防・地域づくり班	住民説明会進捗状況	23名
10月24日(火)	在宅医療・介護連携推進部会	各圏域医療介護連携ネットワーク会議の報告	12名
11月9日(木)	管理者会議	認知症初期集中支援チームについて	10名
11月10日(金)	生活支援体制整備部会 権利擁護班	高齢者虐待研修について	14名
11月17日(金)	認知症施策推進部会	認知症にやさしいまちづくり講演会役割分担	16名
11月21日(火)	在宅医療・介護連携推進部会	各圏域医療介護連携ネットワーク会議の報告から見える圏域別課題	13名
12月5日(火)	生活支援体制整備部会 介護予防・地域づくり班	12月21日の講演会役割分担について	23名
12月8日(金)	生活支援体制整備部会 権利擁護班	高齢者虐待研修役割分担	10名
12月15日(金)	認知症施策推進部会	認知症初期集中支援チームについて	24名
12月19日(火)	担当者会議	認知症初期集中支援チームについて	16名
12月19日(火)	管理者会議	新しいシステムの課題・要望への返答について	10名

12月26日（火）	在宅医療・介護連携推進部会	圏域別課題のまとめ	13名
1月18日（木）	管理者会議	老人介護支援センターの報告	10名
1月19日（金）	認知症施策推進部会	尾道市オレンジカフェ連絡会の流れ、役割分担などについて	16名
1月23日（火）	生活支援体制整備部会 権利擁護班	介護保険料とサービス利用料金を滞納している事例検討	12名
1月30日（火）	在宅医療・介護連携推進部会	圏域別の解決すべき課題について	13名
2月14日（水）	生活支援体制整備部会 権利擁護班	虐待と疑われたケースについての検討	12名
2月15日（木）	管理者会議	認知症初期集中支援チームの動きについて	10名
2月15日（木）	担当者会議	老人介護支援センターの廃止について	26名
2月19日（月）	在宅医療・介護連携推進部会	今後のネットワーク会議について	12名
2月20日（火）	認知症施策推進部会	認知症初期集中支援チームの活動状況	16名
2月23日（金）	生活支援体制整備部会 介護予防・地域づくり班	「地元関係図」の作り方について説明	23名
3月14日（水）	生活支援体制整備部会 介護予防・地域づくり班	住民説明会の進捗状況について	23名
3月16日（金）	生活支援体制整備部会 権利擁護班	来年度の取り組みについて	14名
3月16日（金）	認知症施策推進部会	尾道市オレンジカフェ連絡会について	16名
3月22日（木）	管理者会議	来年度の部会の編成について	10名
3月26日（月）	在宅医療・介護連携推進部会	本年度の成果と反省について	13名

※尾道市西部地域包括支援センター定期会議を毎月1回開催（事業所会議 月1回）

（6）研修等

（ア）尾道市介護支援専門員連絡協議会主催・共催

月 日	内 容	参加職員数
4月13日（木）	第191回研修会「地域包括ケアとケアマネジャーの役割について」 講師：広島県東部厚生環境事務所 参事 舛広 猛さん 尾道市地域包括ケア連絡協議会会長 三宅規之先生	5名
5月16日（火）	尾道主任ケアマネの会 グループワーク	2名
6月29日（木）	第193回研修会 第1回尾道市地域包括ケア連絡協議会研修会 「COPD慢性閉塞性肺疾患の診療と在宅ケア」 講師：まきはたクリニック 巻幡 清先生	3名
8月24日（木）	野中式事例検討会 講師：安井 由枝さん	2名
9月14日（木）	第195回研修会「自立支援のケアプランについて考える」 講師：ケアプランよりしま 米澤一志さん	3名

10月3日(火)	第197回研修会 第10回尾道市地域包括ケア連絡協議会研修会 「もっと知ろう腎臓病のこと」 講師：かつたにクリニック 勝田昌平先生	2名
10月4日(水)	第198回研修会「歯科医師会と介護支援専門員との連携～口腔アセスメントチェックシートを活用しよう～」 講師：尾道市歯科医師会副会長 三藤 聡先生、歯科医師会会員 講師：尾道市薬剤師会会長 田辺ナオさん	3名
10月12日(木)	第199回研修会「自立支援のケアプランについて考える」 講師：ケアプランよりしま 米澤一志さん	3名
11月16日(木)	第11回尾道市地域包括ケア連絡協議会研修会 尾道市介護支援専門員連絡協議会 研修会 「事例検討会(人格障害等の精神疾患を抱える本人・介護者へのかかわりについて)」 事例提供者：因島医師会ケアマネステーション 池原喜子さん 助言：きやすクリニック院長 木保正彦先生	3名
11月24日(金)	第201回研修会「自立支援のケアプランについて考える」 講師：ケアプランよりしま 米澤一志さん	2名
12月12日(火)	第202回研修会「マイクロカウンセリング技法を用いた話の聴き方」 講師：大阪人間科学大学 医療心理学科教授 山本孝子先生	2名
1月25日(木)	第12回尾道市地域包括ケア連絡協議会研修会 尾道市介護支援専門員連絡協議会 研修会 「在宅医療に役立つくすりのQ&A」 講師：ファーマシィ病院前薬局 薬局長 山田真弘さん	1名
2月1日(木)	第206回研修会「認知症高齢者の現状と各事業の取り組みについて」 講師：尾道市高齢者福祉課 砂田清勢美さん 尾道市社協地域福祉課 北森盛子さん 管理栄養士 長久美さん	4名
3月8日(木)	第207回研修会「2018年診療報酬・介護報酬同時改定と介護支援専門員に求められること」 講師：県立広島大学保健福祉学部 金子 努先生	7名
3月15日(木)	香川県綾川町陶病院視察研修	1名

(イ) 広島県・その他

月 日	研 修 名	参加職員数
4月16日(日)	平成29年度「居宅ケアマネ業務の必須知識」 講師：平田知伯さん	1名
4月19日(水)	「多職種で進める脳卒中後の食支援」 講師：猪原歯科 猪原 健先生	1名
4月22日(土)	2017年度主任介護支援専門員フォローアップ研修 講師：金子 努先生	1名
5月10日(水)	平成29年度 多職種連携研修 ～難病患者を理解し、在宅療養を支援するには～	1名
5月31日(水)	平成29年度みらい福祉勉強会「障害のある方の制度・サービスについて」	1名
6月9日(金)	尾道総合病院 連携パスについて	1名
6月13日(火)	吉和町内会・自宅でのリフォームや安否確認について	4名
6月15日(木)	地域包括ケアシステムの構築に向けたセミナー	1名

6月19日（月）	高齢者の安全な薬物療法等	1名
7月14日（金）	平成29年度 広島県地域包括・在宅介護支援センター協議会 地域包括支援センターリーダー研修	1名
7月19日（水）	尾道総合病院 当院での心臓リハビリテーション症例について	1名
7月26日（水）	平成29年度 市町等苦情処理ブロック別連絡会議	1名
8月25日（金）	平成29年度 広島県地域包括・在宅介護支援センター協議会 地 域包括支援センターリーダー研修	1名
9月5日（火）	平成29年度 中国ブロック地域包括・在宅介護支援センター協議 会「地域包括ケアシステムにおける地域包括・在宅介護支援セン ターの役割・機能」について	1名
9月6日（水）	平成29年度 中国ブロック地域包括・在宅介護支援センター協議 会「地域包括ケアシステムにおける地域包括・在宅介護支援セン ターの役割・機能」について	1名
9月10日（日）	救急の日 市民公開講座	2名
9月20日（水）	平成29年度地域包括支援センター職員研修 「介護予防ケアマネジメントと自立支援型地域ケア会議」	1名
10月6日（金）	主任介護支援専門員更新研修 他9日間	1名
10月11日（水）	アンガーマネジメント研修	1名
10月16日（月）	防災についての取り組みについて	1名
10月18日（水）	広島県地域包括・在宅介護支援センター協議会 第1回東部ブロック研修	2名
10月25日（水）	尾道市社会福祉協議会職員研修「マナー研修」 講師：現代マナーインストラクター 丸矢信子さん	2名
10月29日（日）	平成29年度在宅医療・介護連携の推進に係る多職種研修会	1名
11月2日（木）	保健福祉分野におけるプレイバックシアターの活用	1名
11月18日（土）	中国ブロック地域包括・在宅介護支援センター協議会 職員研修	1名
11月20日（月）	平成29年度地域密着型サービス事業者集団指導研修	1名
11月22日（水）	平成29年度地域包括支援センター職員研修「介護予防ケアマネジ メントと自立支援型地域ケア会議」	1名
12月7日（木）	広島県東部認知症疾患医療センター主催 「認知症とともに暮らすために」講演会	2名
12月19日（火）	広島県認知症サポーター上級者育成ステップ講座	1名
2月4日（日）	平成29年度圏域地対協研修 「在宅医療の環境と地域包括ケアシステム」	2名
2月7日（水）	平成29年度第2回地域づくりによる介護予防推進支援研修会	1名
2月10日（土）	第17回ケアマネジメント広島大会	1名
2月16日（金）	認知症サポーター養成講座	1名
2月21日（水）	高齢者虐待研修会	4名
2月22日（木）	広島県認知症介護実践基礎研修	1名
3月3日（土）	びんご圏域ケアチャレンジフォーラム 講師：茨木県立健康プラザ 大田仁史先生	2名

3月10日（土）	平成29年度介護保険制度及び看護・介護・地域リハビリテーション合同研修会	1名
3月13日（火）	平成29年度広島県地域医療介護総合確保研修	1名
3月15日（木）	集団指導研修（介護報酬改定について）	2名
3月21日（水）	尾道人生100才宣言 式典行事	2名
3月26日（月）	平成29年度若年性認知症ネットワーク研修	1名

14. 介護保険事業

制度の改正や利用者減による厳しい経営状況の中、引き続き経費節減と効率的な事業経営に努め、全8事業所（本所4事業所・因島支所2事業所・瀬戸田支所2事業所）で、高齢者が住み慣れた地域の中で可能な限り自立した生活を営むことが出来るよう、介護保険事業を行った。

（1）居宅介護支援事業

要介護・要支援者の心身の状況や置かれている環境、本人や家族の希望を勘案し、質の高いケアマネジメントを行うことにより、居宅サービス、地域密着型サービスあるいはその他の保健医療サービス等を適切に利用できるような、居宅サービス計画を作成し、その計画に基づくサービスの提供が適切に行われるよう、サービス提供事業者と連絡調整を行うなどの支援を行った。また、保険者より委託を受け、要介護認定調査、住宅改修等の事業を実施した。

① 尾道市社会福祉協議会居宅介護支援事業所

事業所の目標を、「介護保険の動向をつかみ新しい総合事業を理解することができるようになる」「介護保険以外の関連制度を理解し連携することができるようになる」と定め、ケアマネジャー5名で業務を行った。

また、広島県介護支援専門員協会などの各種団体が実施する研修会へ、講師やファシリテーターとして参加し、平成30年2月には広島県介護支援専門員実務研修受講生3名の受け入れを行った。

ア 利用者の状況

居宅サービス計画作成依頼件数 179件、要介護認定調査実施件数 115件

介護保険

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
1	7	36	59	28	22	22	175

総合事業

事業対象者	要支援1	要支援2	合計
0	1	3	4

イ 研修・会議の実施状況

（ア）事業所内研修・会議

月 日	内 容	参加者数
5月17日（水）	「第1回医学知識の研修会～糖尿病予防について、予防・改善へ解剖生死学から学ぶ～」 講師：尾道市福祉保健部保険年金課 保健師 菊森美佐保さん	17名

6月21日(水)	「国保・後期高齢者医療制度について」 講師：尾道市福祉保健部保険年金課 梅林美穂さん山根未来さん	22名
8月17日(木)	伝達研修「法令遵守・倫理・プライバシー保護・サービスの公表 制度改正について」	5名
8月24日(木)	事業所実地指導及びケアプランチェック実施後の意見交換 瀬戸田支所すずらん居宅介護支援事業所合同	11名
9月20日(水)	「第2回医学知識の研修会 高齢者の肺炎予防～予防接種制度 を中心に学ぶ～」 講師：尾道市福祉保健部保険年金課 野坂有里子さん	14名
10月25日(水)	尾道市社会福祉協議会職員研修「マナー研修」 講師：現代マナーインストラクター 丸矢信子さん	4名
10月31日(火)	家族交流会開催(家族17名、職員6名)	23名
11月28日(火)	伝達研修「認知症を理解し地域で支え合う為に～認知症カフェに ついて～」 講師：認知症介護研究・研修仙台センター 主任研修研究員 矢吹知之さん	5名
2月28日(水)	尾道市社会福祉協議会職員研修「人権について」 講師：県立広島大学保健福祉学部人間福祉学科 手島 洋先生	2名
3月1日～9日	職員新人研修	1名
3月9日(金)	平成30年度介護報酬改定研修の確認と今後の対策について 平成29年度個人・事業所目標の評価と次年度の目標設定について	6名

事業所内利用者把握と諸連絡については毎週1回開催した

(イ) 事業所外研修(尾道市介護支援専門員連絡協議会主催・共催)

月 日	内 容	参加者数
4月13日(木)	第191回研修会「地域包括ケアとケアマネジャーの役割について」 講師：広島県東部厚生環境事務所 参事 舛広 猛さん 尾道市地域包括ケア連絡協議会会長 三宅規之先生	5名
5月16日(火)	「おのみち主任ケアマネの会」グループワーク	3名
6月29日(木)	第193回研修会 第8回尾道市地域包括ケア連絡協議会研修会 「COPD慢性閉塞性肺疾患の診療と在宅ケア」 講師：まきはたクリニック 巻幡 清先生	1名
7月6日(木)	第194回研修会「事例検討会～野中式を活用して」 講師：小規模多機能事業所こころ 安井由技さん	2名
9月14日(木)	第195回研修会「自立支援のケアプランについて考える」 講師：ケアプランよりしま 米澤一志さん	3名
10月3日(火)	第197回研修会 第10回尾道市地域包括ケア連絡協議会研修会 「もっと知ろう腎臓病のこと」 講師：かつたにクリニック 勝田昌平先生	1名
10月4日(水)	第198回研修会「歯科医師会と介護支援専門員との連携～口腔ア セスメントチェックシートを活用しよう～」 講師：尾道市歯科医師会副会長 三藤 聡先生、歯科医師会会員 講師：尾道市薬剤師会会長 田辺ナオさん	1名
10月12日(木)	第199回研修会「自立支援のケアプランについて考える」 講師：ケアプランよりしま 米澤一志さん	3名

10月13日（金）	第200回研修会「事例提供者に焦点を当てた事例検討会」 講師：広島県介護支援専門員協会副会長 金子 努先生 大分県介護支援専門員協会メンバー	3名
11月24日（金）	第201回研修会「自立支援のケアプランについて考える」 講師：ケアプランよりしま 米澤一志さん	2名
12月12日（火）	第202回研修会「マイクロカウンセリング技法を用いた話の聴き方」 講師：大阪人間科学大学 医療心理学科教授 山本孝子先生	3名
2月1日（木）	第206回研修会「認知症高齢者の現状と各事業の取り組みについて」 講師：尾道市高齢者福祉課 砂田清勢美さん 尾道市社協地域福祉課 北森盛子さん 管理栄養士 長久美さん	1名
3月8日（木）	第207回研修会「2018年診療報酬・介護報酬同時改定と介護支援専門員に求められること」 講師：県立広島大学保健福祉学部 金子 努先生	5名

事業所外研修（広島県、その他）

4月16日（日）	「居宅ケアマネ業務の必須知識」 講師：広島県介護支援専門員協会 平田知伯さん	1名
4月27日（木）	「平成29年度西部圏域第2回野中式事例検討会」 講師：居宅介護支援事業所こころ 安井由技さん ファシリテーター：尾道市社会福祉協議会居宅介護支援事業所 村上泰子 ケアプランセンターすまいる 谷川浩子さん	2名
5月22日（月） 7月12日（水）	平成29年度広島県介護支援専門員更新・専門Ⅰ研修 ファシリテーターとして参加	1名
6月19日（月）	「おのみち在宅支援講習会」Vol.Ⅳ-3 主催：尾道薬剤師会 「介護の現場とポリファーマシー」 講師：東広島薬剤師会副会長 金子康隆さん 「高齢者の安全な薬物療法」講師：沢井製薬㈱ 岡田民生さん	1名
7月～9月	平成29年度広島県介護支援専門員更新・専門Ⅱ研修	1名
8月10日（木）	「法令遵守・倫理・個人情報・プライバシー保護について」 講師：広島県介護支援専門員協会	1名
9月21日（木）	「平成29年度西部圏域第3回野中式事例検討会」 主催：尾道市西部地域包括支援センター 講師：居宅介護支援事業所こころ 安井由技さん ファシリテーター：尾道市社会福祉協議会居宅介護支援事業所 村上泰子 ケアプランセンターすまいる 谷川浩子さん	1名
10月16日（月）	「近所の精神（自助・共助）、防災隣組で安全・安心なまちづくり」 主催：尾道青年会議所 講師：山村武彦 さん	3名
10月24日（火）	「精神疾患におけるケアプランのポイント」 主催：広島県介護支援専門員福山ブロック会 講師：広島国際大学 教授 山路博文さん	1名
10月28（土）	「第1回西部圏域 医療・介護ネットワーク会議」 主催：尾道市西部地域包括支援センター 講師：尾道市健康推進課 村上明美さん 高齢者福祉課・久留飛高成さん	3名
11月28日（火）	「認知症を理解し、地域で支え合うために」 講師：認知症介護研究・研修仙台センター 主任研修研究員 矢吹知之さん	1名

1月12日（金）	「アンガーマネジメント研修会IN尾道」 主催：広島県介護福祉士会 講師：日本アンガーマネジメント協会 梶田多恵子さん	1名
1月15日（月）	「平成29年度クレーム対応研修」 主催：広島県社会福祉協議会 講師：(株)ツクイ 専任講師 山郷政史さん	1名
1月16日（火）	第6回「多職種連携推進研修会」 主催：JA尾道総合病院 講師：呼吸器内科 吉田 敬先生 歯科衛生士 奥河知恵さん、 看護師 岡本奈緒さん	1名
2月16日（金）	「平成29年第3回度地域連携パス勉強会」 主催：JA尾道総合病院	2名
2月18日（日）	「平成29年度ケアマネジメント指導者・ファシリテーター養成研修」 講師：広島県介護支援専門員協会	2名
3月15日（木）	「平成29年度広島県介護サービス事業者集団指導研修」 主催：広島県地域福祉課 介護保険事業者指導グループ	1名

②尾道市社会福祉協議会すずらん居宅介護支援事業所

事業所の目標を、「認知症の人を含む高齢者の理解と地域を知ることができ、支援に繋がられる」と定め、専任ケアマネジャー4名で業務を行った。

ア 利用者の状況

居宅サービス計画作成依頼件数 136件、要介護認定調査実施件数 227件

介護保険

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
3	9	38	29	25	18	11	133

総合事業

事業対象者	要支援1	要支援2	合計
0	2	1	3

イ 研修・会議の実施状況

(ア) 事業所内研修

月 日	内 容	参加者数
6月21日（水）	第1回医学知識の研修会～糖尿病予防について、予防・改善へ解剖生死学から学ぶ～ 講師：尾道市福祉保健部保険年金課 保健師 菊森美佐保さん	1名
10月25日（水）	尾道市社会福祉協議会職員研修「マナー研修」 講師：現代マナーインストラクター 丸矢信子さん	1名

※事業所内でのケアマネ会議は月1回（第1水曜日）に実施

※生口島のケアマネ会議は2カ月に1回（第3火曜日）に実施（偶数月）

※因島のケアマネ会議は2カ月に1回（第3水曜日）に実施（奇数月）

(イ) 事業所外研修（尾道市介護支援専門員連絡協議会主催・共催）

月 日	内 容	参加者数
4月13日（木）	尾道市介護支援専門員連絡協議会 総会・研修会「地域包括ケアとケアマネジャーの役割について」 講師：広島県東部厚生環境事務所・保健所 舛広猛 参事 尾道市地域包括ケア連絡協議会 三宅規之 会長	4名

5月16日(火)	おのみち主任ケアマネの会 グループワーク	1名
6月29日(木)	第8回尾道市地域包括ケア連絡協議会研修会 尾道市介護支援専門員連絡協議会 研修会 「COPD(慢性閉塞性肺疾患)の診療と在宅酸素療法について」 講師：まきはたクリニック 院長 巻幡清先生	2名
8月24日(木)	尾道市介護支援専門員連絡協議会 研修会 「事例検討会～野中式を活用して～」 講師：小規模多機能事業所 ころろ庵 安井由技さん	1名
10月3日(火)	第10回尾道市地域包括ケア連絡協議会研修会 尾道市介護支援専門員連絡協議会 研修会 「もっと知ろう腎臓病のこと」 講師：かつたにクリニック院長 勝谷昌平先生	3名
10月4日(水)	尾道市介護支援専門員連絡協議会 研修会 「歯科医師と介護支援専門員との連携」 講師：尾道市歯科医師会副会長 三藤聡先生	2名
11月16日(木)	第11回尾道市地域包括ケア連絡協議会研修会 尾道市介護支援専門員連絡協議会 研修会 「事例検討会(人格障害等の精神疾患を抱える本人・介護者へのかかわりについて)」 事例提供者：因島医師会ケアマネステーション 池原喜子さん 助言：きやすクリニック院長 木保正彦先生	2名
12月12日(火)	尾道市介護支援専門員連絡協議会 研修会 「マイクロカウンセリング技法を用いた話の聴き方」 講師：大阪人間科学大学 医療心理学科教授 山本孝子先生	1名
1月25日(木)	第12回尾道市地域包括ケア連絡協議会研修会 尾道市介護支援専門員連絡協議会 研修会 「在宅医療に役立つくすりのQ&A」 講師：ファーマシー病院前薬局 薬局長 山田真弘さん	1名
2月1日(木)	尾道市介護支援専門員連絡協議会 研修会 「尾道市における認知症高齢者の現状と関連事業の状況について」 講師：尾道市高齢者福祉課 砂田清勢美さん 尾道市社会福祉協議会地域福祉課 北森盛子さん 管理栄養士 長久美さん	2名
3月8日(木)	尾道市介護支援専門員連絡協議会 研修会 「2018年診療報酬・介護報酬同時改定と介護支援専門員に求められること」 講師：県立広島大学 保健福祉学部人間福祉科 金子努先生	3名

事業所外研修 (広島県、その他)

7月24日(月)	平成29年度広島県介護支援専門員更新・専門研修課程Ⅱ 「介護保険制度及び地域包括ケアシステムの今後の展開」	1名
8月10日(木)	法令遵守、倫理、個人情報・プライバシー保護 ～「介護サービス情報の公表」制度対応～	1名
8月18日(金)	平成29年度広島県介護支援専門員更新・専門研修課程Ⅱ 「リハビリテーション及び福祉用具の活用に関する事例」 「認知症に関する事例」	1名
9月1日(金)	平成29年度広島県介護支援専門員更新・専門研修課程Ⅱ 「入退院時における医療との連携に関する事例」 「家族への支援の視点が必要な事例」	1名

9月13日（水）	平成29年度広島県介護支援専門員更新・専門研修課程Ⅱ 「看取り等における看護サービス活用に関する事例」 「社会資源の活用に向けた関係機関との連携に関する事例」	1名
9月15日（金）	平成29年度広島県介護支援専門員更新・専門研修課程Ⅱ 「状態に応じた多様なサービス（地域密着型サービス、施設サービス等）の活用に関する事例」	1名
11月22日（水）	因島歯科医師会『口腔ケア』研修 「高齢者の口腔ケア」～総合病院の歯科衛生士の立場から～ 講師：興生総合病院・広島県歯科衛生士会理事 向井麻理子さん	3名
11月30日（木）	平成29年度広島県認定調査員フォローアップ研修	3名
2月16日（金）	地域連携パス勉強会「服薬遵守の重要性について」 講師：JA尾道総合病院薬剤部 藤原典子さん 講師：JA尾道総合病院栄養科 黒飛佳子さん 講師：JA尾道総合病院リハビリテーション科 谷出康士さん	1名

(ウ) その他、交流会・会議

月 日	内 容	参加者数
4月11日（火） 6月13日（火） 2月13日（火）	スイミー会議	1名
5月15日（月）	民生児童委員と介護支援専門員の交流会	4名
9月8日（金）	生口島オレンジネットワーク会議	3名
9月12日（火）	尾道市社会福祉協議会&スイミー 看取り講演会 「教えて看護師さん！こころの不安」 講師：YMCA訪問看護ステーション・ピース所長 がん看護専門看護師 濱本 千春さん	3名
10月12日（木）	第1回生口島圏域医療・介護ネットワーク会議	3名
10月16日（月）	尾道市社会福祉協議会&スイミー 看取り講演会 「教えて看護師さん！看護の方法」 講師：瀬戸田診療所 看護師 濱本洋子さん、笠間祐里子さん	2名
11月16日（木）	第2回因島生活圏域医療・介護ネットワーク会議	3名
1月25日（木）	認知症初期集中支援チームについて	3名
3月15日（木）	介護サービス事業所 集団指導研修	1名

(2) 訪問介護事業

介護現場で働く人材に不足を来しており、必要量の介護サービス提供が困難となってきた現状であるが、要介護者や要支援者に対し、介護福祉士などの資格を有する訪問介護員が居宅を訪問し、入浴、排泄、食事等の身体介護サービスや調理、洗濯、買い物等の生活支援サービスを実施した。また、平成29年4月から介護予防・日常生活支援総合事業の訪問型サービス（介護予防訪問介護相当）を実施した。

①尾道市社会福祉協議会訪問介護事業所

事業所の目標を、「初心に返り素直な気持ちでご利用者さまに接し、質の良いサービスを提供する」「魅力ある職場づくりに努め、ヘルパーの輪を広げる」と定め、11名の常勤ヘルパーと10名の嘱託ヘルパー、44名の登録ヘルパーが在宅の身体介護や生活援助にあたった。

ア 利用者の状況

利用者数 介護 218 名、介護予防 76 名、総合事業 111 名、合計 405 名

ブロック	1	2	3	4	5	6	市外	合計
介護	1	17	43	50	64	43	0	218
介護予防	1	5	11	24	29	6	0	76
総合事業	2	10	15	33	40	11	0	111
合計	4	32	69	107	133	60	0	405

介護保険

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
27	49	66	82	33	22	15	294

総合事業

事業対象者	要支援1	要支援2	合計
7	38	66	111

イ 研修・会議の実施状況

(ア) 事業所内研修

月 日	内 容	参加者数
4月12日(水)	倫理・法令遵守・個人情報・プライバシー保護	58名
5月10日(水)	ケース記録の書き方・ヒヤリ・ハット事故報告事例検討	51名
6月14日(水)	生活リハビリとは何か?	50名
7月12日(水)	食中毒って何?	44名
9月13日(水)	認知症を学ぶ	45名
10月11日(水)	緊急時対応研修	45名
11月8日(水)	感染症の基礎知識	49名
12月13日(水)	接遇研修	48名
1月10日(水)	人権学習 高齢者虐待・障害者虐待	44名
2月14日(水)	家事支援研修(掃除・洗濯)	45名
3月14日(水)	家事支援研修(調理)	46名

サービス提供責任者会議は毎月1回開催した

(イ) 事業所外研修

月 日	内 容	参加者数
4月18日(火)	糖尿病診療の医療・介護・福祉従事者連携を考える会	8名
6月29日(木)	第8回尾道市地域包括ケア連絡協議会研修 「COPD(慢性閉塞性肺疾患)の診療と在宅ケア」 講師:まきはたクリニック院長 巻幡 清先生	6名
8月10日(木)	法令遵守・倫理・個人情報・プライバシー保護に関する研修	1名
8月29日(火)	糖尿病診療の医療・介護・福祉従事者連携を考える会	7名
8月29日(火)	第1回西部圏域オレンジネットワーク会議	1名

10月3日(火)	第10回尾道市地域包括ケア連絡協議会研修会 「もっと知ろう腎臓病のこと」 講師：かつたにクリニック院長 勝谷昌平先生	2名
10月10日(火)	平成29年度精神保健福祉研修会	1名
10月28日(土)	第1回 西部圏域 医療・介護ネットワーク会議	2名
10月31日(火)	平成29年 感染症予防研修	1名
12月20日(水)	平成29年度 広島県障害者虐待防止・権利擁護研修	1名
1月16日(火)	平成29年度 クレーム対応研修	1名
1月25日(木)	第12回尾道市地域包括ケア連絡協議会研修会 「在宅医療に役立つすりのQ&A」 講師：ファーマシィ薬局長 山田 真弘先生	7名
3月15日(木)	平成29年度介護サービス事業者集団指導研修	2名
3月26日(月)	平成29年度障害福祉サービス事業者集団指導研修	1名

(ウ) 定例会議(年6回)への出席

「障害者地域ケア会議」「生活支援部会」《尾道市社会福祉課》	1名
-------------------------------	----

②尾道市社会福祉協議会因島ホームヘルパーステーション

事業所の目標を、「体調管理に心がけ、ヘルパー間の連携を密にし、的確な援助をする」と定め、2名の常勤と5名の登録ヘルパーが在宅の身体介護や生活援助にあたった。

ア 利用者の状況

利用者数 介護26名、介護予防12名、総合事業10名、合計48名

介護保険

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
1	11	9	14	1	2	0	38

総合事業

事業対象者	要支援1	要支援2	合計
0	1	9	10

イ 研修・会議の実施状況

(ア) 事業所内研修

月 日	内 容	参加者数
4月17日(月)	利用者のプライバシー保護の取り組みに関する研修	6名
5月15日(月)	認知症及び認知症ケアについての研修	6名
6月19日(月)	事件事例・ヒヤリハット事例・事故防止につながる事例検討 事故発生又は再発防止に関する研修	4名
8月21日(月)	接遇に関する研修	4名
9月11日(月)	認知症及び認知症ケアについての研修	6名
10月16日(月)	社協職員倫理及び法令遵守についての研修	6名
10月25日(水)	マナーについて	1名
11月20日(月)	クレーム対応の基本的な心構えと効果的接遇に関する研修	5名

12月18日（月）	ノロウイルス及びインフルエンザの予防についての研修	6名
1月15日（月）	感染症及び食中毒の発生の予防についての研修 感染症及び食中毒の発生事例・ヒヤリハット事例等の検討	5名
2月19日（月）	精神疾患の理解と対応	6名
3月19日（月）	1年のまとめ	6名

(イ) 事業所外研修

月 日	内 容	参加者数
5月30日（火）	介護保険勉強会事業説明	1名
11月22日（水）	高齢者の口腔ケア	1名
10月14日～ 11月18日	同行援護従事者養成研修（全5回）	1名
1月16日（火）	クレーム対応研修	1名
2月10日～ 3月3日	同行援護従事者養成研修（全5回）	1名

③尾道市社会福祉協議会すずらん訪問介護事業所

事業所の目標を、「ストレスをためず健康に過ごす」「自己満足でなく、利用者の自立に向けて援助を行い充実した生活を送ってもらうような声かけと笑顔で信頼関係を築く」「専門職としてそれぞれの役割を認識し自立支援を行える」と定め、2名の常勤ヘルパーと5名の登録ヘルパーが在宅の身体介護や生活援助にあたった。

ア 利用者の状況

利用者数 介護 29名、介護予防 11名、総合事業 10名、合計 50名

介護保険

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
1	10	11	8	5	4	1	40

総合事業

事業対象者	要支援1	要支援2	合計
1	3	6	10

イ 研修・会議の実施状況

(ア) 事業所内研修

月 日	内 容	参加者数
4月19日（水）	今年度事業所目標について・緊急時対応について（事例検討） 災害発生時対応について 利用者の状態について	6名
5月17日（水）	熱中症・食中毒予防について（資料を使用し確認をする） 同行援護・総合事業について	6名
6月21日（水）	熱中症事例検討（6/20までにレポート提出）食中毒発生状況について 食中毒の予防について・レポート提出	6名
7月19日（水）	病気と薬の知識 認知症の対応について（資料を使って確認をする）	5名
8月23日（水）	倫理・個人情報・プライバシー保護・法令遵守について 伝達講習	5名

9月20日（水）	高齢者・障害者虐待防止・権利擁護	5名
10月18日（水）	尾道市の現状と取り組みについて 在宅での看とりについて Jアラートについて	5名
11月15日（水）	マナー研修（接遇について） インフルエンザ事例検討・レポート提出	5名
12月18日（月）	総合事業について 年末年始の訪問について確認を行う（家族帰省・ショートステイ）	5名
1月17日（水）	障害者虐待防止・権利擁護（伝達講習） ヒヤリ・はっと（事例検討） 事故発生について（事例検討） 事業所自己評価について検討をする	5名
2月21日（水）	平成30年度目標について（各自メモを提出）利用者の状況を確認する 利用者に対する声掛け・注意点について	6名
3月19日（月）	平成30年度の事業所目標について 平成29年度1年間を振り返って 私たちの人権・利用者の人権・介護保険のここが変わります・総合事業 を利用するには（資料を使って確認）利用者の状況確認	5名

(イ) 事業所外研修

月 日	内 容	参加者数
9月8日（金）	生口島オレンジネットワーク会議	1名
10月12日（木）	第1回生口島圏域医療・介護ネットワーク会議	1名
10月25日（水）	マナー研修	1名
12月20日（水）	平成29年度 広島県障害者虐待防止・権利擁護研修	1名
1月25日（木）	「認知症初期集中支援チーム」の事業について	1名
3月15日（木）	平成29年度介護サービス事業者集団研修	1名

(3) 訪問入浴介護事業

自宅で入浴が困難な要介護者に対して、特殊な設備を備えた入浴車で訪問し、特殊浴槽を室内に設置して入浴介護サービスを行なった。

①尾道市社会福祉協議会訪問入浴介護事業所

事業所の目標を、「わからない事、困っている事があれば素直に言えるようスタッフ間のコミュニケーションを大切にする」「サービス提供技術の向上」「利用者、家族とのより良いコミュニケーションが保持できるように心がける」と定め、1名の常勤看護職員と、2名の臨時看護職員、6名の臨時介護職員が、在宅での訪問入浴介護にあたった。

ア 利用者の状況

利用者数 10名 利用実績 215回

月 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用回数	10	12	8	9	10	11	19	28	28	26	32	22	215

利 用 者 要介護度別	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
	0	0	2	2	0	3	3	10

イ 研修・会議の実施状況

(ア) 事業所内研修

月 日	内 容	参加者数
5月22日（月）	夏季入浴の注意事項検討会議	4名
7月10日（月）	接遇・コミュニケーション研修会議	4名
8月23日（水）	プライバシー保護・法令順守・倫理研修会議	4名
11月6日（月）	冬季入浴の注意事項検討会議	4名
11月17日（金）	事故の発生等緊急時対応に関する研修会議	4名
11月17日（金）	満足度アンケート調査結果検討会議	4名
1月5日（金）	事故防止対策・ヒヤリハット事例研修会	4名
1月5日（金）	入浴車での移動についての安全確認検討会議	4名
1月8日（月）	新任ヘルパー研修	4名
1月16日（火）	新任看護職員研修	4名
1月22日（月）	認知症ステップアップ研修会議	4名
1月26日（金）	平成30年度事業所目標についての検討会議	4名

※ ケース検討会議については計画に沿って毎月1回開催した。

（4）通所介護事業

通所介護計画に沿って、入浴介助（一般入浴または機械浴槽を使用しての入浴）、送迎サービス、食事サービス、その他必要な介護等を実施した。また、平成29年4月から介護予防・日常生活支援総合事業の通所型サービス（介護予防通所介護相当）を実施した。

①尾道市社会福祉協議会ふれ愛デイサービスセンター

事業所の目標を、「ここが自分の居場所だと思ってもらい、安心して過ごせるデイサービスになる」と定め、3名の常勤職員と4名の嘱託職員、13名の臨時職員で事業を展開した。

ア 利用者の状況

利用者数 介護68名、予防11名、総合事業13名、合計92名

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
利用者延数	526	535	552	545	567	563	
開設日数	25	27	26	26	27	26	
平均利用者数	21.0	19.8	21.2	21.0	21.0	21.7	
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者延数	533	518	504	448	418	479	6,188
開設日数	26	26	26	24	24	27	310
平均利用者数	20.5	19.9	19.4	18.7	17.4	17.7	20.0

介護保険

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
4	7	12	25	14	10	7	79

総合事業

事業対象者	要支援1	要支援2	合計
3	3	7	13

イ 研修・会議の実施状況

(ア) 事業所内研修

月 日	内 容	参加者数
4月5日(水)	年間計画について・食事検討会議	8名
4月19日(水)	買い物ツアー・防災訓練・業務改善・フッ素洗口・マニュアル検討	8名
5月18日(木)	避難訓練の反省	6名
5月24日(水)	買い物ツアー(屋外機能訓練)	7名
6月1日(木)	フッ素洗口について	21名
6月14日(水)	買い物ツアー(屋外機能訓練)・尾道大学演奏会・フッ素洗口	8名
6月28日(水)	マナー・コミュニケーション研修	18名
7月5日(水)	尾道大学吹奏学部コンサート・業務改善会議	8名
7月5日(水)	事業所 防火管理研修	8名
7月19日(水)	敬老会について	8名
8月18日(金)	敬老会について	7名
9月6日(水)	敬老会について	8名
9月27日(水)	法令遵守・倫理・プライバシー保護	6名
9月27日(水)	敬老会の反省	6名
10月4日(水)	家族交流会について	8名
10月18日(水)	ヒヤリハットについて対策と業務改善	9名
10月18日(水)	防災・リスクマネジメント・事故予防・ヒヤリハット予防	9名
11月8日(水)	家族交流会・フッ素洗口・鍋パーティーについて	7名
11月22日(水)	ブロック研修会	8名
11月22日(水)	家族交流会最終確認	8名
11月22日(水)	感染予防	8名
12月6日(水)	家族交流会の反省・鍋パーティーについて	8名
12月20日(水)	悩める認知症リーダーのための認知症ケアステップアップ研修	8名
12月20日(水)	フッ素洗口実施について	8名
1月10日(月)	餅つき・利用者服薬について	8名
1月24日(水)	救命講習	16名
2月7日(水)	満足度調査・業務改善について	7名
2月21日(水)	高齢者・障害者虐待・クレーム対応・アンガーマネジメント	8名
3月7日(水)	満足度調査	8名
3月23日(金)	介護中に緊急事態が発生した時の対処方法を学ぶ	7名

(イ) 事業所外研修

月 日	内 容	参加者数
6月27日(火)	社会福祉施設「防災安全研修」通所型 広島市総合防災センター	1名
8月10日(木)	法令遵守・倫理・個人情報・プライバシー保護に関する研修	1名
10月16日(月)	近助の精神(自助・共助) 防災隣組で安全・安心なまちづくり	1名
10月25日(水)	社協職員研修「マナーについて」 講師：現代マナーインストラクター 丸矢信子先生	1名
10月28日(土)	医療と介護の連携強化に向けた体制づくりと課題を検討する 在宅医療・介護連携の取り組み	1名
10月31日(火)	感染症予防研修 感染症を正しく知り、適切な予防対策を学ぶ	1名
11月10日(金)	平成29年度尾道ブロック職員研修会	1名
12月11日(月)	悩めるリーダーのための認知症ケアステップアップ研修	1名
12月20日(水)	障害者虐待防止法の理解と虐待事案 虐待防止の徹底を図る	1名
1月12日(金)	アンガーマネジメント 講師：日本アンガーマネジメント協会 梶田多恵子先生	1名
1月16日(火)	クレーム対応研修	1名
1月25日(木)	在宅医療に役立つすりのQ&A 講師：ファーマシィ病院前薬局薬局長 山田真弘先生	1名
3月8日(木)	介護中に緊急事態が発生した時の対処方法 講師：訪問看護認定看護師 越部恵美先生	1名
3月15日(木)	平成29年度介護サービス事業者集団指導研修	1名

ウ 行事等

季節にそった行事を行い、家族交流会では家族と打ち解けて交流することができた。レクリエーションでは毎月おやつ作りを行う中でおはぎなどを作り、昔を楽しんで好評であった。

午前中は、それぞれ得意な手芸や、共同作品作りを行った。

○ 年間行事

- | | |
|-------------|-----------------|
| 4月 花見ドライブ | 5月 避難訓練 |
| 6月 買い物ツアー | 7月 尾道大学吹奏楽コンサート |
| 8月 風船釣り・かき氷 | 9月 敬老会 |
| 10月 ミニ運動会 | 11月 家族交流会 |
| 12月 鍋パーティー | 2月 もちつき・節分会 |
| 3月 ひな祭り会 | |

○ レクリエーション

職員のピアノ伴奏による歌・ビデオ鑑賞・魚釣りゲーム・連想ゲーム・玉入れ・ビンゴゲーム・ボール送り・ボール入れ・絵合わせ・風船バレー・物送りゲーム・たこ焼き作り・お絵かきゲーム・おじゃみなげ・輪投げ・ボーリング・お金釣り・ふな焼き作り・ことば遊び・お好みボール作り・ジェスチャーゲーム・物覚えゲーム・おはぎ作り・風船釣り・田植えゲーム・ボールふりふりゲーム

○ ボランティアのみなさん

毎月1回三味線ボランティア（武田さん・中川さん・原田さん）に来ていただいた。どんぐりの会・菜の花会には、定例行事に協力していただいた。尾道大学吹奏楽部・門田保育園・いきいきガールズ・原満恵さんの舞踊・南京玉すだれ・音楽体操インストラクター・なごみ会（阿波おどり）

②尾道市社会福祉協議会因島デイサービスセンター

事業所の目標を「来てよかった」と思われるデイに、「また来るね」と次に楽しみにつながるデイに、楽しみ、安心が感じられるデイにと定め、4名の常勤職員と6名の嘱託職員、22名の臨時職員で事業を展開した。

ア 利用者の状況

利用者数 介護111名、予防15名、総合事業13名、合計139名

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
利用者延数	570	597	594	598	592	563	
開設日数	25	27	26	26	27	26	
平均利用者数	22.8	22.1	22.8	23	21.9	21.6	
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者延数	584	576	578	543	569	626	6,990
開設日数	26	26	26	24	24	27	310
平均利用者数	22.4	22.1	22.2	22.6	23.7	23.1	22.5

介護保険

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
5	10	30	34	25	15	7	126

総合事業

事業対象者	要支援1	要支援2	合計
0	4	9	13

イ 研修・会議の実施状況

(ア) 事業所内研修

月 日	内 容	参加者数
4月21日(金)	平成28年度ヒヤリハット見直し ADL表、マニュアル見直し	14名
6月21日(水)	避難訓練	30名
7月14日(金)	感染症・食中毒について	23名
12月14日(木)	避難訓練	30名

※介護職員・看護職員及び調理員は、個々に毎月ミーティングを行った。

(イ) 事業所外研修

月 日	内 容	参加者数
6月14日(水)	安全運転管理者講習	1名
7月25日～ 10月20日	広島県認知症介護実践者研修リーダー研修（全10日間）	1名

1月12日(金)	アンガーマネジメント研修 in 尾道	1名
1月25日(木)	認知症初期集中支援チームの事業について	1名

ウ 行事等

○ 年間行事

お花見ドライブ週間（4月） 母の日週間（5月） 父の日週間（6月）
 春の大運動会（6月） そうめん流し週間（7月）
 スイカ割り週間（7月） たこ焼き週間（8月） 敬老表彰（9月）
 秋の大運動会（10月） クリスマス会（12月） 初詣週間（1月）
 節分週刊（2月） ひな祭り週間（3月） コーヒー週間（適時）

○ レクリエーション

手遊び歌 新聞ボール投げ（豆まき） サイコロしりとり 血液サラサラ体操
 言葉遊び ジャンケンゲーム ボール遊び 棒を持ってリズム体操 輪投げ
 風船釣り カラオケ・唱歌など他
 椅子に座ってでもできる身体、頭を動かせるレクリエーションをした。

○ ボランティアのみなさん

オカリナ演奏(月1回)
 コーラス有志 銭寿会（踊り）
 春風フクロウさん（腹話術、バルンアート、紙芝居）
 キッズダンス（敬老の日、クリスマス行事協力）
 フラダンスボランティア ハーモニカ演奏
 ギターアンサンブル

15. 障害福祉サービス事業

障害のある人も普通に暮らし、地域の一員としてともに生きる社会作りを目指して、障害福祉サービスによる居宅介護等の「介護給付」と、移動支援等の「地域生活支援事業」を行い、障害者の自立を支えた。

（1）障害者訪問介護事業

在宅の障害者宅をホームヘルパーが訪問し、家事・介護・移動介護の援助を行い、自立支援を図った。

①尾道市社会福祉協議会訪問介護事業所

利用者数 60名 延利用回数 8,032回

②尾道市社会福祉協議会因島ホームヘルパーステーション

利用者数 10名 延利用回数 804回

③尾道市社会福祉協議会すずらん訪問介護事業所

利用者数 9名 延利用回数 320回

（2）障害者訪問入浴介護事業

在宅の障害者宅を入浴車で訪問し、ベッド横に浴槽を運んで入浴していただくことで清潔を保ち、快適な在宅生活が送れるようにサービス提供を行った。

○尾道市社会福祉協議会訪問入浴介護事業所

利用者数 6名

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用回数	39	42	41	43	45	42	47	41	47	42	41	37	507

(3) 障害者通所介護事業

在宅の障害者がデイサービスを利用することにより外出の機会をつくり、社会的孤立感の解消と家族の身体的・精神的な介護負担の軽減を図った。

○尾道市社会福祉協議会ふれ愛デイサービスセンター

利用者数 7名

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用回数	35	29	32	37	41	38	32	41	40	35	32	41	433